臺灣日日新報
夕刊
一月二十一日
夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人 [illegible]
臺北市榮町四丁目三十二番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市寶町（電話一〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話二〇〇） 臺南支局
花蓮港入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目（コスカビルディング內） 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（[illegible]館內） 東京支局

非聯盟國削除のみで我政府の諾否を求む

然も二十四時間の期限つき

廿一日の十九國委員會

【ゼネバ二十日發電通】新しく和協に立返るか四項適用に進むかの岐路に立ち且つサイモン英外相なくチェッコのベネシュ代表參加の微妙な空氣の裡に聯盟十九國特別委員會は二十日午後五時八分（臺灣時刻二十一日午前零時八分）非公開にて開會、協議約一時間半我代表部案に考慮を與へず十二月の決議原案より非聯盟國招請の件を削除せるものゝ諾否に就き東京政府より二十四時間內に回答されん事を希望する事に決し午後六時三十二分（臺灣時刻二十一日午前一時三十二分）散會した

【ゼネバ二十日發聯合】十九ケ國委員會は日本政府に對し非聯盟國招請の一項を除き十二月の決議案を日本が受諾するや否やの最終的回答をまつため二十四時間の期限をきめ明二十一日午後五時限として最後の態度を決定する事に決した

議事內容

ベネシュ氏が―― 果然、會議をリード

エデン次官の腕がきかぬ

【ゼネバ二十日發電通】本日の十九國委員會は約一時間半の秘密會の後結局十八日の委員會の最後的通告に對し日本政府の回訓未着なるを理由にその到着を待つこととし散會、二十一日午後更に會議を續行することとなつた、即ちイーマンス議長は所謂ドラモンド杉村案を修正せる日本代表部案を披露したが委員會は日本が十八日委員會で決せる非聯盟國招請を削除せる十九國委員會決議案に對し諾否の回答をなすまでは和協の討議をなすは無益なりと拒否した、次で委員會は十五條四項の勸告案を直ちに各委員に配付すべきや又は明日の會議を待つべきや等手續に關する討議に移したが結局その配付は延期するに決した、尚日本代表部案に就きイーマンス議長が紹介したが委員中その討議を極力主張するものなく委員會は二十三日まで委員會延期を提議したが否決された、之より先委員會前イーマンス議長は事務局でドラモンド事務總長と協議したが久しぶりで顏を見せたチエッコのベネシュ氏はドラモンド總長と興奮し語り合つて居たが、果然本日の會議ではベネシュ氏がリードし日本政府の回答あるまで審議を進むべからずと極力主張した、然してベネシュ氏は二十一日續開を極力主張しドラモンド總長は婉曲に延期を求めたが、遂に頑張り通した、サイモン英外相に代れるエデン次官のみ繰返し延期を主張したがサイモン外相睨みが利かずベネシュ氏等小國筋の勢ひ強くベネシュ氏の意見遂に貫徹された、某大國代表の觀測に依れば若し彼等で表決せば一、二名を除き大多數は四項適用を可決する形勢であつたと

回答なくば報告書起草

總會は卅日に開會出來やう

【ゼネバ二十日發電通】本日の十九國委員會は遂に規約第十五條四項に依る勸告案を含む報告案起草委員會組織提案は採決に致らなかつたが若し日本の回答が二十一日午後四時まで到着せねば十九國委員會は日本政府の回答否定的なりと思惟し、直ちに四項に依る報告案の起草に向ふものと解されて居り、委員會一般の空氣は兎も角も現實に總會が四項に依る勸告案を含む報告書を採擇するまでは和協可能なりとて勸告案の起草を開始すべしとの意見に傾き聯盟筋は總會は本月三十日開會は可能と見らる

我代表部責任を負ひ回訓前に最後案表示

細い點三項を讓步して

【ゼネバ二十日發電通】松岡代表が全責任を負ひイーマンス議長に提出の意見表示の內容は十八日の日本案の細かい點は皆譲り十三日の我代表部の修正附事務局案に還元し第一決議案の第三項に聯盟規約不戰條約、九國條約の語を入れその代りに非聯盟國招請の件を除いたものである、松岡代表のこの決心はイーマンス、ドラモンド兩氏等の和協努力ある一方支那其他小國が四項に移らん事を急ぎ事態急迫、和平提案の責任を日本に轉嫁せんと微妙な空氣動き東京と打合せを繰返すを許さざるため裁量權限を用ゐ最大限の讓歩を爲したものである、然して之が提案であり背水の陣である、而提出せる案の詳細內容左の如し

一、十八日の委員會で議長が日本案として正式提示せる第一決議案の三項に「調査委員報告書九章諸原則は斯くの如き解決のために有力な基礎を與へるものなるに鑑み」とあるを改め「有利な基礎を構成するものなるに鑑み」とする

二、第一決議案の四項中「右原案が滿洲に於ける情勢進展に對しどの程度まで適用され得べきかを一定することが總會の責務なるに鑑み」とあるを改め「情勢進展に如何に適用され得べきかを云々」とする

三、第三項末尾に「又右解決は規約、不戰條約、九國條約の規定に適合すべきものなるを確認し」なる字句を新たに追加す

四、理由書二項に「委員會は調査委員報告書の前八章中より說明に必要な或要素を求むることを得べし」とある中「或る要素」なる字句を「一切の要素」と改むること

以上四點で讓歩すると同時に日本は非聯盟國招請は十九國委員會の意見で放棄されたるもので決議案に挿入しなしと信じてゐる

コムミユニケ發表

十九國委員會の散會後

【ゼネバ二十日發聯合】十九ケ國委員會散會後午後七時五十分左のコムミユニケが公表された

十九ケ國委員會は本日午後會議を開いた、イーマンス氏は日本代表部が自身の發意に基き通達し來た提案を報告した、十八日十九ケ國委員會が日本代表部に提示し、而して日本代表部が東京政府に送達した方諸訓に對してはまだ何らの回答に接せざる事を委員會に報告した、此質問は昨年十二月の委員會で起草された決議草案の他の條項を日本が受諾する事を條件として非聯盟國の招請取止めの日本修正案を委員會が受諾する

可能性

に言及したものだかくて委員會は日本に此回答通告する餘裕を與ふるため明日迄休會に決した、委員會は又當事者間で協定に到達する事は不可能なる事が判明した場合に執るべき手段につき意見の交換をした

米露招請を含まぬ決議案は受諾せず

支那代表部から聲明

【ゼネバ二十日發電通】二十日の十九國委員會後支那代表部は左の如き聲明書を發表した

支那代表部は和協委員會に米露を招請するを含まざる決議案は如何なる決議案と雖も受諾は出來ぬ、米露の協力は最も望ましく且つ必要であり、米は聯盟の支那調査委員會に代表されてゐるから聯盟は道義的にも米を招請する義務あり、十九國委員會の決議案中には滿洲國の非承認非聯盟國に關する明確な敍述がなければならぬ、支那は聯盟の根本精神に影響を及ぼす如き問題には妥協讓歩をなすを得ぬ支那は過去一年四月間忍耐し和協を待つて來たがこの希望は裏切られたのではないか、恐る

「依然希望は捨てぬ」

議長と會見後 松岡代表語る

【ゼネバ二十日發電通】イーマンス議長と會見後松岡代表は語る

例に依り小國筋が氣勢を擧げてゐる樣であるが余は聯盟が聯盟より全滅せぬ限り依然希望を捨てぬ國民も亦騷ぐに當らぬ、我代表部よりの提案を審議しなかつた事情は不滿であるが不審議を主張した人が何人かを思へば別に腹を立つるにも及ばぬ、イーマンス氏に我代表部案の內示せる際の嬉しさうな態度を思へばイーマンス・ドラモンド兩氏が之で和協の努力を中止しようとは思はれぬ、成るべく早く回訓を得たいが小國のみの意見で決するとせば聯盟自らその無意義なること暴露する樣なこととならう

わが三代表が今後の方針を協議

代表部案を以て邁進

【ゼネバ廿日發電通】松岡代表はイーマンス議長と會見後ホテルに歸るや長岡、佐藤兩代表と三人鼎坐し一時間に亙り委員會の模樣及今後の方針に付き熟議したがサイモン氏等も出席せず殆ど小國筋のみの集まりの感あり本日の委員會の形勢等には頓着せず既に提出せる我代表部案の公平且つ合理的內容が今後の實際的審議の基礎として最良なりとの確信を變へず回訓と反する所なき限り飽くまで代表部案をもつて和協の望みを捨てず一路邁進に決し更に午後十時より代表部全體會議を開き協議した

松岡代表議長を訪問

委員會散會の後

【ゼネバ二十日發電通】本日十九國委員會後午後七時松岡代表はイーマンス議長の招きに依り同議長を訪問し委員會の結果に就き報告を受け同時に議長より日本政府の回答に就き催促を受けたので松岡代表は成るべく早く出來れば二十一日朝までに回訓到着を希望する旨答へ七時十五分辭去した、次で杉村次長と七時四十分まで密議後ホテルに歸つた

松岡代表ドラモンド總長と會見

委員會の前に

【ゼネバ二十日發電通】松岡代表は澤田部局長をして昨夜ドラモンド事務總長に對し提示せしめた我代表部の意見に付きドラモンド總長より返事を受取つたので二十日午後零時四十五分ドラモンド總長を訪問右の說明を爲したが政府の回訓未到着なるもその趣旨を察知し得るから昨夜の意思が示す基礎に討議を爲すも差支へなしと告げたものと解さる

ベネシュ氏來壽

【ゼネバ二十日發電通】チェッコ代表ベネシュ外相は國務多忙のため國內に止まりジゼルスキー氏を十九國委員會に出席せしめつつあつたが二十日正午再びゼネバに乘込み反日政策の牛耳をとることとなつた尚スエーデン代表も二十一日來滯の習

日露滿三國の共同委員會案

新露國大使の來任後

交涉は進展せん

【東京二十一日發電通】交涉中の日露不可侵條約に附隨し發生せる諸般國境の事故防止の目的、日露滿三國共同委員會設置に付いては外務省は滿洲國側と協議の結果その必要を認め滿洲・日露・日滿不可侵條約締結交涉以後秘密裡に協議を重ね事實上日露滿三國間に同意成立してゐるので三月始め來任のユレーニエフ新大使の東京着を俟ち顯著な進展を見るものと期待される

グルー米大使外相を訪問

シンガーミシン爭議で

【東京二十一日發電通】駐日米大使グルー氏は二十日午後四時頃內田外相を訪ひシンガーミシン爭議激化の結果同爭議に依る米人生命財產の保護方に付き適宜措置されたき旨を依賴し辭去した

農村負債整理案の說明を聽取

大藏當局が

【東京二十一日發電通】休會明けの議會を前に大藏省當局は二十日より石黑次官、小平農務局長等を招き農村負債整理組合法案の說明を聽取したが問題の國家補償の點に就きては預金部が資金難にある折柄預金部よりの融資稀色ありその外の融資方法に付き攻究を約し別れた

內海知事の光榮

紀元節御會に御召をうく

來る二十五日上京する內海新竹州知事は滯京中二月十一日の紀元節御會にお召の光榮に浴することとなつた

駐露大使夫妻を首相が招待

【東京二十一日發電通】駐日露國大使トロヤノフスキー氏は二月半ば歸國する爲齋藤首相は二十一日午後七時より大使夫妻を招待晚餐會を開いた

比島の聯盟引入運動

【ゼネバ二十日發電通】ヒリッピン獨立案が米上下兩院を通過するや比島の聯盟引入運動が行はれてゐるなお若し米國が日本の比島に對する野心を懸念せば比島の聯盟加入こそ唯一の解決策であらう

友部警務局長滯京を延期

來月十一日歸臺

警察人立法問題その他について政府關係當局と打合せ中の友部警務局長は本月末歸任の豫定のところ用務の都合でさらに十五日間滯京を延期し來月十一日歸臺することとなつた

人事

▲大西一三氏（臺灣[illegible]取締役）二十一日花蓮港より來北（鐵道ホテル）

▲菅沼實寶氏　二十一日南部へ

▲杉原佐一氏（高雄）　二十一日來北

▲北島貞恒氏（三井物產臺北支店石炭部主任）マニラ支店石炭部主任に轉じ二十九日基隆出帆香港經由赴任

▲荒井輔治氏　三井物產青島支店より臺北支店石炭部主任として此程着任

その日その日

○政戰始まる、內閣を取らんが爲めの「憲政常道」でないことを如實に示して貰ひたい

○政黨の受難期は、何を言ふとも少し長い方が自他の爲めだらう、本當に更生したのなら別

○齋藤首相老いたりの感は遺憾ながら事實、然し聽く者に一寸以上老いたのがあつて過らしたのなら之も又別

○ゼネバ會議も、略ぼ正月と同樣、いよいよ押し詰まつた、わが代表部の輸入意思の表示もそのため日本に[illegible]させるなら

○大抵の所で妥協の途も無い事はなささうだ、思案のしどころ

○支那軍閥が、支那の國民に觀せる爲めの大掛な抗日劇、トテモ御念が入つてゐる

○湯玉麟も板挾み、一枚看板の持主さんお氣の毒

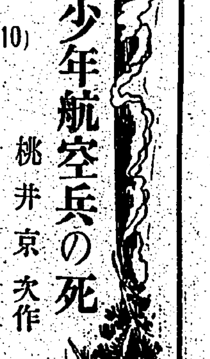
○「大學の隣は左傾思想の養成所です」諸大學曰く「やら言はんわ」

○ブラジルの大變な親日振り上エヘン、世界の中には斯ういふ國もあるんですぜ

○本島青年の上に、祖國愛に醒むるの途が開けた、[illegible]歡喜であるべきだ

無絃琴

臺灣の官仕まひから內地へ引揚げた人たちの最も痛切に感ずる惱みは住宅問題であるらしく、昨春內地へ轉居した當時のお歷々組もこの惱みに泣々と感じてゐたらしいが、最近の東京便りにとても素晴らしい吉報が齎された▲といふのは先づ[illegible]の後[illegible]私邸前に居を構へて內地の伊澤邸の前に平山森吉兄弟が居を設けてゐるのと好一對であつたところ、こんど目黑與の澁澤に新宅建築中だざうでもう出來上つたとも言はれてゐる。なんでもこの澁澤には近く木下信、生駒高常、猪股松之助の諸君も住宅を新築するとかで、かうなればここに自然たる臺灣村が出來上る譯で聞くだけにしても愉快な話である▲臺灣に來てから四年半、未だ一度も內地行のチャンスのつかめなかつた內海新竹州知事が、こんど二十五日の瑞穗丸で久々に上京することとなつたがこんどは滯京中に二月十一日の佳節を迎へ而も畏き邊りの紀元節の御會にお召にあづかることとなつたので本人の得意想ふべしであるが、さて臺北の友人連中の心配してゐることは御召には大禮服か燕尾服でなければ參上出來ないのだが內海君にその用意があるだらうかといふので他人事ならず頭痛に病んでゐるさうだ。なるほどあの巨軀では他人のものも身に合ひッこなしだらう。



少年航空兵の死 (10)

桃井京次作

淺枝次朗畫

美しき姉弟（一〇）

――ええ、どんな御約束でも致しますわ

中尉を見つめて、さすがに美智子は聲を顫はせた。此人は、妾に結婚をすすめる氣ではないかしら？彼女はふとそんな豫感もした。でも、それだけは……。もしか言はれたら、斷然と斷はらなければいけない。

加藤中尉は、約束と言ふのを切出す前に、暫らく考へてゐたが、やがて言ひ出した。

――さつきも一寸笑談に觸れた問題ですが、貴女は最近に、誰方か結婚をされる御相手はないですか？

やつぱり然うだつた、と美智子は思つた。

――ありません。

――いや眞面目に。考へて見て下さい。

彼女は、中尉のあんまり眞面目なのが、可笑しくさへなつた。

――笑ひ事ぢやないですよ。貴女が然う言ふ狀態だとすると、やつぱり茲で一つ私に向つて約束して戴きたいですが。貴女は將來とも立派に一身を治めて、つまり貴女の女性としての名譽と誇りを保つ、と言ふ一事を約束出來ますか？

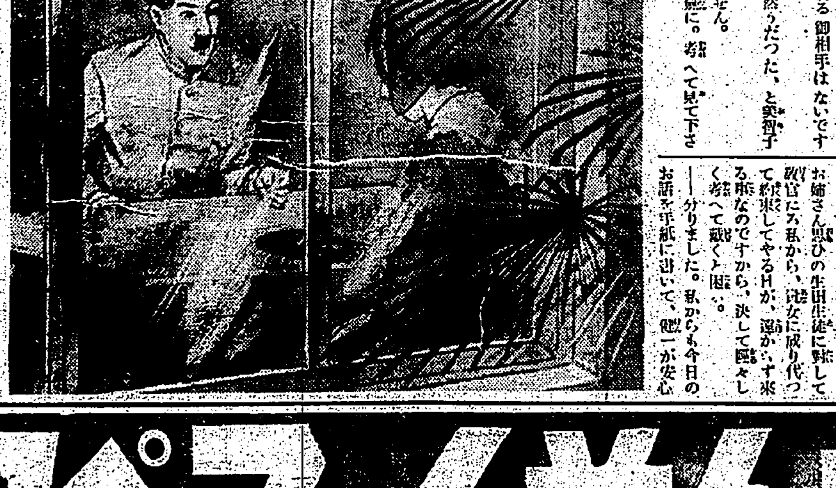
――お約束致します。

――固く！

――ええ、固く。

――よろしい。それなら貴女のお約束に信を置きますが、これは、お姉さん思ひの生田生徒に對して敎官たる私から、貴女に成り代つて約束してやる日が、遲かれ早かれ來る事なのですから、決して輕々しく考へて戴くと困る。

――分りました。私からも今日のお話を手紙に書いて、健一が安心して出征出來ますやうに、致しますわ。



それで美智子は、正直に、自分の勤めてゐるデパートの、一階の主任の靑い顏と、洋服部の高木と、それから、間屋係りから成上がつたと言ふ漫畫に出て來るやうな重役の部長と、其外自分に對して多少口數を纏記にきく男の二、三人を考へまはして見た。けれども、いづれをはしても彼女の理想を動かす人間は無かつた。まして彼女の感情をひきつけるやうな男性は、彼女の周圍にゐる筈がなかつた。

――考へろつて仰有つても、ほんとにそんな心當りは御座いませんもの。

――貴女は、結婚以外に希望者ですか？

――いいえ、そんな事御座いませんわ。

――それぢや理想は……？立入るやうで失禮だが。

――理想に、妾、出來れば飛行將校のところへ嫁ぎたいと思つてゐますの。

あつさりと彼女は、心臟を覗いて見せた。

――飛行將校？それもいいでせう、だが目あての人間がありますか？

――おほほ、それがまだですわ。

――さうして下さい。本當を言ふと、結婚をされて家庭に治まる事が、婦人としては一番彩も實も擧がる方法なんだが、さうすれば生田生徒にも後見にあたる人が出來て、たとへ戰地へ行つてから其事を聞いても、上ほど安心が出來るでせうが。

――でも……

――いや、それはつかりは無理にとは言はんです。正直、私自身にも、自分の大事な生徒に安心させられると言ふ得があるもんだから、お薦めするのかも知れない。貴女が飛行將校を望まれるなら、此の際にも、嫁さんのほしくつて仕樣がない獨身者が、いくらも居ますから、いづれ御紹介しませう。

――どうぞ、よろしく

二人は一たん笑顏を見交した。

――なにしろ「デパートに勤める獨身婦人」と言ふと、顯る上危かしくつていけない。貴女のやうに綺麗だと、殊更ら恐へるです。

――妾、そんなに綺麗でせうか？

――綺麗ですよ。

ずばりと軍人らしく言はれると、さすがに嬉しい。彼女も矢張り若い女性の一人だつた。

ぜんそくにスペロイン
全國藥店に有り

主治效能
氣管支性ぜんそく
心臟性ぜんそく
氣管支カタル
感冒
百日咳
セキの諸症

適應症　喘息、氣管支カタル、感冒、セキ、百日咳、其他セキの諸症
定價　六日分壹圓、十五日分貳圓、二十五日分參圓、四十五日分五圓、百日分拾圓
發賣元　大阪市天王寺區[illegible]　合名會社 東亞藥園
高貴藥配合　注射以上
特約店　臺北市京町　吉越廣生堂

スペロイン
SUPEROIN

第六十四議會は
けふ愈よ本開き
貴族院で首相外相が演説

【東京二十一日發電通】休會明二十一日の貴族院本會議は午前十時十分より開かれ六十四議會は愈々本開きとなつた、初めての通常議會に臨む首相、外相の施政方針演説と本議會の前途をトする二荒伯の質問を聽くべく傍聽席は滿員の盛況である、十時五分振鈴と共に齋藤首相以下國務大臣ずらりと雛壇に顏を並べる議席も八分の入り、十時十分德川議長開會を宣し先づ九條道實公薨去の時貴族院を代表し皇太后陛下の御機嫌を奉伺したることを報告し、更に貴族院より同公に弔辭を呈したいと諮り異議なく可決、次て議長は齋藤首相を麾く、首相は非常時內閣として最初の本格的施政方針に就き第一聲を發すべく登壇、漸く板に付いて來た態度で十五分間に亙り財政經濟外交各般の問題に就き音吐朗々朗讀演説を試み世評を裏切る元氣を見せる、次て內田外相起つて別項の外交演説をなした

外相の外交演説

國際正義に基き我生命線を確保
而して世界平和に貢獻

【東京二十一日發電通】二十一日貴族院にて爲せる內田外相の外交方針演説左の如し

一、滿洲問題

帝國政府は既定の方針に基きまして昨年九月十五日滿洲國政府との間に議定書を調印致し之に依て帝國は滿洲國の獨立國たる事を確認すると共に滿洲國は同國內に於て帝國及び帝國臣民が從來條約其他の約定に依つて有する一切の權益を確認し尊重すべき事を約し、且つ日滿兩國は滿洲國に對する一切の脅威が同時に帝國の安寧に關するに顧み共同して國家の防衛に當るべく之がため所要の帝國軍は滿洲國內に駐屯するものなる事を規定して居るのである。即ち右議定書調印の結果帝國の在滿權益を確認すると共に內外の脅威に對し滿洲國の安全を確保するの基礎が確立せられ東洋の平和維持に對する有力なる保障が新たに設けられた次第である、滿洲國がその後益々健全なる發達を遂げ就中その治安の狀況は集團的兵匪の逐次潰滅すると共に著しく改善せられて居る事は誠に御同慶の至りである、而してこの狀態が同國の通商貿易上には勿論財政上にも極めてよい影響を與へて居る事は申すまでもなく、その [illegible] は滿洲國人は固より在留邦人其の他の諸外國人の上にも十分に及んでゐる次第である、この事實は即ち新國家を承認しその發展を助成する事が滿洲問題を健實なる基礎の上に解決し東洋の平和を保全する唯一の方途であると確信する帝國政府の見解の誤らざる事を如實に示して居るのである、私は右の如く滿洲國が良好なる狀態にありその [illegible] が內外人一樣に及んでゐる事實にも鑑み同國に對し帝國の執り來つた態度が極めて公正妥當のものである事を聯盟及び列國に於て必らずや認識するに至るべき事を確信するものであります

又究極に於ては支那國民も日、滿、支三國が各々獨立國として相寄り相援けて行く事が東洋の平和を確保する最善の方法なる事を諒解するに至るべき事を信じて疑はぬのであります、尙序を以て熱河に就き一言附加へたいと存じます、熱河と支那との境界が長城である事は歷史的に見て議論の餘地なき所であり、殊に熱河省が滿洲國の一部たる事は同國建國の經緯に徵しましても明瞭でありまず、然るに最近同省內に於る治安攪亂の策動顯著なるものあるのみならず學良麾下の正規軍にして國境を越え熱河省に侵入し來るものがある有樣でありますが滿洲國の領域に屬する地方の治安維持は日滿議定書に基き兩國共同してその責に任ずるものなる事申すまでもなく從つて所謂熱河問題は純然たる滿洲國內部の問題たると同時に我方としても右條約上の義務に顧み多大の關心を有する次第であります、而して近來支那軍隊が支那本部と滿洲國との境界附近に集中され居るのみならず既にその一部分が熱河省內に侵入せる事に就ては帝國政府に於て斯くの如き支那の態度を眞心重大視して居るものにしてこの事態より招來する事あるべき不幸な結果に付き豫め支那政府及び同國民の深甚なる注意を喚起しその反省を促さざるを得ないのであります

二、國際聯盟問題

由來帝國政府は聯盟の事業に對し誠實に協力しその權威を增進するに努め來つた次第でありまして聯盟の東洋平和及び福祉に貢獻せんためにする努力に對しては充分に好意ある協力を爲すの用意を有してゐる事多言を要しません、然し同時に帝國政府に於ては聯盟が支那に關する問題に干與するに當つては前述の意見書に詳述した如く同國に於ける事態の複雜重大にして變則的特色の甚だ濃厚なるものあるに顧み規約の運用に充分伸縮性を有せしむる事は必然なりと考へる、現に通常の諸國間に一般に行はれてゐる國際法上の諸原則乃至慣行は支那に就ては著しく變更を加へて行はれ居り規約のみが支那に對する例外たる事は出來ぬ、即ち歐洲に於ける先例若くは事情に基き規約をその儘右の如き事態に適用せんと焦慮する結果實際に [illegible] ぬこととなり、却つて事態紛糾を來すのみならず聯盟の權威を無用に傷くることとなり世界平和の爲めにも極めて危險であると考へらるるのである

三、日ソ不可侵條約問題

東洋永遠の平和を期する爲めには一方に於て日滿支三國間に協力提携が必要であるが又他方に日滿ソ三國の協調は望ましい、ソヴエット聯邦に於ては滿洲事變に關し當初から愼重なる態度を取り來つたので幸ひ今日まで帝國との間に何等不愉快な葛藤を見なかつたのは同慶に堪へない、最近ソ支兩國間に國交の回復を見るに至つた事は東洋全般の赤化運動の活潑化を懸念する向もあるが私は茲には右見方の當否に就ては暫く論及せぬ、唯既に共產黨の策動と共產軍の跳梁との爲めに苦んで居る揚子江沿岸並に南支一帶の情勢に更に赤化の氣勢を副へる如き事態がソ支復交問題に伴ふ現象として萬一にも發生するやうな事あれば之は東洋平和のため由々敷事柄であるこの點に付き帝國として深甚なる注意を怠らぬは當然である、尙この機會に日ソ不可侵條約の問題に就て一言すれば元來兩國間侵さざる事は先年北京に於て調印せられたる日ソ基本條約の精神であり又兩國ともに調印し居れる不戰條約の規定する所なるのみならずその後兩國間に於ける實際の關係に只今述べたる最近の事態に徵しても何等疑ひないのである唯この精神この決定、この實際關係に對し更に兩國間の不可侵條約と言ふが如き形式を與へると言ふ問題となるとその時期方法等に就ては自ら種々の見解があり得るのであつて現に昨春ソ聯邦政府よりの提議以來各方面に各種の議論を生ずるに至つたのは御承知の通りである、帝國政府に於ては本問題に關し斯の如く幾多議論の分れてゐる事實に鑑みて結局現存條約以外改めて不可侵條約の商議締結を行ふには時期未だ熟しないものと認め年末その趣旨を以て一應ソ聯邦政府に回答したのである、尤も右の回答したればとて我方がソ聯邦に對し些かも侵略の意圖を有するものでない事は勿論であつてソ聯邦政府に於てもこの點に就き何等誤解なき事を確信するものである

四、一般軍縮會議

は昨年二月壽府に開會以來既に各種重要案件に付き討議を重ねつつあるが同會議は世界各國を網羅せる未曾有の大會議であつて各參加國は各自の國防安全を所期し自然その間の利害關係も亦極めて複雜なるものがあるから今猶容易に一致を見るに至らぬ、然し元來軍縮事業は平和事業として聯盟の重要任務の一たるのみならず現下世界各國の最大關心を有する問題の一であり該事業に對する帝國政府の熱誠なる協力は終始一貫動かぬ從つて今次の會議で我全權は各國代表と協力して專ら會議の成功に努力しつつあり帝國政府が世界軍備に對し重大縮減を爲すべき提案を進んで會議に提出したのはこの目的の外ならぬのであるから各國に於て我提案を充分攻究するに於ては我提案の極めて公正合理的にして且つ實際的なるものなる事を充分諒解するに至るべきを確信する

五、世界經濟界の趨向

世界經濟界の趨向を觀ずるに四十餘ケ國に亙る金本位制度の停止銀價の暴落爲替相場の混亂等に依る貿易上の障害以外に各國競つて商品關稅輸出入の制限禁止等種々通商上の障壁が設けられ所謂產業貿易上鎖國主義を行ふに至りし結果從來折角健全なる發達を遂げつつあつた通商自由の大原則が茲に一大逆轉を見るに至りし事は誠に遺憾に堪へざる所なり、蓋し各國間物資交易の自由は移住往來の自由と相待つて世界各國民が有無相通じ共存共榮の理想を達成する所以にしてこの大原則の圓滿な運用が妨げらるるに於ては國際間の共存共榮は之が實現する事難く、眞の世界の繁榮と平和とは之を期待し得ざるに至る、幸ひ最近に至りこの世界的經濟不安を排除する方策に就て熱心なる檢討を行はんとする氣運が顯著なるに至りし事は誠に慶ぶべき現象にして我國としてもこの種國際的努力に對しては進んで協力したき方針である、現に近く開かるべき世界經濟財政會議の如きも亦上述の趣旨に基くものと考へるが故に、帝國政府に於ても既に同會議の準備委員會にも參加し各國と共に各種の準備的研究を進めつつあるのみで今後とも會議の成功に對しては衷心の援助を致したき意向である

六、帝國外交根本方針

以上當面の外交問題に付き御靜聽を煩はした次第であるが最後に私は右に述べたる所の根柢を爲す帝國政府の見解に關し一言したいと存じます、帝國外交の根本義が東洋の平和引いて世界平和の確保に存する事は多言を要しない所である、而して帝國政府の所見に依れば現下國際社會の實情に顧み眞實の平和を招徠せんがためには、和平の維持を目的とする諸原則の不易性を認めつつ然も之が運用に當つては實際に適應して適實伸縮性を有せしむると同時に世界各方面に於て平和の維持を現實に可能ならしめつつある勢力を尊重する事が極めて肝要なのである、私はこの意味に於て聯盟規約中に地方的諒解の價値を規定して居る事の賢明なるを認むると共に東洋に於ては帝國の建設的勢力がその方面の平和を如實に維持するための至當なる事を認識し、同方面の平和維持を圖るべきものと考ふるのである、帝國は世界の何處に對しても領土的野心を有せず、又世界の何國とも事を構へんとするものではない、帝國の企圖する所は國際正義に基き帝國の生命線を確保すると共にその [illegible] 諸邦と協力提携して東洋の康寧を確保し依つて世界平和の維持に貢獻せんとする外ないのである、而して東洋に於けるその權威と、その實力とを以て右目的達成のため貢獻せんとするは日本國民の信念であり又歷史的使命である、明治以來の帝國外交の根本精神は實に茲に存するのである、曩に述べた滿洲問題乃至日ソ關係又は聯盟に對する帝國政府の態度も右精神に基きたるものである、將又軍縮會議に對する帝國の提案の如きも畢竟同一の精神に出て居るのである、帝國政府は如上根本精神の許に何れの國家との間にも最も親善なる關係を保持し以て通商の圓滑と文化の融合とを圖りつつ世界人類の一層崇高なる理想を實現すべき前途を辿らん事を期するものである

梅花香ふ、けふ
宮中で歌會始の儀
天皇皇后兩陛下出御の上
雅びやかに行はせらる

【東京二十一日發電通】昭和八年の新春を寿ぐ勅題「朝の海」の披講さるべき宮中御恒例の歌會始の儀は梅花馥郁と香る二十一日午前十時より宮中鳳凰の間において天皇、皇后兩陛下出御の上、雅びやかに行はせられ、御製、御歌はじめ四萬の詠草より詠進の榮えある選歌は陛下の御前に披講された、この朝寒梅匂ふ

御內庭 に面した御殿の間は式部職員等の手で萬般準備を終り詔者、勅者の入江御歌所長以下講師講頌の諸役は十數名の陪聽者と共に定所につき兩陛下の出御を待ち奉る。同十時　天皇陛下には陸軍式御通常禮裝にて林式部長官の御先導鈴木侍從長以下の供奉にて、また　皇后陛下には御洋裝にて廣幡皇后宮大夫の御先導、竹屋女官長以下の供奉にて鳳凰の間に出御中央御座に著御遊ばさる。かくて光榮の講師は陛下の御前中央の机案に進み、講頌は「年の始め　同じく朝の海と詠へることを詠める歌」と朗詠、一般

詠進の 四萬餘の中から選ばれた光榮の選歌を披講、次いで各皇族殿下に及び更に皇后陛下の御歌を三度び披講更に一段と聲高らかに天皇陛下の御製を五度にわたり嚴かに奉誦、御儀は同十一時二十分恙なく終了、兩陛下入御遊ばされて式を閉ぢた。奉仕の諸役には御歌所の思召しで酒饌があつた

朝の海

【東京二十一日發電通】歌會始御製、皇后陛下御歌

御製

天地の神にそいのる朝なきの
海のことくに波たたぬ世を

皇后陛下御歌

はつ日かけ海よりいつるのとけさに
年も心もあらたまりけり

皇太后陛下には九條公薨去に付き御服喪中にあらせられ御歌なし

入選歌

【東京二十一日發電通】歌會始入選歌左の如し

香川縣三豐郡比地二村大字比地中二千二百七十五番地
石井朝太郎上
動くとも見えぬ白帆のつらなりて朝しつかなり瀬戶の內海

東京市赤坂區表町御殿
河津　テル上
長橋をわたる人かけ見えそめて朝潮みてり江の島の海

東京市日本橋區通り三丁目一番地
磯田　淑子上
朝日かけ波をはなれて海原は深きみどりにまたなりにけり

愛知縣中島郡祖父江町大字中新田
太田　貞二上
まなひやに島の子おくる船ならし朝日をうけて海をこぎくる

廣島市的場町百二十七番地
丸森　傑上
土佐の國室戶岬の朝ほらけ沖につらなる海のしつけさ

七年度追加豫算
七千萬圓程度か

【東京二十一日發電通】昭和七年度追加豫算に付いては目下大藏省主計局で查定中であるが滿洲事件費四千四十萬圓の外實行豫算金二千五百萬圓程度に查定される模樣である

滿洲事件費
追加豫算
四千四十萬圓計上

【東京二十一日發電通】滿洲事件費追加豫算は主計局で查定の結果合計四千四十萬圓を計上するに內定したがこれを六、七、八年度滿洲事件費と合計せば五億七千三百萬圓の巨額に上ることになる、七年度滿洲事件費追加豫算內譯左の如し（單位萬圓）

陸軍省（二三月分）	二、七八〇
海軍省	八九〇
朝鮮總督府、關東廳、外務省等合せ	三七〇
合計	四、〇四〇

尙六年度以降滿洲事件費內譯左の如し

六年度一般會計	八、八一〇
特別會計	八
七年度一般會計	二四、九一〇
特別會計	三七〇
八年度一般會計	一八、六三〇
特別會計	四五〇
七年度追加豫算	四、〇四〇
總計	五七、三〇〇

賭博で科料

【嘉義電話】嘉義郡番路庄番路五〇五林其保（二一）同所一五八黃前集（三〇）同所一五三黃倆（二〇）の三名は去る十三日午後四時頃同所五一六 [illegible] 宅に於て四色牌賭博開帳中を所轄派出所員に發見檢擧され、二十日郡田尻部法主任の召喚をうけ取調べの結果各々科料十五圓を言渡された

宮前町に天然痘
患者は生後四ヶ月の赤坊

臺北市宮前町二ノ一 [illegible] の長男 [illegible]（生後四ヶ月）は十六日發病二十一日午前市內 [illegible] 醫院で天然痘と決定し稻江醫院に隔離された、衞生當局では直に交通遮斷してその傳染防止に着手する一方傳染經路調查中であるが次の如く推察されてゐる

即ち該幼兒の父 [illegible] は昨年十一月一日對岸福州に赴き十二月二十六日歸臺したがその際病菌を持來つたものであると

監禁中の共產黨員
學良條件付で釋放
日滿要人を暗殺せよと

【天津二十日發聯合】北平に監禁されてゐた共產黨員三十名につき宋慶齡が釋放運動中だつたが學良はこれら黨員に滿洲の日滿要人暗殺の決死隊として活動する事を條件にこの釋放し、三組に分ち滿洲に潛入せしむるに決しその第一班は陸路既に出發した

新年川柳會

臺北川柳會では左記の如く新年川柳會を催すこととなつた、川柳同好者の多數參會を希望する由

△日時二十二日午後七時△會場京町三丁目メートル法規△會費二十錢（茶菓代）△宿題「[illegible]」二句止

大分縣人會

臺北大分縣鄉友會では來る二十三日午後五時から蓬萊閣で春季大會を開催する筈で、會員一人につき三枚の入場券を送つてゐるがその外にも多數家族同伴參會し尙この際多數新會員の入會を希望すると

許可なしに
原動機設備

【嘉義電話】嘉義郡中埔庄白芒埔一〇一精米工場 [illegible] は許可なくして三馬力の原動機を設備してゐた事を所轄派出所員に發見檢擧され二十日同郡警察課に召喚され罰金三十圓の處分をうけた

帝都防空の充實から
立川聯隊の編成替
偵察機のみをやめて
偵察戰鬪の混成に

【東京二十日發本社特電】帝都防空の重大任務を負へる立川飛行五聯隊は從來から防空部隊としての能力を發揮するため編成替へを準備中しあつたが來る六月一日をもつて從來の偵察機のみの編成から偵察、戰鬪混成の編成替へを實現する段取であるが右實現すれば今議會に [illegible] 出さるべく通過は決定的と見られるので立川では早くも準備に着手すると共に新鋭スピードの九二式、偵察機の [illegible] 配屬 [illegible] 二中隊づつの帝都防空部隊が實現するした、その內容は現在の偵察三中隊中一個中隊を八日市第三聯隊に移し、其の代りに各務ヶ原 [illegible] 大刀洗第四の兩聯隊から一個中隊づつ [illegible]

南部正米市場の
設置を陳情
けふ創立委員が
商工課長殖產局長に

南部正米市場組合創立委員鄭大江、杉原佐一、顏欣郎、高木拾郎、黃元德ら諸氏は既報の如く二十一日午前九時五十分督府に須田商工課長を訪れ交々大體次の如き意味のことを陳情した

[illegible]

創設する所以に現存の臺灣正米市場のみにては中部以南の南部に於ける產米の取引は兎角不便が多い故生產者の利益と取引の圓滑とを現するにある、統制米問題の生じて居る際、新に設立するのはどうかと云ふ說があるが統制米の決定迄に實施はまだ／＼遠い話で、南部產米 [illegible] までには是非共設立出來得るやう配慮して貰ひたい、尙ほ高雄市には港あり內地の大阪と竝すべき地であるから實質的に經濟都市たる資格を持たせるといふ意味からでも是非

許可し て貰ひ度い、次に南部に正米市場を設置するの聲は實質上從つて臺南又は嘉義でも叫ばれて居る時のそれとは違ふ、今や臺南、嘉義地方の同業者は南部正米市場を高雄に設けるべきに意見の一致を見て居る

右に對し懇談的に須田商工課長から「立つて行けるか」「臺灣正米市場の分場としては如何」など二三質問する所あつたがそれぞれ具體的な說明をなして辭し、引續き殖產局長を訪問右と同樣、陳情をなした

三越本店內の
赤化を圖る
店員十餘名取調べ

【東京二十一日發電通】警視廳勞働課 [illegible] 部は昨年十二月以來三越本店の家具店員 [illegible] 外十餘名を極祕取調べを行つた結果全協一般使用人組合中部地區三越分會が共產黨技術部指導の許に結成され大デパート三越の赤化を圖つてゐることが發覺された、同分會は五班に分れ第一班家具部第二班マーケット部第三班納品部第四班仕入部第五班婦人部とされ共產黨技術部から [illegible] が竊に入込み同人指導の許に女二十名男八十名を以て大赤色組織が行はれ機關紙赤色自動車の祕密出版をなしメンバー獲得に暗躍してゐたもので [illegible] は悉く共產黨員にて他 [illegible] 外三名は何れも黨員にて [illegible] 外二名は靑年婦人部の鬪士で近く送局される筈である

天氣概況（二十一日）

本島は基隆と澎湖が雨、恆春は小雨、晴、他は一般に曇となつて居ります

▲天氣豫報（廿二日）

一區（北部）北東の疾風曇小雨
二區（東部）雨北東の疾風曇時々小雨
三區（西部）（南部）北の和風曇時々雨　同上
臺北地方　東の疾風曇時々小雨

（二十二日）

	基隆		淡水	
	滿	干	滿	干
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況（廿一日）

米況

正米市況（前場）

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限（三月五日限新市）
八、〇一	八、一四	八、二五

出來高　三車　十五車　七車

▲二期在來米

當限	中限	先限（三月五日限新市）
七、七九	七、八九	八、〇〇

出來高　三十車　二十五車　二車

大阪期米

▲前場

節	當	中	先
一	二四六八	二四九九	二五四九
二	二四八五	二四九九	二五四九
三	二四六三	二五〇〇	二五四七
四	二四六三	二四九九	二五四七
五	二四六三	二四九九	二五四六

東京期米

▲前場

節	當	中	先
六	二四六二	二四九八	二五四二
七	二四五九	二四九五	二五四一
八	二四六〇	二四九六	二五四〇
九	二四六二	二四九二	二五四四
十	二四六三	二四七一	二五三九

神戶期米

▲前場

	當	中	先
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株式

東京長期

▲前場

[illegible]

大阪短期

▲前場

[illegible]

會葬御禮
保阪新也
親族友人一同

業務擴張ニ付移轉ス
株式現物問屋
明治屋支店
臺北市大和町四ノ二（電二三一三）
（商工銀行西隣）

會葬御禮
水谷光興

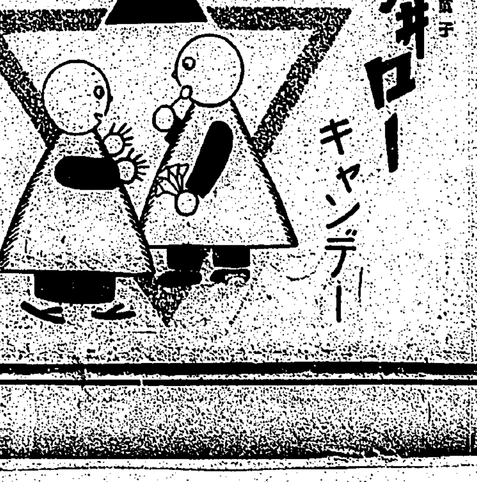
臺北名物
カクテル餅
御進物にお茶請子に
臺北　水月堂

おみやげには
メロー商會の
メローを
臺北京町一
電話2325

五島旭泉
惜別演藝大會
二十二日午後五時より
場所　鐵道ホテル餘興場

二月新譜（一月廿日發賣）
義太夫　玉藻前三段目　竹本三蝶
映畫說明　大忠臣藏（中篇）　伍東宏郎
海越えて　泉詩郎
喜劇　晩餐會　曾我廼家五九郎一座
流行唄　青春の唄
艶歌傑作集
萬歲　老稚園
浪花節　吉田御殿　金市の召捕　佐原の喜三郎　忠僕直助　花賓娘
俚謠
小唄・端唄　小唄オンパレード
唱歌・童謠　怪人ダブロット
一枚　金八拾錢也
リーガルレコード
REGAL

蘭類、萬年青、仙人掌、花類、球根、庭園樹
蘭と花類　目錄無代
兵庫縣川邊郡山本
養盛園植物場



滋養の菓子
ウヰローキャンデー
登錄商標
特約店
臺南越智本店
臺北越智支店
高雄越智支店
マンジ製菓株式會社
大阪・東京

續殘月譜

(96)

志乃田廸司作
清水三重三畫

詭辯（六）

「いけねえ〜」

嘉衛の所へ、駈け込んで來たのが、千一だつた。

「どうした？」

「どうしたつて、かうしたつて、まるで、無茶ちや」

「無茶とは？」

嘉衛が、にこ〜して。

「役所で暴れとるかのう」

「暴れる〜暴れんも、あるものですかい、旦那！」

と、千一、呆れたさまで。

「ぽん殿がさ」

「ぽん殿〜」

「ぽん殿が、代官に向つて、尻をまくり居つた」

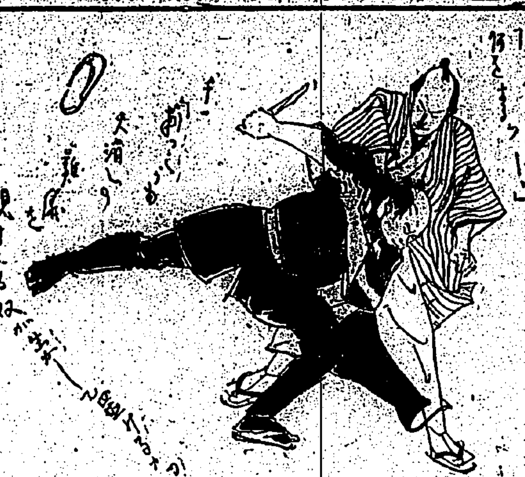
「ほう」

「それだけならいいが、おまけに三つ叩き居つた」

「はは、面白い」

「面白い所ぢやないですぜ、旦那ぽん殿、牢屋へ入れられましたぞ」

「さうだらう」



「さうだらうは酷い」

と、千一。

「何とかしてやつて下さいませんか？」

「さあ」

嘉衛、さつさと隣の鍛冶場の方へ行つてしまつた。

「もう〜旦那」

「何だい」

「何だいぢやありませんぜ、ぽん殿が、かわいさうでさあ、一つ乗り出して下さいませんか」

「と云つても、俺は、火消しぢやないからなあ」

「もし！」

千一が、きつ、となつて云つた

「あの喧嘩、一體、誰が買つて來たんです？」

嘉衛は、躊躇なく答へた。

「俺さ」

「さ、それなら喧嘩の、そも〜原因は、あなたぢやないですかい？」

「何呆云へ、俺は火消しへ寄附しただけぢや」

嘉衛は、さう云ふと、さつさと行つてしまつた。

それを見送つた千一、きり〜つ、と歯を嚙んだ。

「あいつは、敵仇でもある！」

千一の眼前へ、お谷の美しい姿が浮かんだ。

千一、懐中を抑へた。

嘉衛は、何氣なく、邊を見廻つて居るのだ。その後方へ近寄つた千一。

「殺っ！」

と呟やいた。

懐中から抜いたのは短刀。

「この野郎！」

ぱつ、と千一は嘉衛に飛びかかつた。

「おつ！」

體をかわした嘉衛が、流れる千一の身體を、ぴたりと押へた。

「何をするつ！」

「判ってらあ、火消しの隠居を見てる奴が生かして置けるかつ」

「馬鹿！」

嘉衛の拳固が、千一の横面へ來た。

「今に出る日があるのが判らぬかつ！間抜け奴！」

嘉衛は、怒つて云つた。

「出る日？」

顔を、こらへて、千一は問ひ返した。

新映畫物語

南海の劫火（上）

―R・K・O映畫―

中山侑

言葉

お馴染の皆さん。昭和七年の新映畫紹介に續いて、今年は新映畫物語を開けます。映畫は樂みに觀るものです、新映畫紹介では時々、むづかしい映畫技術とやらの理窟をこねて皆さんを苦しめた事をお許し下さい、新映畫物語では、封切映畫の面白い夢、美しい夢のそのままを、お話しする事に致します、映畫批評は、專門家にお任せして、私は映畫の物語を致します、では、どうぞ皆さん、昭和八年の新しい銀幕に繪描き出される夢と現實の物語を、寛いだ氣持で御聞下さい

1

南の方の温かい海、紺碧の水は深淵の底までも澄んで見える、靜かな海風に帆を膨らまして、純白の帆船が一艘、その上には倩容の夢多い若人が數人か、南海の極樂島を夢見ながら、氣儘な航海を續けてゐる

ある朝。

「見ろ、島だ」

一人の男が、はるか水平線にぽつかりと姿を見せた小島を指して叫んだ、その小島に魅せられた白鳥の様に、白い帆船は島へと舳を向けて進む

海水は益々澄んで、底の砂がちらちらと見える、島には椰子が茂り、はるかに妖しげな樂の音さへ聞える

「土人の船だ」

カヌーを操りながら島から此の帆船を目指して赤裸の胴体を陽に輝かし土人の群が漕ぎ出して來た、頭に花を飾つた若い女も交つてゐる、帆船の若人達の心は、はじめて知る南海の魅惑に昂つてゐる、若人の一人ジョネーは、近寄るカヌーの群に微笑しながら、甲板にじつと南海の孤島を凝視してゐた

「素晴らしい夢の實現だ」

やがて土人の群は、船上の白人達が戯れて投ずる器物を水中深く潜つては拾ふ、その巧さに子供の様な船上の人達は有頂天だ

「鮫だ、逃げろ」

船上の一人が叫んだ、水中の土人は、その聲に我れ先にとカヌーへ逃げる、逃げおくれた一人、鮫はその身近に迫つてゐる、ジョネーは、鮫を目蒐して銛を投げた、銛の綱はジョネーの足にからんでもんどり打つてジョネーは水中へ落ちた、鮫はジョネーを目指して來る

その時、土人のカヌーから身を躍らして、一人の若い女が水中へ飛びこんだ、彼の女の口にある短刀は、ジョネーを鮫から救つたのだ、若い土人の女の名は、ルアナ此の島の酋長の娘であつた

2

帆船は、その日此の南海の孤島のほとりに投錨した、島の土人の酋長は、此の見知らない白人達を島に招いて、盛大な饗宴を開いた、強烈な太陽の直射と、鬱蒼と茂る植物と、白沙と紺碧の海と空との下に、強い酒は沸騰し、栗色の肌をした島の娘達は、原始的な樂の音につれて輪をなしてフラダンスを踊る、若い白人達は、陶然として此の南海パラダイスの夢の中に醉つてゐた

とりわけ、その中でも熱情的な若者ジョネーの瞳には、娘達の中にも目立つて美しい酋長の娘ルアナの、官能的な魅惑に心を狂らせてゐた、酒に醉た彼の手は、ルアナを抱かうとした、その時、酋長の鋭い眼が、射る様にジョネーを睨して叫んだ／

「ルアナは、此の島のタブーである、タブーの女、白人の手は觸れる事は出來ない」

ジョネーは、その迷信を笑ひながら、心は猶も、美しいルアナの上に走つてゐた

3

その夜、帆船の甲板に腰かけて、じつと暗黒の海に横たはる島を見ながら、若者ジョネーは、晝間の夢から醒めきらなかつた

バサリ、バサリ、とその時、死んだ様な靜寂の中に水を掻く音がする、ジョネーは、海中を見つめてゐた、夜の海に泳ぎよる土人の娘それは、ルアナであつた

「僕も泳ぐぞ」

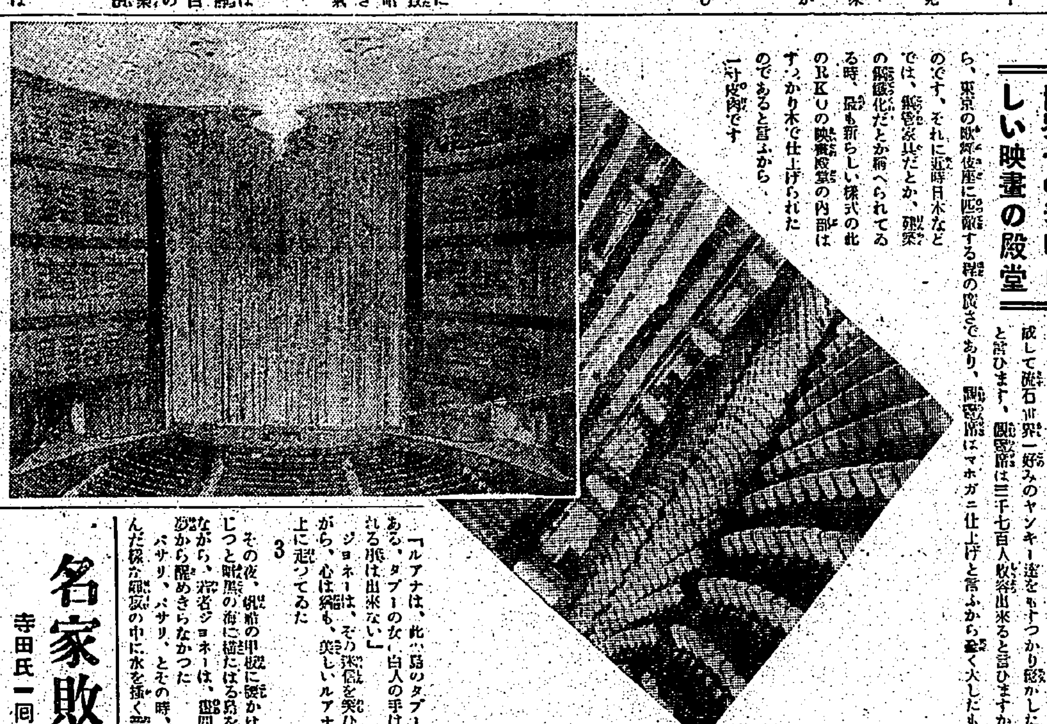
ジョネーも甲板から暗黒の海中へ、そして熱帯の果實ルアナと情熱の若者ジョネーは暗黒裡の海岸に、飽きない戀愛の抱擁を續けた

夜が明けた、帆船は、その孤島をあとに、新しく航海へと帆を上げた

併し、船上にジョネーの姿は見えなかつた、世馴れた船長は、ジョネーを島に殘してやつたのである

世界一の素晴らしい映畫の殿堂

RKO直營の素晴らしい映畫殿堂が今度ニューヨークに竣成して流石世界一好みのヤンキー達をもすつかり驚かした、と言ひます、觀客席は三千七百人收容出來ると言ひますから、東京の歌舞伎座に匹敵する程の廣さであり、觀客席はマホガニ仕上げと言ふから豪く大したものです、それに近時日本などでは、鋼鐵家具だとか、殿堂の鋼鐵化だとか稱へられてゐる時、最も新らしい様式の此のRKOの映畫殿堂の内部はすっかり木で仕上げられたのであると言ふから一寸皮肉です



これがなんと！ラモン・ナバロ！

ルドルフ・ヴァレンチノが世界の色男役を一人で背負つてゐた時、インテリ女性向きの美男子として騒がれたのがラモン・ナバロであつた、そしてトーキー時代の今日彼れナバロの演技家としての素質が彼れをして昔日の人氣に返さうとしてゐる、嘗ては鼻下に美髭を貯へて、ホリウッドに口髭の流行を作つたナバロが、ナント、髭を落とし、頭髪さへも詰めてサンフラン・シスコの支那町のローマンスを物語つた「ソン・ドーター」に支那人役を買つてゐる

臺日俚謠

樂書、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄宛

△四海波風鎭めて昇る朝日拜まぬ國はない　臺北　若女

△新銀燭初日に映えて漁民部落に唄が湧く　基隆　夏子

（評）用語が固い

△昇る旭に霞は晴れて島が歩み出す今朝の海　臺中　石南

（評）俳句其のまま

△雲は茜霞はタロコ蘇花路に里は初日の出　臺北　不染

（評）下の句に難あり

△ゼネバ嵐もリットン晴れて旭日輝く今朝の春　臺北　雲山

（評）川柳調なり

追加吟

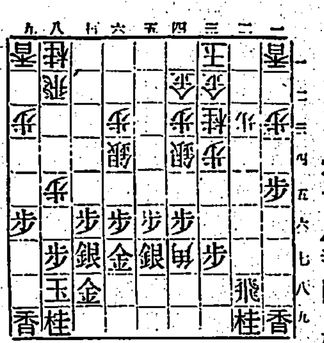
◇君を思へば照る日も曇るそして夜雨しと〜と　如狂

名家敗退將棋（五）

寺田氏一回勝二人目

六段　△山北孫三郎
平手先　六段　▲寺田梅吉

△山北氏（持駒）歩歩



圖は（前回指了迄の）局面

▲寺田氏（持駒）角歩

▲四五歩△同銀▲七一角△七二飛▲二六角△六九角成▲四六歩△五四銀▲六八金引△四七馬

▲寺田六段曰く　四五歩は前から狙つて居りもしたし同桂と跳ねて來れば四八銀で四六歩の狙があつてよろしいと思ふ

▲山北六段曰く　四五同銀は惡かし、所で種々考へて見ましたが他の運びでは何れも三六歩・突かれる味が出來て桂頭が苦しくなる四七馬は五九に寄りては二七馬と銀に當てられ四八銀引が出來ていけないと思ひました

▲大崎八段講評　寺田君の四五歩は當然なる運びであるが先に馬を作りつつ敵角を壓する意味は實に巧者で何人も學ぶべき好手である、山北君の四七馬は止むを得ない五九に寄るは惡い通りとなるし斯の如く金馬の交換を覺悟して先を取る含みである

公開欄

本欄は讀者の自由評壇の中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

日ソ關係とスターリン演說

キヨ六

◇新聞の報道に依れば、去る九日のソヴエット聯邦中央執行委員會會場の壇上に於て彼、赤い闘士スターリン氏は熱弁を振つたが、その熱烈なる赤的演說内容に「ソヴエット聯邦は第一次五ケ年計畫に於ては、帝國主義國の挑戰に備へるため、既に戰鬪準備を九割四五分も完了せり、殘りの五六分は今回第二次五ケ年計畫の功役を待つのみである云々」といふ意味の發言があつたとの事だ、しかも之に關する報に依ると既に我が外務當局は「最早日ソ不可侵條約締結問題の最後的解決は消滅せり」とさへ批評してゐる

◇赤露は今日支那との國交を回復したときくが、抑々その眞實の意圖動機を攷究するに、吾人は彼等露國が滿洲への政治的經濟的軍事的進出に對して共同防衞の手段に出でたものたること明かである日本の生命線たる滿洲に於ける我が國の拂つた犠牲と、その投資の莫大なるに鑑みて、反射的に露支兩國が斯かる實質的關係に出でたのではないかと思ふ

◇そこで赤露をして國際的恐怖觀念から脱却せしめる捷道は所謂北滿の進展發達の過程を促進的に有利的に實現せしめる經濟的諒解的手段ではなからうか、日ソ間の平和的友誼的交際、即ち日ソ親善の基礎的地盤に於て兩國の外交が展開するのでなければ北滿の經營に對しては圓滑的情勢を期待することは些か難からう

◇各々その國情の根本的相違條件を以て相互の形成的恐怖心理を鎭靜させる事は面白くない、殊に日支紛爭は日ソ親善を促進に或る意味に於て緩和されるのではないかとも思はれる、更に向日ソの現況と將來とから見て私としては一刻も早く日ソ不可侵條約締結の實現を期待して止まない次第である

臺日案内

料金　[illegible]

書籍
●臺灣巡査考試問題及答案集　六年版定價一円五十錢郵税八錢　臺北榮町振替臺灣二番　新高堂書店
豫約月賦販賣　特價部數新本　臺北市本町二　畔見書店　文化教育會

藥種商
月やく　藥（夜飲んで朝效く）世界に誇る安全流下　臺北川端町西山研究藥房支店

医院
X光線新設　内科　小兒科　臺北大和町電一四二　小林醫院　團入院
小兒科　内科　物療科　臺北京町二　呼出電四三二　中原醫院

寫眞
營業家用小判五圓より　寫眞機　鏡玉外一式附特價一弐十圓　臺北市榮町　西尾商店
新古　カメラ高價買入　臺北市榮町　フタバ寫眞機部
高級　寫眞アルバム　大勉強　臺北榮町「ミクニ」電六六一

下宿屋
高等下宿　便利な場所にあり確實勉強いたします　臺北木町三　電三〇二二　大陽館支店

高等理髪
江上理髪館　御子供様を御待ちして居ります　臺北京町三　電二一〇三番

菓子商
甘栗　直輸入發賣元　光商店　臺北市西門市場前　電三〇〇二番
お土産に卵ケーキ　京町一　電二六八九　かるた家

旅館
新婚旅行　頗る閑靜　温泉の貫山　頂北投温泉　北投　電北投一二四
保養は家族的療養は貸間　打せ御あり　北投電六七番　上方温

小間物
小間物、化粧品　半エリ、帶上ゲ　新保商會　臺北市新世界館前　電話三四〇〇番

内地土産
檢査濟ポンカン　本町三ノ一　矢野果物店　電三二三

陶器
陶器一式　松尾陶器店　臺北京町一丁目　電二九五六番

雜件
組立式　洋服タンス　月賦販賣　臺北市新起町　日本樂器木工部
和田はメガネ専門　臺北本島町商銀通り　電話四一五〇
特許　商標　辨理士　岸喜鑑　和田町三ノ八　電一二八七　事務所
麻雀一組　特價拾圓　修繕もなす　臺北下奎府町三ノ一五　文藝堂
三五八一番　安い〇本町二バス前　寫石と金物工　日伊珊瑚商會
代書人　蔡玉麟　臺北市日新町二丁目江西氏隣
時計　出張修繕專門　郵便本局前角　堀田東京堂
滋養　玄米精乳と牛乳　株式會社　長命軒　電一一九番
黑燒　牛魚　イボメ　其他黑燒一切　臺北市若竹町二ノ一三　石崎黑燒舖
政府補助　國産パインミシン　臺北本町一　電話二七八三番
ミシン中古賣買　臺北日新町一　正美ミシン商會
蓄音器　各社レコード卸　商報四錢　開業者指導　大阪上福島　大五商店

獨特の葡萄酢を配す
原料は野菜と果實
イカリソース

理學博士　小林正𩒐氏　醫学博士　樋口勝昌氏　藥劑師　黑沢文七氏　指導監督
各種注射劑七十種　新藥新製劑百五十種
製造發賣元　小林藥學實驗所
大阪市東成區大今里町三〇九　電話東　振替口座大阪一〇七〇〇番
カタログ進呈

眼を美しく健全にする眼藥　パミール

新時代の口薬料
仁丹で口が芳へば、お話も芽出度くはずみます
赤の小粒三十錢包に添附

痔に　ナオンー
（軟膏　坐藥）
痔核、痔瘻、脱肛、痔出血、裂痔、きれ痔
効果迅速　病者の福音
試藥無代進呈　即時申込まれよ
移入元　臺北市東門町　ナンオー藥舗出張所
代理店　山陽堂藥舗
本舗　ナンオー商會　東京杉並區阿佐ケ谷
皮膚病　火傷　外傷　濕疹　水虫　疥癬　汗疹

滋強飲料　スピルカ

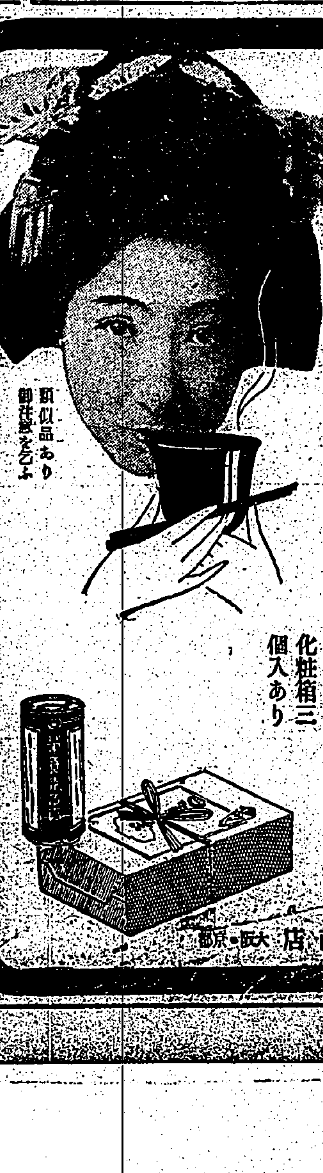
登録商標　ミクニ印
專賣特許
榮養ホるい
贈つて安心　貰つて滿足
年末年始の御贈答品は何と言つてもこれが一番
贈答品用化粧箱三個入あり
類似品あり　御注意を乞ふ
臺北・臺南　宅商會
株式會社　松下商店

品質第一　ナショナル乾電池

化粧藥　資生堂
クレモリン
荒れ易い初秋の肌に
皮膚の異狀を治し・肌を艶美にするクリーム
五十錢・三十錢
東京銀座　資生堂

●受驗生必携　ノーシン
受驗日などよく頭が痛んだりイライラしたりするものですそんな時すぐをのめば頭はハッキリと爽快になり氣も落ちつくて實力を充分に發揮することができます

BAYER
感冒　頭痛・神經痛　ロイマチス性疼痛
に對する著名なる解熱鎭痛劑
バイエル　アスピリン
毫も遊離のサリチル酸又は醋酸を含まず、且つ胃に於ては分解せられず、腸に至つて初めて分解せらるゝを以て、胃障害、胃部壓迫感、噯氣、嘔氣等の副作用を惹起せず
82―1294(O)



漢文臺灣日日新報

松岡代表負全責任
提出意思表示內容
卽我最後案實背水陣

二十日壽府電。松岡代表。負全責任。對伊曼斯議長。提出意思表示內容。十八日日本案之細詳。處皆讓步。還元於十三日我代表部之修正聯盟事務局案。第一決議案第三項。加聯盟規約。不戰條約。九國條約確認之事。而除非聯盟國招請之件。聯盟側大讓步。空氣好轉。松岡代表具此決心者。乃伊曼斯。卓問陶兩氏等之和協努力。一方中國其他小國。欲急移於四項。而會議失敗。和平攪亂之責任。欲轉嫁於日本。此微妙空氣已動。未許與東京屢次磋商。故以裁量權限。最大限讓步。然此乃最後案。實背水陣也。

總會二十日得開會
至廿一日若無回答
卽起草報告書

二十日壽府電。本日十九國委員會。關規約第十五條四項之報告案起草委員會組織提案。卒不採決。若日本回答。至二十一日午後四時不到。則十九國委員會以日本政府回答爲否定的。卽時起草四項報告案。委員會一般空氣。至總會採擇依四項之報告書。當以爲可和協。起草報告案。聯盟料總會於本月三十日可開會也。

日本代表部負全責
提出案之內容

二十日壽府電。我代表部。負全責任對伊曼斯議長提出之詳細內容如左。

一、十八日委員會。議長於日本案正式提示第一決議案之三項改『調查委員報告書九章諸原則。鑑於欲如是解決。與以有力基礎』『鑑於構成有利基礎』。

二、第一決議案四項中『右原案對於極東情勢進展。得適用至如何程度。鑑於一定爲總會責務』改爲『情勢進展。得如何適用云々』。

三、第三項末尾。追加『又該解決。確認適合規約、不戰條約、九國條約之規定』字句。

四、理由書二項。『委員會得自調查委員報告書全八章中。求說明必要之某要素』之中『某要素』。改爲『一切要素』。

以上四點。讓步同時。日本信非聯盟國招請。於十九國委員會意見放棄。決議案不挿入。

委員會
議事內容

二十日壽府電。本日十九國委員會。約一時間半祕密會後。結局對十八日之委員會最後的通告。以日本政府回答未著爲理由。欲待到著而散。二十一日午後。總開會議。伊議長披露修正卓問陶杉村案之日本代表部案。委員會將日本對於十八日委員會所決定之削除。非聯盟國招請之十九國委員會決議案。承諾否回答之間。和協討議。誠爲無益。拒否此審議。次委員會審議十五條四項勸告案。可附配於各委員。或待明日之會議諸手續。結局決定配付延期。伊議長紹介日本代表部案。委員中無權力主張審議者。某國委員。至二十三日。提議委員會延期。卒被否決。先

日俄滿三國
共同委員會
勢必進展

二十一日東京電。因日俄國境事故防止之日滿俄三國共同委員會設置之事。外務省與滿洲國協議結果。認須設置。前之日俄不可侵條約締結交涉以後。祕密協議。主義上日俄滿三國間同意成立。俟三月來任之新大使抵東京。必能進展也。

農村負債
國家難補償

二十一日東京電。休會再開議會前。大藏省當局。二十日邀農林省。石黑次官小平農務局長等。聽取農村負債整理組合法案之說明。問題之國家補償。因預金部資金難。預金部融資實有難色。相約研究融資方法。

追加豫算
七千萬圓默

二十一日東京電。昭和七年度追加豫算。目下在大藏省主計局查定中。滿洲事件費四千四十萬之外。爲替差損金二千五百萬其他災害復舊費等。總額當查定爲七千萬圓也。

抗日期間短縮一月
遣十二師北上
國府作戰計畫

二十日天津電。國民政府。決定縮少抗日準備期間一箇月。由平漢、津浦兩線。使八個師乃至十二個師北上。現準備中。南京置兵站本部。南京軍事委員會派何應欽到山東。與韓復渠共同作戰。

宮中失態及共產黨事件
首相燮理難免有責
政友少壯派決議

二十一日東京電。政友會少壯代議士會。二十日午後六時。在芝三緣亭會合。關共產黨事件。並齋藤首相宮中失態問題。協議結果。決議如左。

決議

總理大臣齋藤實子。在宮中新年宴會失態問題。及共產黨事件所關處理。於我國體。斷然不許。總理須負責。以明臣子之分。

而此乃超越政策問題之重要事。須於豫算問題前議之。二十一日再開劈頭。將作問題。二十一日在院內。迫幹部處理。午後九時散會。又作少壯派中心之國體擁護同盟。以期目的貫徹。

謀貿易回復
專家會議

十九日壽府電。本年六月將開世界經濟會議專門家準備委員會。其報告書及議案。十九日夜發表。要旨乃

一、戰債問題解決。

一、得實施之國際的金本位制回復。

一、世界物價標準引上。

一、爲替管理撤廢。

一、國際貿易自由化。

以此五項目。爲世界貿易回復必須條件。又戰債問題議題書中不記載。惟處理於報告書。專門家委員謂戰債問題之解決。於世界經濟及財政復興上。實不可缺也云。

臺北市豫算編成難
屎尿問題起波瀾
市當局進退兩難

臺北市明年度豫算編成。四例年難題之屎尿處理費件。復起一波瀾。蓋臺北市依傳染病豫防法。前由督府及州補助。築造殺菌池等。以處理屎尿。其後污物掃除法施行。其處理爲市之義務。而督府及州乘此機會。稅止補助。因歸著。故西澤市尹。近與督府及州當局。種々折衝如不能受補助。不得已將從來市直營之汲取屎尿。而仍歸于請負制度。然州當局。以爲逆轉市衛生施設。有斷然不許可之強硬意見。爲是市當局。于二十日。會集市協議員。陳述各事情。而就市一邊服案。有漏出至某點。第一常置員一邊。以昨年有附帶決議。對戶稅割永久增徵。非有相當理由。不能應承。市當局正在進退兩難。西澤市尹再于二十日午後七時。招集市協議會員于市役所。就此事情懇議。會員中以督府及州。依污物掃除法。無理加重市負擔。一面以此法規爲口實。而中止對市依傳染病豫防法之補助。殊憤慨其失當。此或起多少波瀾亦未可知云。

竹南郡各庄
本年農事施設

竹南郡下各庄。按昭和八年中。要施設農事者。番各庄當局。計畫成案。卽要改良水稻品種。播稻法改善。在各庄輪開秧苗品評會。獎設堆肥舍。獎施深耕。推薦適宜地增栽柑菓。派巡廻係員指導種柑。設置階段柑園。改善賤耕習慣。指導農事小組合諸項。

高署籌設
人事相談所
指導前科者

高雄署。鑑地勢關係。各地前科者。浮浪者。不良少年等。多數出入。於風紀取締及社會政策上。視爲重大問題。按來月初旬擬增置巡查部長一名。充辦理人事相談所。若實現後。欲與州市社會係及方面委員等連絡。期善導前科者等云。

特務艦抵基
參拜臺灣神社

特務艦青島。入基隆港。乘組員各六十名。於二十二、三兩日。半艇上陸。參拜臺灣神社、及觀動物園、臺北市內。臺北市當局。擬于鐵道旅館。接待以茶餅。又同艦乘組將校。欲赴島來旅行云。

癩病豫防舉國協力
臺灣按卅年根絕
森田督府衛生課長談

二十日東京支局特電。出席內務省癩豫防會議之森田督府衛生課長。談感想大要如左。臺灣雖在內務省所管外。然于癩病者。非只以一地方之撲滅。便能完全遂行者。因而內地朝鮮及臺灣非同時撲滅。終無效果。故吾等出席內務省會議。觀其議題。全部有足傾聽之參考材料。內地同患者數一萬五千餘名。臺灣一千百餘名。而內地對患者收容數五千餘。臺灣百餘名。就其比率而言。足知臺灣對該病豫防法。如何緩漫也。元來同病。入所最厭忌。一旦感染。實堪同情。宜圖根絕病根。在內地對此撲滅。官民協力以舉成績。而臺灣民間一般。對此點亦須稍加留意。官民協力。以當同病之撲滅事業。如是則可厭忌之病根。不出三十年。或得絕滅。要之臺灣無如內地之法律。宜將內地法。引用于臺灣爲急務也。因而關此勅令案。提出于拓務省。現經種々接洽中。待得其成案。乃進行各種計畫。余按于二十六日歸任。前在東京附近。只學收容所。于歸任途次。併爲視察九州方面云々。

基市消防詰所
依警署意見
擬改築之

既報基隆第四公學校移徙。校舍。該舊市衛。欲充消防組詰所之說。其後依警察及消防組希望。將現在警察署構內詰所。再行改築。市當局已著手計畫中。於是消防組問題。已告解決。而舊市衛使用問題。尚未決定。現由市當局。尚重考慮中。不久將決定。充社會事業之綜合家屋說。爲有力云。

南部築堤
定青鯤身
十日中興工

臺南州勸業課水產係。爲管內水產增加。定昭和八年度。支出試驗費三千五百圓。在州下海邊。築造堤防。利用海水造成養魚池。邇來選定場所。現已決定北門郡將軍庄由子腳青鯤身島。同地波浪甚高。接近外海。若設堤防。得設置養魚池一五甲。築堤高十尺。上部九尺下部三十六尺。按十月間潮燥期著手興工云。

臺灣匡救事業進步
臺北市略見完成
在京平塚長官談

十九日東京本社特電。在京平塚長官。談時事如左。

一、臺灣時局匡救土木費預金部融資。內定九十三萬圓以內。現在同事業。異常進步。如臺北市。已達完成之域。以後應加一層進步。

一、基于米穀統制委員會答申案之農林省案。投附議于閣議。此其實行時。臺灣移出米。雖保不超過其標準額（五年間平均數量）。其時基于同答申（附記）之規定（米或粟）之貯藏。其他有講求應急對策必要。而其要備等。經加考慮。

全島聯吟
大會招柬
經廿日發送

全島聯吟大會。已如既報招待柬帖。亦由主催地。於去二十日。著手發送。而全島詩社頗多。每社中

番社信組
總代會平穩
役員官廳指名

新營郡番社信用組合。第十回總代會。去二十日上午十時半。開於事務所。監督官小非庶務課長。由口商工主任。來賓等臨席。總代五十名中。出席者三八名。首由組合長陳按察氏。述開會詞。次陳書記朗讀承認事項。專務鄭注江氏。報告事業狀況。監事陳清白氏報告監查。事畢入決議事項。均熱誠審議對一組合員貸付最高限度二千圓。外有倉庫設置。但貸付五千圓。又昭和八年度新事業簡易倉庫。建設費敗地五分。買收千五百圓五百圓。收容量按一萬石豫定本年十一月中旬竣工。其他各一萬千里通過原案。堪稱郡下模範組合。而理事七名。監事三名。則委任官廳指名。卽理事中陳按察。鄭注江。王朝陽。陳瑞鑾。鄭秋貴。蘇超群。李文欽等氏全部重任。監事陳清白氏重任。鄭信段兩氏新任。終有平非郡課長訓示。至十二時半閉會開懇親宴。

礁溪擧四委員
上北陳情請設郵局
携二百餘名連署書類

宜蘭郡礁溪庄。因屬遊覽地帶。有州所屬公共浴場及溫泉旅館在焉。產物頗多。現人口萬七千餘。戶數三千餘。郡下有數之庄。自數年來。設置郵便局。繼續運動。最近數回設置問題再燃。去二十日。舉野口庄長。林緒標。森治郎。維福元。爲陳情委員。諸氏。携帶二百餘名連署之陳情書。欲赴訪臺北州。及遞信部等。請願設置郵便局。就速實現云。

創設委員
來北陳情
南部正米市場

南部正米市場。現在創設中。玆漸具體化。正式向高雄州。提出申請書。而對總督府當局。亦欲正式陳情。是以高雄市助役、並創立委員謝大江、高木拾郎、杉原佐一、鍾幹郎、黃元德諸氏等。去二十日午後來臺北。要二十一日午前九時。向總督府殖產局長。須田商工課長。並米穀檢查所技師陳情云。

彰化同志信組
爲總代制云云險歸流會

彰化同志信用組合。月二十日午後一時起。在彰化座。開第十七回通常總會。重要來賓。爲佐藤彰化郡守。內川臺中州產業主事。勸銀支配人等。出席組合員二百九十餘名。由組合長。述開會詞。且表示欲變更爲總代制。致場內一時紛亂。勢將流會。幸得來賓出爲調止。得百四十二人在座。違法定人數。合委任狀二百十枚。再行開會。逐以一萬千里之勢。照原案通過可決。

菁寮信組
組長監事衝突

聞組合長與監事間常起波瀾之新營郡後壁庄菁寮信用組合。去十八日上午十時。於同組合事務所。開第十回總代會。出席者約八十名。是日監督官樂滿郡守。山口商工主任。梁臺南支會主事補。楊郡庶及來賓等臨席。首由組合長黃振除小。緒開會之禮。並報告七年度經營狀況。次監事黃嘉言氏報告監查。言組合長對黃木及黃水木各貸付千圓。回收整理不當之事。組合員突起騷然。而組合長依然表示無有不當之件。議場形勢不穩。

市內天然痘發生
患者收容稻江醫院
傳染徑路似從福州
蓋其父於臘底歸臺

臺北市內宮前町。去二十一日發生天然痘患者。其人爲同町人二十一番地戶主謝春賢氏之姪女謝氏素月。生後僅閱四個月。同人於十六日發病。至二十一日由名嘉山醫院。發表爲真性痘之天然痘。卽收容入稻江醫院。並對患者之家。嚴重消毒。傳染之徑路。雖未甚明確。然患者之父謝萬居。去年十一月中。曾以事赴福州。至同十二月二十六日。歸來福州地方衛生狀態及設備不佳。又無傳染病之統計。故疑其父携帶其處之傳染病毒而歸。轉傳染於其女云。

兩竹筏顛覆
溺死一名
失踪三名

岡山郡湖內庄圍仔人。陳德標。年五十五。外一名。去十九日午前二時。出漁于同庄海面。遇激浪。竹筏顛覆。德標被浪捲去。陳德成泅至海岸遇救。現由附近之人。出爲搜索死體。現尚未發見。又去十八日午後六時。同庄頂蒲芳人。蔡皆得。年十九外三名。出漁于附近海面。亦遇激浪。不知去向。至二十日下午尚無消息。現由警官指揮。搜索沿岸云。

自動車事故
撞倒木標
並傷行人

彰化郵便局前十字路。月二十日午前十時半。彰化喚客車十一號貸切自働車。將歸驛前車庫。撞到木標。並傷及通行中之和美庄吳通。年四十九者之頭部。至於出血。直爲送往體仁醫院受醫。聞要三日間休業云。

沙鹿恒產
信組總會

大甲郡沙鹿恒產信用組合。去十九日。午後一時。假該地公會堂爲議場。開第十七回通常總會。是日郡守代理大湖產業主事。及來賓多數列席。是日組合長陳時全氏。因病缺席。特推理事中陳清秀氏爲議長。關市指決議錄署名者二名。後付討論議案。卽昭和七年度財產目錄貸借對照表並事業報告書承認之件。外十一號案。聞雖有異議。然不如往年之騷擾。可得容易通過解決。請至同五時條項。全部告畢。本期純益一萬七千七百五十五圓六十七錢。扣除準備金。特別積立金。役員賞與金。並役職員慰

傷害逃犯
嘉義署員捕去

北港郡口湖庄外埔人前科一犯翁琅堂。年二十。昨年十月。在本居地。犯傷害罪逃走中。去十六日午後十時半。在嘉義市榮町德豐材木店前路上。徘徊中。被嘉義署貝野。邱兩刑事發見拘去。

是々非々

大湖郡潭庄人張阿水。僧名昔詩。前科四盜六犯。去年六月往來鶯歌山西雲寺。其間再復有竊。西六俗八。不知張之來歷。以佛門同志。方便待他張所非該寺之僧人。自然與該寺之名譽無關也（一信徒私語）

變綜不綜。婚姻之選定自由。一擲許之。何可營說男家貧窮地雨蟾也（氷人債款）

某市場豚羊販賣人。集金十五圓。贈某大人。在某閑宴遊。流連忘返也。（社會一私語）

失足落海
攀竹竿游泳
遇救生還

既報臺南州東石郡布袋庄布袋人蔡江才。日前在該港。運搬食鹽。至港外欲揚帆。被帆索所絆。失足跌落海中。杳無踪跡。料其必死無疑。迨去十六日午前九時。突然歸家。々人一見。不禁喜出望外。查其原因。云當日跌入海中。幸兩手執住竹竿。且平素精於水泳。遂於衣船附近。疾呼求救。乃代該船所救。查明住所氏名。至十五日。以無線電達於鳳山。由鳳山轉達於布袋鹽業會社詰所。而蔡氏適有帆船之便。遂搭乘而歸。

密造色牌
器具原料紙
全被押收

臺北州稅務課。因耳聞有基隆市濱町一丁目五十二番地王賜榮。年二十一。夙密造四色牌。福田屬乃于二十日午後三時半。往基隆。獲基隆署齋藤。平野兩刑事應援。踏入王宅中。乘家宅搜索。於其三樓天井內。發見巧妙之密造場。立逮捕犯人王氏王燕。及李氏錦兩女。押收製造器具原料川紙。既製成四色牌三千組。總歸署主謀者兩名。早已聞風逃去。又去十八日。由福田屬之手。檢舉堀川町許桑一派之密造四色牌現品一千組。是蓋因舊正逼迫。各方面正盛密造。值於此時。當局欲期一網打盡。現頻考究對策云。

檢擧鼠竊

[illegible]歷年關切迫。及不景氣。盜難事件頻聞。當局爲防備此盜賊。頗數精神。徹夜警戒。去十一日夜。二林分室上陳兩刑事。乘自動車。至郡下大城庄公館四〇七番地。檢舉田畑作榮陳金印。年五十。到分室。取調結果。依本人自白。去十四日。曾來二林竊取。稻摘店內有十疋。一洪若偷店內鳥打帽三個。小兒內衣二枚。許能通店內風菜罐詰一冊等。亦犯竊案一次。受起訴猶豫中。恐有餘罪。現尚留置取調中云。

文山

果苗配付

文山郡新店庄役場。爲圖庄下產業振興獎勵。例年配付菓苗。昭和七年度預算範圍內。日昨再配付柑橘一千九百三十五本。蕃柘榴八千四百本。內柑橘苗代。每本二十二錢。州庄共補助十六錢。而蕃柘榴乃庄費負擔。無償配付也。

改稱募稿

郡下婚喪各小賣店。日前由婚莫賓捌入。配到傳單。中有記載。絲一等赤厚。二等赤厚。三等赤厚。一等麟熾。二等麟熾。三等麟熾等。以上各種熾名。似爲改正別稱。乃由各小賣人募集投稿也。

培蘭獲利

文山郡新店庄山碑與廣興二處居民。概係茶農。邇來茶價慘落

多至多季爲開期。往深地番界採得培養販賣者日多。蓋因培養得宜。年能發芽數莖。獲利倍徙。且近自臺北。遂至中南部之愛蘭家。日多踵門爭購。其中於斯業致富者。有二三人。聞前月中。應與有林姓者。向他人以買一盆。六葉俱帶有白紋數。臺北某氏。欲按價至七百金購之。林尚不肯。云非千金不售。此消息一播。附近之人。咸爲驚奇。日往觀者。門前如市云。

北斗

國語研究

北斗郡下海岸地方。到處首有因弊陋時。週家庭上都有。致不得就學者。其數不少。此番二林庄第八區委員洪瑩增氏。爲謀同庄此等之人。欲使其通識國語之便。洪氏極力出代奔走。勸募男女會員。共達有五十名之數。特此二林庄役場。請設一國語練習會。場所假於二林庄中西洪登增氏宅。對於年齡外。無入學校受教育者。於每夜自三時間。教授以初等教育學課。科目卽國語。修身。唱歌等。講師歐陽海氏。定來二十三日開會。同時開始授業期間來三月末日終了云。

岡山

開總代會

岡山郡岡山信用利用組合第二回總代會。去十八日午前十時起。開于岡山公會堂。開會後首由陳理事長。報告事業概況次由里濟之助氏。報告監查無訛。乃審議附議事項。有關于利用事業中之設備。更加一般經費外二件。第三號案。爲選舉補缺選舉外一件。投票一名。結果。最高點者。爲劉朝四氏但氏因現職銀行員故。不得不再行選舉。結局王登復氏當選。更由家村勸業課長訓話。次來賓祝辭。下午二時頃告終。卽開宴懇親而散。

圖書陳列

岡山郡岡山庄。後週間圖書宣傳週。自十一日起。至十七日。網羅各種圖書新聞雜誌等陳列岡山公會堂。卽未來之圖書館。每日自上午九時起至下午九時。

衛生講演

岡山郡警察課去十七日。下午一時半起。召集郡下各地娼妓妓女。凡六十名。假岡山公會堂。開衛生講話會。講師聘當地醫師。當日列席者。有岡山警察課長。小川警部其他各地所轄派出所官云。

嘉義

宿所興工

嘉義市婦人會。昨多以工費二千一百圓。在東門町。新築簡易宿泊所。目下起工中。預本月下旬完成。二月上旬中開所。

除寄生蟲

嘉義郡警察課。定來二十四日午前九時。在郡役所會議室。開寄生蟲驅除磋商會。郡下派出所取締巡查。及小公學校長六十名出席。同日磋商事項如下。一、一月三十一日。二月一日。水上庄水上。檢便採取二月二十日。郡下住民十一萬人。服海人草。

不受許可

嘉義市埔庄白芒埔一〇一精米工場。方阿漢。年四十五。今回不受許可。設置三馬力發動機。被該管派出所員發見。報告警察課。二十日受田尻司法主任召喚訊問。罰金三十圓。

賭徒罰金

嘉義郡番路庄番路人林其保。年二十九。同庄藥堂。年二十一。同蔡備。年三十八。右三名。于去十三日午後四時。在同所五一六展當後。賭四色牌。被該管派出所員發見。報告警務課。二十日由田尻司法主任召問各處罰科料金十五圓懲結。

▲瑞芳公學校同窗會。男女役員磋商會。去十九日午後二時半起。至同五時頃。開於該校禮堂。是日協定重要事項。卽按來二十七日午前九時起。於同校講堂。開昭和七年度總會。附議左記事項。

一、役員任期滿了改選之件。

二、創立三十週年祝賀會其他記念事業所關件。

三、會費徵出方法所關係。

四、關開總會是日具體的行事所關係。

五、保證者會設立援助方法所關件。

▲岡山郡彌陀庄長今井庄伕氏。爲新任披露。去二十日午後四時。招待庄中有志。官民百餘名在當庄役場構內記念館。盛開披露宴。首席役首由今井庄長。既宜敘禮。次左營工場長。代表被招待者述謝。歡飲至六時散會。

▲岡山郡岡山[illegible]氏。去十五日起至十七日三日間。于岡山驛前。開個人展覽會。第一日第二日。恰值岡山有蔬菜品評會。參觀者頗多。

人事

▲臺北市役所書記陳有生氏母堂。去二十日午後四時逝去。享壽五十六。不日由淡水自宅出殯。

▲來臺中郭裴泉氏。二十二日去之厦門。

▲厦門中周鏘鳴氏。同日去之福州。

▲貴族院議員赤池濃氏。前來二十四日早朝。由臺中啓程視察竹南郡下錦水油坑。瓦斯噴出實況。

▲警務局今川警務課長。爲各地方初巡視。去十九日午後二時從臺南。乘自動車赴北港。參拜朝天宮。同往嘉義。二十日午前八時。參拜吳鳳廟。同十時十七分。發嘉義驛赴臺北。

▲嘉義一三會與太和氏。去十八日夜上北。赴督府主催社會事業調查會。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人　[illegible]

發行所　臺北市榮町
臺灣日日新報社

本紙定價　一部五錢・一ケ月前金壹圓參拾五錢・三ケ月同參圓八拾錢・六ケ月同七圓五拾錢・一ケ年同拾四圓五拾錢・日本國內及支那地方送料不要

廣告料　普通一行（十五字詰）八十錢　特別一行壹圓貳拾錢　記事欄挾込一行壹圓五拾錢

電話　[illegible]

臺日
庭球服裝

二月号　婦女界

夫婦愛と貞操問題号

本日發賣

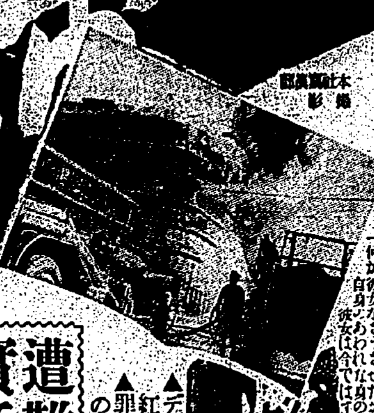
（破婚に悩むフエリシタ夫人）

中野秀人夫妻
國際愛破局の眞相

自動車中に昏倒してゐた妻艶な美女！　事件は忽ち廣がつて、中野秀人夫妻の悲しい愛の結末が知れ渡つた。今秀人氏は凡ゆる苦悩の裡に靜かに、離婚の公判を待つてゐる。クレオパトラの如き美貌の夫人は、夫の服を身にまとつて、愛するヒデトを尋ねて深夜の街をさまよつてゐる。だが可愛いカルメンさへ生れた二人の間に、何故に今日の破局が來たか。こゝにその眞相がある。

巴里と東京を結ぶ戀　森三千代
遂に悲しき破局は來た　川地三樹
破婚の危機に立ちて　フエリシタ

批判
戀愛の破綻と愛の勝利　小柴錦侍
妻を導く力の不足　伯爵夫人 アデリア


本社寫眞部撮影

（撮影所秘話）
戀の高津慶子物語　北野秀雄

「何が彼女をさうさせたか」の主人公すみ子の役は、全國のファンを泣かしめた。だがそれは彼女自身のあわれな身の上でもあつた。うすぐらい裏町のすみの一踊子からデビユーして早五年、彼女は今ではすつかりスター[illegible]。そして次から次へと男の胸を渡つて行く、彼女の戀愛行狀の世界は？

（時代の寵兒 高津慶子のおたか）

燃える白木屋の屋上に立ちて　白木屋專務 山田忍三

▲デパート白木屋の火災は恐怖と驚愕と感激と疑問と教訓とを到る所へ投げました。紅蓮の炎を包む大殿堂の屋上て、一度は死を決した山田專務が、執筆した血涙の手記。▲罪を天下に謝し、殉職店員に詫び、愛店心に燃える全店員を指揮して、再開店までの眞情は、讀む人に多大の教訓と、感激を、與へずにはおかぬ、大體驗記錄です。

遭難實話
★一つの奇蹟として　愛店心から、最後まで踏みとゞまつた千五百の店員の死線を越えて助かるまでの、鬼氣せまる遭難手記。　主任係 高島治三
★救命袋で救はれた私達　電話係主任 佐野千代
★樋傳ひに危く逃れた私　庶務部勤務 吉田ひさ代

夫婦間の性愛座談會

出席者
作家 細田民樹
醫學博士 鬱原清作
東京至誠病院長 吉岡彌生
評論家 山田わか
勞働者診療所長 馬島僴
評論家 木村松代

家庭悲劇の最大原因は、性的無知にあると言はれてゐる。だが性問題は遠く神秘の彼方に追ひやられて、誰もが口にしなかつた。併し處女性とは？　性不滿とは？　產兒制限とは？　等々この人生の重大事は一流の權威者によつて、始めてこゝに明かにされた。これこそは處女への手引であると共に高く掲げられた夫婦愛の警戒信號だ！

平林たい子を守る・小堀甚二

最近平林たい子に關する悲しい中傷が加へられた。夫君小堀氏は、無殘に傷けられた愛妻のために憤然立つて、この歪められたデマを餘す所なく反駁した。全文ことごとく過去を清算して靜かな生活に這入つてゐる、たい子女史をかばふ、切々たる愛情の籠つた擁護書です。

美髪のコツを聴く座談會

出席者　伊藤波満子、早見君子、花柳珠實、千葉益子、大場靜子、金高まさ、メイ・ウシヤマ、篠塚愛子、遠藤千代子、關口文子

▲お話にならぬほどの惡い毛が、生れ變つたやうな美髪になつた話を初め、日本髪につきもの、かもじを絶對に作らぬ根の取り方、美髪用油の良否の見分け方、髪の洗ひ方と洗髪料、美髪になる食物と藥品、かつらの話、禿かくしの話、この頃流行の色々なウエーブ等の話、個性美を發揮する髪の結ひ方、美髪に關する一切の秘訣を公開しました。▲ビロードのやうな、艶々しい黒髪を望む方は勿論のこと、弱髪をなげく方、美髪師の方はお店案内と、お客樣のために、何を措いてもこの記事を御覧下さい。

今まで發表されなかつた毛髪美の極秘一切公開

花嫁学校
悩める花嫁と母の夫婦愛問答
病氣知らずになる整體術　山田[illegible]
婦人の生活に必要な電氣の知識
鏡一本で出來る美爪術　芝山かよみ
一九三三年の新化粧法　メイ牛山

小兒の肺炎に最もよい手當法　[illegible]
注射で百日咳を治した實話
恐しい中耳炎の豫防と手當法　[illegible]
民間療法で難病を治した實話（腎臓病、子宮病、心臓病、全治實話）
夫の留守を守る妻の手記（留守を守り、夫の愛を得た妻の手記三篇）
入學試驗の受けさせ方の注意（勉強のさせ方受驗當日の心得等を詳細に）

新女人粧　菊池寛
青い仕事着　細田民樹
女人哀樂　吉屋信子
曉に歌ふ　北村小松
地獄　大下宇陀兒
浮蓮城　湊邦三
雪の夜の出來事　[illegible]

別冊附録
家庭百科重寶辭典　第五巻

大好評の家庭常識解問　第五卷出來　無代贈呈!!

定價五十錢

東京市丸ビル・振替東京二九三七
婦女界社發行

日の出　二月號

見逃す勿れ大變な人氣!!
別冊附錄が又々大評判!!

最近大事件實話集

◉滿洲里に輝やく青年の死　山中峯太郎
滿洲里の反亂を見事に鎭壓した馬賊武勲の裏に、俠の血に燃ゆる異國青年あり

◉破れたる國際結婚　西條八十
美しきヘレン夫人が何故に破婚の憂きを見たか、未だ知られざる事實を發表

◉聯盟總會に躍る美人間諜　木村毅
我が代表が自動車中に英國の美人スパイと競した秘密の爭奪戰の結果は如何に？

◉戀の歌姫美子物語　高橋邦太郎
歌姫代表一行の華やかな前途を送る日美しき彼女の愛の眸は誰に注がれたか

◉滿洲建國新秘話　中野江漢
溥儀氏は如何にして滿洲の執政となつたか、意外な一日本少女の活躍、秘中の秘話

◉每日怪放送の日本女　柳原白蓮
悲痛に叫びつゝ彼女は祖國に反逆したのだ、おゝ悲痛なるその眞相始めて發表さる

◉戰へぬ米國海軍　平田晋策
日本の一少女に暴露された米國海軍の悩みの內幕こそ全國民の緊急必讀の文字だ

◉結婚初夜の悲劇　加藤武雄
[illegible]の記述によつて讀者の報國に供す

◉教壇から闇の街への女　三角寛
昼は無心の幼な子を敎へ、夜はたはれ男と[illegible]彼女の生活一切の暴露

◉媚を賣る華族令孃　中村武羅夫
子爵令孃の身に生れ、あまりにも邪惡な運命の彼女、時代の惡は茲にも見られる

日の出

二月號は小說・記事澤山
更に左の大特輯あり

笑って暮らせ

身の上相談小說
（素敵に面白い小說で[illegible]）

裸一貫から海外で大成功

彼れの偉さはここにある

松岡洋右
一世の快男兒が時代から今日までの人知れぬ一面を親友と[illegible]

死の花嫁
國際愛悲涙話

新黄金狂時代
悲痛哀切！　彼女の戀人を奪つたものは米國の彼の憎むべき人間鬼畜だ！
金塊探しや砂金掘しの熱狂に浮かれる現代世相を茲にまざ〳〵と描い[illegible]

定價 附錄とも 五十錢
東京牛込 新潮社

産業組合登記公告

●一、名稱　有限責任大溪共榮信用組合　二、事務所　新竹州大溪郡大溪街田心子字下田心子壹八〇番地　三、區域　新竹州大溪郡大溪街大溪、月眉、石屯、田心子、內柵、新溪洲、南溪洲、中庄、三層、員樹林　四、組織　有限責任　五、目的（一）組合員ニ産業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト（二）組合員ニ經濟ノ發達ニ必要ナル[illegible]（三）組合員ト同一ノ家ニ在ル者公共團體又ハ營利ヲ目的トセサル法人若ハ團體ノ貯金ヲ取扱フコト　六、出資一口ノ金額　金拾圓　七、出資拂込ノ方法　出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金四圓以上トス第二回以後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資一口每ニ每年壹月末及六月末金參圓以上拂込ヲ爲スヘシ　八、設立許可年月日　昭和七年九月貳拾八日　九、存立時期　參拾箇年　十、理事氏名住所　新竹州大溪郡大溪街月眉四參番地　江龍昌　同州同郡同街大溪字新南六七番地　中田正明　同州同郡同街大溪字上街參〇番地　[illegible]　同州同郡同街大溪字上街參六番地　[illegible]　同州同郡同街大溪字內柵字內柵[illegible]番地　[illegible]　同州同郡同街大溪字下街九番地　[illegible]　十一、監事氏名住所　新竹州大溪郡大溪街大溪字新南七九番地　[illegible]　同州同郡同街大溪字上街貳九番地　林[illegible]　同州同郡同街[illegible]七四番地　林[illegible]
右昭和八年壹月貳拾日登記
臺北地方法院桃園出張所

仁丹歯ブラシ

歯の生え方を研究して出來た合理的一品

セキを止めるにも……これ！
ゼンソクを救ふにも……これ！

参天セキ藥

本劑は服用の鎮咳新藥サンロイドと原料を等しくする最新鎮咳藥です

「参天セキ藥」は見る目も可哀さうな、小兒の百日咳、頑固なゼンソク、執拗い咽喉カタル、氣管支カタル、肺炎、肋膜炎等の、セキを止め、タンを去り、呼吸を樂にする專門藥であります。

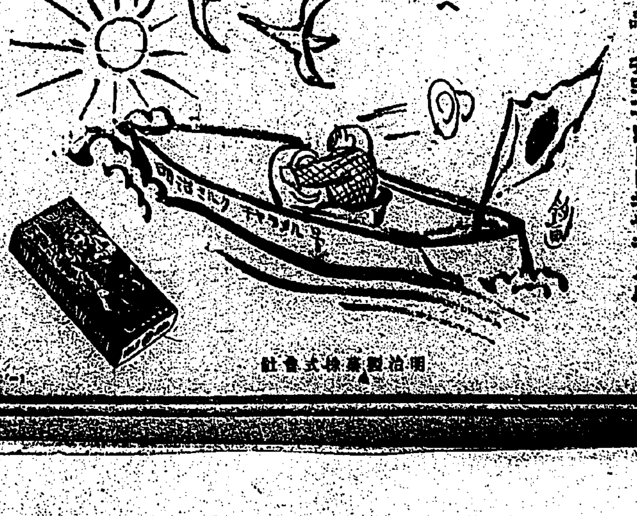
三十錢（二日分）
五十錢（四日分）
一圓（九日分）
三圓（卅日分）

代謝進呈
醫學博士小田俊三先生の著「呼吸器病と咳嗽及び咳嗽の話」（全一冊）及び該博士の文獻を御代謝呈致します

大阪北濱二丁目
参天堂株式會社

明治ミルクキヤラメル

突進
突進
突進
健康の國へ



姉妹品　チヨコレートキヤラメル

明治製菓株式會社

不眠症
神經衰弱

催眠鎮靜劑
アダリン
獨逸バイエル製
BAYER
AD 187

H.O.P.
最高の質 トンボ鉛筆
東京 [illegible]

家庭常備藥
メンソレータム
化粧と外傷

頭痛にノーシン

大阪商船
門司・神戸行
[illegible]丸　一月廿五日午後四時
[illegible]丸　一月三十日[illegible]
[illegible]丸　二月[illegible]

近海郵船
門司・神戸行
[illegible]丸　一月廿三日午後四時
[illegible]丸　一月廿七日[illegible]
[illegible]丸　二月[illegible]

大連汽船
大連直行
山東丸　一月三十一日午後四時
代理店　丸一組

會葬御禮
佐々木忠吉
親族一同

中等敎科書の國定制問題

自由採用制にも弊害が多い

一

現在の中等敎科書は所謂檢定制度によつて出版されてゐる、卽ち民間出版者が適當に編纂するか或は相當の學者に依賴して書かしめ之を文部省に提出してその檢定を受けることとなつてゐる、然るにこの檢定制度に放任しておけば各種の弊害を釀成するといふので文部省では今回中學校、高女、農、工、商等の各種中等學校全部の敎科書を國定とし文部省自身が發行する計畫を樹て目下各方面にわたつて調査中であると聞く、現在全國の中等學校に使用さるべき敎科書は英語百二十數種、國語、地理その他何れも七、八十種の多數に上りその綱領上の巧拙、各樣でその何れを採つて以て用ふべきかにつき各學校で選擇に迷はされてゐる有樣である、殊に於て敎科書の賣込運動、學校若くは敎師と出版者間の利害問題從つて價格の騰貴等の弊害が生れる譯である。

二

右の如く複雜を極めてゐる現在の中等敎科書を國定として單一化した場合の是非を考ふるに、先づ各學校に於て學年の始めに當り山積された敎科書見本の中から一々良書を選擇せねばならなかつた煩が省かれ、全國的に敎授方法及敎授內容の程度が統一される、從つて敎師の移動、生徒の轉校等が容易となり又各學校間の學力の比較もなし得るし高等學校入學試驗に於ける出題方針も比較的容易に決定されることとなる。併し右の如く全國の中等學校生徒の頭を一樣に統一し去ることは、從前の各種各樣の敎科書の自由採用により各地方に於て異る敎授方針に基き全國の學校がシノギを削つて競走する效果に如かずとなす向もあるであらう、成程表面的に考察すれば敎科書を國定することは全國の生徒をして徒らにその頭を單純化し應用の才に乏しからしむる結果になる如く思はれるかも知れぬが、之は必ずしも恐るるに足るまい、何となれば敎科書は國定となり全國の生徒は之によつて殆んど同樣な敎授を受けることとならうがそれは一般的共通的の敎授であつて、必ずや各學校は他の學校の成績に優越せんとして有益なる補他の敎授材料や參考書等を以て內容を補足し生徒自身の頭の向上を圖るであらうから。斯く見るときは國定制以後は從前よりも激しい競走（眞の意味に於ての）を促し以て學術進步に貢獻するものと信ずる。一方國定の場合はその値段も低廉となり學費の冗費を防ぐこと勿論である。固より吾人も中等學校の敎授書を國定とする事に依つて日本敎育の一派官的な例の劃一主義や畫一主義を助長せんとするものでは斷じてないが、之が中等程度の敎育であり國定制による利益が自由採用制による弊より多しいものがあるならば、必ずしも劃一主義として反對すべきものではなく寧ろ此の機運を助長すべきものではないかと思ふ。

日本は果して「爆彈」か

一

國聯支那調査委員長リツトン卿は渡米の新聞記者に對つて「日本は爆彈である」といふ意を洩した卽ち「今や日本は何人にも威嚇される事はない、日本は或る爆發力の强い材料を包んだ爆彈の如くで、その爆彈は衝擊を受ければ全世界の面前で爆發するであらう、日本は現在の心境では聯盟脫退の三勇士と同樣に爆彈を包んで如何なる國、又は國の聯合にでもぶつかつて行かないとも限らない」と、此のリツトン卿の日本を爆彈視した言は米紙によつて報道され恐らく大いに米人の胸を衝いたことと思ふが、果して如何樣に響いたことであらうか、リ卿の右の言を以て「報告書を作製するまでのリツトン卿は日本の强硬を左程まで意に介せず相當權衡の論を以て報告書を書いたが、その後に於いて案外な日本の勢ひ柱の强さにアト恐ろしさを覺え斯くは日本に對し恐れをなしたのであらう」とも見られる。

二

又或は「リツトン卿は報告書作製後之に對する日本の猛烈な反駁及び頑として一步も退くまじき日本の根本主張を傾聞して漸く日本の眞意の那邊に存すべきかを悟り斯くは言つたものであらう」と察する向もあらう、兎に角日本は既に發表された根本主張をあくまで正しきものと信じて突進するが、若し日本の主張にして容れられざる時は『我と我が身を爆彈で粉碎した』三勇士の如く『全世界の面前で爆發』して見せるといふ毅然たる態度に出て或る程度までリ卿が認識を得るに至つたものと見られるやうだ。その何れにもせよ『爆彈』といふのは聊か物騷に過ぎるが實は之は正義の要求の前には何者にも屈しない底の日本魂の毅然たる發露なりと解すべきであらう。但しこの爆彈に就ては多少の說明が要しやう。日本を爆彈なりとしても此の爆彈は透り構はず爆發破裂する底のものではなくして正當なる主義主張に對し誤解や認識を與へぬ樣な頑固な態度に對してのみ爆發するものと信ずべきである。この意味で日本を目して爆彈なりといふ批評ならば、わが國民と雖も恐らく甘受するに辭せぬであらう。これ『爆彈日本』に對する吾人の弁である。

返り初日の貴衆兩院

衆議院

議場內に活氣張り　劈頭三大臣が演說

野次も飛んだが滿場緊張

【東京二十一日發電通】二十一日本格的に開幕の衆議院本會議は午後一時振鈴、傍聽席は立錐の餘地なく振鈴と共に政友、民政、國同以下各派議員入場議場早くも活氣張る、一時十五分秋田議長起つて開會を宣し、日程を變更、一般施政方針を述ぶべく齋藤首相登壇、誰やら「不敬漢」と彌次つたものがあつたが滿場緊張して聽く、首相の演說は十五分間にして終了、代つて內田外相登壇、之れ亦貴族院に於けると同樣の演說を爲し、次で高橋藏相登壇し別項（第五面所載）の演說を爲した

笑つて答辯を爲すとは何事だ

宮中の某事件に關して　濱田氏、首相に皮肉

續いて秋田議長は國務大臣に對する質疑を許す旨宣し先づ通告順に依り濱田國松氏を指く

濱田國松氏（政友）瀕臨せる非常時に平和な日本に對するには國民思想を安定せしめ國際外交を調達せしめ財政經濟の不安を除き政治機構の合理化を圖る事が絕對要件であり、政治家の任務である、この見地より質問したい

と前提し

一、齋藤首相は組閣の當初黨利黨略を排斥し政治を淨化し人心の安定を圖ると言つたが黨弊とは何か、政黨腐敗は官僚にもある、非常時の要求に名を藉りて非政黨內閣、超然內閣が生れたのは遺憾である、齋藤首相は政黨を非難しながら今議會開會に當り兩黨總裁を訪ひ政治上の援助を求めた、之は矛盾でないか

一、犬養前首相遭難の五・一五事件は最も人心安定を惡化せしめた、然るに人心安定を說く現內閣が未だその眞相を天下に發表せざるは何故か

一、今回檢擧された共產黨員中には大學敎授、判事、要路大官の子弟等あるが、共產主義が斯く蔓延するは政府の失政である、人心の安定に關し政府の確信ある對策を聽きたい、思想惡化の最大原因は民心が緊張を缺いてゐることだ、之に對し首相は進退動作を愼にせず國民に範を垂れねばならぬ、首相の最近に於ける某事件は首相の責任を追及せねばならぬ、皇室儀制令は憲法附屬の法令であり之を遵守するは國務である、そして之は首相自ら心理的緊張を缺いだから起つた事である、首相の不緊張は閣僚にも影響し、明號事件の解決の如き三權分立の根本に紊みを生じてゐる、今回の解決案は憲法違反の處分と云はねばならぬ、現內閣は之に如何なる解釋を下すか

と詰寄り降壇す

齋藤首相（登壇）

一、議政の[illegible]は私の望む所である、私は政黨を否認せぬ黨弊は輿論の批判を待ちたい

一、思想の惡化は同樣遺憾に思ふ

一、私の緊張問題は御說の通りの人間なるが之でも出來るだけやつてゐるつもりだ

小山法相　五・一五事件は未だ審理が終結してゐない、それで內容は云へぬ、共產黨問題は後に讓る

と突放す

濱田氏　緊張問題は重大問題だ之に答へる齋藤首相が笑つてゐるとは何事だ

と皮肉り更に小山法相に喰つてかかる

極端な通貨膨脹は消費生活を脅かす

藏相に對する大口氏の質問

大口喜六氏（政友）登壇

一、八年度豫算を見るに經常歲入を以て經常歲出を賄ひ得ず、臨時部特別會計を加へると九億八千餘萬圓の公債に依つて辛くも之を補つてゐる、之で八年度はよいとして九、十年度はどうなるか、歲入不足を公債に依るのは決して健全な財政計畫でない藏相より後年度計畫を承りたい

一、經濟界の回復を圖る政策として政府は通貨政策と爲替對策を擧げてゐるが政府は先づ極端な通貨の膨脹は急激な物價騰貴を來し國民の消費生活が脅かされる、之を調節すると言ふがその程度如何、過般日銀をして行はしめた通貨收縮は些か急激に過ぎ政策の矛盾顯著である、政府の通貨統制の目標如何、又爲替管理に依る不自然な爲替相場の維持防止に關し藏相は如何に考へてゐるか、政府は買上產金を海外に現送してゐるが之は機宜に適せぬと思ふが如何

一、重要產業の統制は一部行はれつつあるも今日では根本的の產業國策の確立が必要と思ふ、政府に具體案ありや

一、政府は前議會で低金利政策を高調され郵便貯金の利子引下を斷行されたが最近日銀をして公債の賣出しをやらしてゐるのは矛盾で產業界へ打擊を與へ國民を苦しめるものと考へぬか

高橋藏相　歲出入のバランスを合はせる時期は外國關係があるから豫想出來ぬ、時局匡救事業は九年度で終る計畫だから歲出は今後減少すること明かである、又滿洲事件も永續しないから今日の如き大きな歲出は續くまい、增稅もまだ考慮の時期でない、私見を以てせば十年度豫算を組む時になれば財政の前途、增稅に就ても見當付くと思ふ、その時になれば一應の增稅を爲すことは難事でない、日銀の金融政策を非難せらるるが遊資が橫溢し金利が餘りに低下すれば投機思惑が橫行したり料理屋が繁昌したりして弊害を招き易い殊に物價の急騰は國民生活を脅かすものである故に撰て日銀に申付けて不必要な遊資を引上るやう注意させてゐる、之こそ日銀の公債賣出しの要點である、大口君は產金の現送を反對して居らるるが產金を買上て送れば產金の獎勵になるからよいではないか

民政黨に藏相が一矢

川崎氏の質問に對して

川崎克氏（民政）登壇、議場だれ氣味となる

一、赤字補塡

一、爲替因債値の標準

一、國內物價騰貴對策

につき政府の所見を質した後

一、本年度に募集する公債十四億圓を一般普通銀行にて引受けしめ通貨膨脹を抑制する意なきや又之等の引受餘力ありと見るや

一、後年度歲出膨脹を抑制する意ありや

一、公債政策を緩和する意ありや

と政府の所見を質す、代つて

高橋藏相　川崎君は爲替下落の主因が現在にありと言はれるが、下落の原因は外國と些か異なる、それは金解禁が我國にとり無理であつたが解禁、從つて爲替思惑が猛烈に行はれそれが遂に再禁止を必然ならしめ爲替を暴落せしめた

と民政黨に一矢を酬い政友會を喜ばし、齋藤首相答へず、川崎氏再登壇し、高橋藏相之に答へて六時四十八分散會

非常時局を克服し　國運の伸張を期す

齋藤首相の施政方針演說

【東京二十一日發電通】第六十四議會は愈々本日再開を見齋藤首相は貴衆兩院に於て一般施政方針に關し左の演說を爲した

滿洲問題

昨年九月滿洲國政府との間に日滿國交の根本を規律する議定書を締結し兩國間に正式の國交を開くことになつて同國はその後着々として健全なる發達を遂げてある、新興國家を承認しその發展を助成する事は卽ち滿洲問題を解決する最善確實な方法なりとする帝國政府の見解の誤でなかつた事を如實に示してゐる、政府は滿洲國建國の理想を大成せしむる爲め適當な援助を與ふるに吝かならず、殊に兩國の緊密なる關係に鑑み兩國間の交通の便を圖りその產業の振興を促し依つて兩國經濟の提携を謀り共存共榮の基礎を築き上る事は刻下の要務なりと信ず

豫算案

昭和八年度豫算に就ては一般會計豫算額は二十二億三千九百餘萬圓、その內滿洲事件費約一億八千六百餘萬圓、陸海軍兵備改善に關する經費二億七百餘萬圓である、之等經費は現下內外時局の關係上眞に已むを得ぬ支出と考へるも以上の歲出豫算に對し八億九千五百餘萬圓の歲入不足額を生ずるので其財源を公債に仰ぐの已むなきに至つてゐる、公債發行が七年度に比し增加した事に對し危惧の念を懷く向もあるが、その原因は最近數年に於ける經濟界の不況に基く租稅その他歲入減、滿洲事件費、兵備改善費、時局匡救費等歲出の增加に基くものである、而して將來財界一度好轉せば歲入の增加を期し得るのみならず歲出も滿洲事件費、兵備改善費は今後永く必要とはせぬ、固より現下に歲入不足が巨額に達して居り今後政府も國民も一層堅き覺悟を以て政務の努力せねばならぬ

思想問題

近時國民の間に我國體と容れざる危險思想を實行せんとするものあるは深憂に堪へぬ、又反動的に暴力的直接行動を爲さんとするものあるは遺憾なり、之が取締に政府は遺憾なきを期しつつあるも防遏は困難なり、要は建國精神に立脚せる國民の自覺に待たなければならぬ、今後一層國民の思想善導に努めんことを期す

匡救事業

農山漁村及び中小商工業者の匡救に現に實施中なるがその結果地方產業の振興に依り民心安定に資する所少くない、昭和八年度も引續き匡救の實を擧るに努むる筈である、中小商工業者の救濟施設も爲替低落に依る輸出の促進と相俟ち[illegible]中小商工業者の組合に[illegible]る所多きを認めらるるので更に一層組合制度の機能を發揮せしめその效果を擧げしめん事を期してゐる、農山漁村の更生計畫の樹立には政府は特に農林省に經濟更生部を新設し、既に經濟更生計畫の方針を樹て之が完全な遂行は必らずや更生の實を擧ることを信ずるのである、而して農漁山村の[illegible]こそその[illegible]を圖る緊要な要務である政府は斯く各種研究施設を講ずる一方國民の間に起りつつある澎湃たる國民の更生運動の提唱と共に擧國一致現下の難局を打開せんとす

我外國貿易は近時改善の徵顯著なるものあるが之に伴ひ產業界は漸次に活氣を加へ景氣轉換の兆が現はるるに至つた依つてこの好轉を助長すべく中小商工業者に重きを置き之が助成の方策を講ずる試みである

米穀問題

米穀の需給調節は最近米穀法に依り之を行ひ三度同法の改正を爲したのであるが內地、朝鮮、臺灣に於ける米穀需要情況その他に依り更に米穀統制の方策を攻究する要あるに鑑み政府は嚢に米穀統制調査會を設け調査研究を重ねた結果同會の答申を得たので議會に提出するつもりである

議會制度運用

議會制度の運用に關しては政府は政治の淨化を圖り宿弊の更正に資る所を使命の一としてゐる政府は更に憲政の基礎たる選擧の自由公正を確保し多年の宿弊を改めんため選擧法改正に關して法制審議會に諮問した所一部答申を得更に研究し憲政の完璧な發達に資したい考へである

結論

以上は現下內外重要の國務に關し政府所見の大要を陳述した次第である。之を要するに時局極めて重大なる折柄にあつて外交に內政に帝國は未だ所謂非常時を脫却して居らぬと考へる政府は外に對しては帝國の所信を貫いて國際正義の確立と世界永遠の平和とに貢獻せむことに全力を傾倒して居るのである、內に對しては國民精神の作興を期し國民生活の安定を圖り憲政の圓滑なる發達に努め國家難局の打開に邁進せむことを期して居るのである、[illegible]今回低迷して居るが國內の一部には幸ひにして景氣轉換の曙光を見たので政府は更に一層の努力を致し國民の自覺と相俟つて而して此の非常時局を克服し以て國運の伸長を期して居る次第である之がためには將來なすべきこと愈々多かるべきを思ひ事の緩急輕重に從ひ漸次實行致したいと思ふのである政府は以上の方針に基きて昭和八年度の豫算を編成し各般の法律案を提出し又更に今後に期する所も尠くないのである何卒政府の意のある所を諒とせられ愼重審議の上協贊を與へられんことを切望す

貴族院

二荒伯第一陣として　國家個性を高調

敎育上の注意も促す

【東京二十一日發電通】休會明二十一日の貴族院本會議は午前十時十分より開かれ六十四議會は愈々本開きとなつた、初めての通常議會に臨む首相、外相の施政方針演說と本議會の前途を卜する二荒伯の質問を聽くべく傍聽席は滿員の盛況である、十時五分振鈴と共に齋藤首相以下國務大臣ずらりと雛壇に顏を並べる議席も八分の入り十時十分德川議長開會を宣し先づ九條道實公薨去の時貴族院を代表し皇太后陛下の御機嫌を奉伺したることを報告し、更に貴族院より同公に弔詞を呈したいと諮り異議なく可決、次で議長は齋藤首相を指く、首相は非常時內閣として國政の大綱的施政方針に就き第一聲を發すべく登壇、漸く板に付いて來た態度で十五分間に亙り財政經濟外交各般の問題に就き首相朗々閣議演說を試み世評を裏切る元氣を見せる、次で內田外相起つて別項の外交演說をなした、終はつて國務大臣の演說に對する質問に入り、第一陣を承はり

二荒芳德伯（研究）登壇

私は非常時日本の指導精神、國民の信念、理想に就て伺ひたい、首相は日本は未だ非常時を脫却せぬと言はれた、然らば國民は如何なる信念を以てこの非常時に處すべきか私は之を國家個性の問題と考へる

として根本問題として國家個性の重要なる所以を强調して政府の信念を質し次で文相を顧み

現在の國民思想の動搖混亂これ敎育の缺陷に由來する所が多いのではないか、現在の敎育は解剖、分析、實證主義敎育である、この主義に依つて敎育された青年學徒が混亂に陷つて居ると思ふ、嘗つて明治敎育は統一された剛健な國民精神を築きあげた、然るに最近の敎育は明治敎育と比べて見ねばならぬ幾多の點があるのではないか

と尾崎行雄氏がロンドンより日本に寄せた文の意を說いて古き形式を理解せずして西歐主義の敎育に誤ることは外來思想にかぶれ易きを說いて

古典敎育と言ふも精神的鎖國主義は不可である、國家個性の伸長は國民精神を緊張發展せしめる國家主義であつて我國在來の精神に依れば之は同時に平和主義である、國家個性を尊重するために排外的或は消極的となることは敎育上注意警戒せねばならぬ、この國家個性は各植民地にも夫々存在するのである、朝鮮には朝鮮の國の魂がある故に植民政策として植民地の國家個性を研究せねばならぬと思ふ各相の所見如何

と國家個性を高調して降壇

齋藤首相　國民精神の昂揚に關し精神敎育、精神文化を强調した二荒伯の御意見には同感である、物質文明西洋思想を餘り偏重する風潮あるは遺憾と考へる我國在來の精神文化を徹底せしむる積りである

鳩山文相　明治初年滔々として西洋文明殊に物質文明が流入し弊害が生じたため明治天皇は敎育勅語を賜はつて大方針を示しになつた、二荒伯の御意見は大體に同感であるが古典の研究のみを高唱せらるる點は必ずしもさうばかりは行けぬ、敎育勅語の御趣旨に則り敎育方針を立てて行きたいと思ふ、中外に施して悖らざる精神を涵養するためには知識を內外に求むるの要がある、最近の思想混亂に對しては國民精神文化研究所を設置して青年の向ふ所を指導する積りである、此處では勿論我國古來の思想をも涵養發展せしむる人材を備へてゐる

荒木陸相　昨今の國際間に於ける日本の立場は日本と言ふものが如何なる國であるかを自覺して然して世界に知らしむるに絕好の機會である、日本は今際會して居る時局に鑑みると共に日本國家國民の自覺は尙足らぬ點がある、我々は更に一段の努力を要すると思ふ、皇軍としては敎育勅語と軍人に賜はれる勅諭を奉戴し國民の中堅として國民精神の發揮に努めねばならぬ、權利義務の觀念のみに捉はれ打算的に走るは軍人として最も戒むべき所である

と國民敎育に關する最[illegible]の方針を說明し次で

大角海相　軍隊敎育の指導精神は陸軍と海軍と全然同一で陸相が述べられた通りである、古典を尊重すべしと云ふ御意見には同感である

永井拓相　外地に於ける敎育方針如何との質問であつたが外地と雖も內地同樣敎育勅語の趣旨に則らんとするものである、外地は唯事情を異にする故國體の精神を徹底せしむるには特別の努力を要する、例へば敎育に關する歷史的引例に關して夫々其他の事實を示すを便とするも目標は敎育勅語の御趣旨を具體化し共に日本國家の發展を圖るにあり外地をして日本の國民精神を理解せしめ亞細亞人として有する同一の特質を擴力發展せしめたいと思ふ

と答へ二荒伯再質問を保留し午後零時半散會

貴院常任委員長

【東京二十一日發電通】貴族院は二十一日本會議後常任委員長を選擧し左の如く決定した

決算委員長　千田嘉平男（公正）

請願委員長　清岡長言子（研究）

資格審査委員長　柳原義光伯（研究）

衆議院　各派交涉會

【東京二十一日發電通】衆議院各派交涉會は二十一日午前十一時から院內で開會、正副議長外島田、山口、高木（政友）濱內、富田、大麻（民政）中野、加藤（國同）の諸氏出席

一、議會振肅に就ては各派とも嚴守す

二、議院法改正案は各派共同で至急提案す

三、在滿將士に對する感謝慰問、ゼネバに於ける全權への感謝激勵の兩決議案は國務大臣に對する質問が濟んだ二十五、六日頃上程す

四、政府の申出に依り共產黨事件の報告は月曜日の本會議祕密會でなす

に決定した、猶富田（民政）より思想對策、敎育改善兩決議案に對しては改めて相談したしと諮り政友側も之を諒とし正午散會した

衆議豫算理事會の　審議順序

【東京二十一日發電通】二十一日の衆議院豫算委員理事會は豫算案の審議順序を左の如く決定した

二十五日から三十一日まで總會、二月一日から分科會に移し八日まで質問を繼續、九日各派の黨議を決定、十三日本會議に豫算案を上程

質問通告者

【東京二十一日發電通】二十三日以後衆議院に於ける質問通告者左の如し

濱田國松、內田信也、木村武太夫、田子一民、東武、宮川一貫（以上政友會）松本忠雄、野村嘉六（以上民政）清瀨一郎、小山谷藏、中野正剛、山道襄一、高橋壽太郎（以上國同）林蔣平（第一控室）

政友少壯代議士會で決議

【東京二十一日發電通】政友會の少壯代議士會は二十日午後六時より三緣亭に於いて會合し共產黨事件に於ける齋藤首相の宮中に於ける失態問題に關し協議の結果左の決議を爲した

決議

總理大臣齋藤實子の宮中新年宴會に於ける失態問題と共產黨事件に關する取扱は我が國體にも觸り斷じて許すべからざるものとす總理はその責を執り出處進退を明かにすべし

右は政策問題を超越せる重要問題で議會開會前に議すべきものなりとて二十一日院內で幹部會に提出するを申合せ午後九時散會、尙少壯派を中心とする國體擁護同盟を作り目的貫徹を期することとなつた

內地米收穫高　六千卅九萬石

前年より五百萬石增

【東京二十一日發電通】農林省發表、昭和七年內地米收穫高六千三十九萬九十八石にて前年に比し五百十七萬四千八百三十五石（九分四厘）の增加で前五ヶ年平均收穫高に比し四十二萬七百二十六石（七厘）の減少にして作附段別は三百二十五萬七千六百三十三町五段にして前年に比し八千八百十四町（三厘）を前五ヶ年平均に比し四萬四千七百二十町五段（一分四厘）を增加せり

需給推算

【東京二十一日發電通】昭和七年米收穫高は二十一日農林省から六千三十九萬九十八石と發表されたが、之を基礎として昨年十一月一日から今年十月末日までの本年米穀年度の需給推算を爲すに左の如し（單位千石）

供給	
七年度實收高	六〇、三九〇
端境期持越高	八、九〇七
鮮米移入見込高	七、〇〇〇
臺灣米移入見込高	三、〇〇〇
外米輸入見込高	一、〇〇〇
計	八〇、二九七
需要	
消費高	七一、三七六

（一人當り消費量を年一石七升とし之に內地推定人口六千六百七十萬六千人を乘じたもの）

移出見込高	六〇〇
計	七一、九七六
差引端境期持越高	八、三二一

卽ち端境期持越高五百萬石を控除するとするも猶三百三十萬石の過剩となる譯である

臺灣海務協會　通常總會

臺灣海務協會では二十八日午後二時より鐵道ホテルにて第二回通常總會を開催し左の事項を附議する筈

一、七年度事業報告の件

一、七年度決算に關する件

一、評議員市岡正寬、竹內三二氏辭任に付補缺二名增員四名推選の件

戰債協議會に　英の參加要求

【ワシントン二十日發電通】アメリカ政府はイギリス政府に對し三月四日當地の戰債協議會に參加方要求した

後藤農相風邪　で引籠り

【東京二十一日發電通】後藤農相は風邪の爲め二十一日の議會開院日には缺席した

臺南　辯護士紹介

辯護士　川村彌永吉　臺南市明治町　電話四八四番

辯護士　井戶諫　臺南市幸町二ノ四四　電話二二〇番

辯護士　法學士　安里積千代　臺南市大宮町三ノ三四　電話四五九番

辯護士　法學士　中山孝一　嘉義市宮前町七丁目三八番地　電話一一八番

辯護士　佐藤三之助　臺南市綠町五七番地　電話一二四番

辯護士　法學士　松田宏一　臺南市大宮町四ノ二四　電話一四五番　出張所　嘉義市三丁目　電話六一三

▲內科▼

吉田內科醫院　臺北市築地町一ノ五　電話　醫院二八五三　院長宅二八五四

本日休業仕候　店員慰勞會ニ付　臺北紙文具商組合

のみ易くて胃を障碍せぬ　福カゼ藥

高級社員招聘

資格　專門學校又ハ大學卒業者

人員　五名

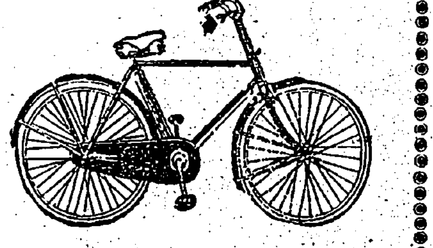
右幹部社員候補者トシテ招聘ス　御志望ノ方ハ履歷書御送付相成度、面會日追而通知ス

第一生命保險相互會社　臺灣支部

眼科專門　塚原眼科醫院　臺北表町二ノ八・電話三三四三番・鐵道ホテル西向　入院隨意　醫學博士　塚原義夫

內科　外科　板谷醫院　臺北市榮町一ノ九・電二三五三番・入院隨意　醫學博士　板谷孫市

齒科　橋本醫院　臺北市若竹町三ノ角・電四二二三番



新發賣　盜難保證付

最高級車　超コートツクス號

（三大特徵）

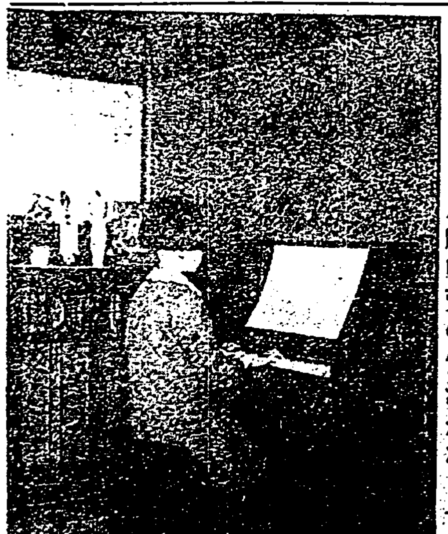
堅牢ニシテ輕快

體裁優美高尚

價格低廉

發賣元　臺北市京町二丁目　海野商店自轉車部　電話二六三七番

本店　臺北市榮町一ノ七　電話三八一・二七二〇番



お子樣の情操敎育に

山葉ピアノオルガン

月賦販賣の便法があります

日本樂器出張所　臺北新起町（電二一一一）

河合博士の記念碑 阿里山の今日あるは 同博士の功績に因る

（上）

阿里山と林學博士河合鈰太郎氏―阿里山を云々するものは必ず河合博士の偉功を稱へなければならない、斯かく故河合博士は阿里山とは

因縁 淺からぬものがある營林所が阿里山沼の平の境内に同博士の記念碑を建設し、この廿三日に除幕式を擧行する事となつたのは宜なるかなである、この機會に同博士の略歴と阿里山森林開發事業を畢生の業とした其の偉功を述べることは無意義なことであらう

正三位勳二等林學博士河合鈰太郎氏は慶應二年六月十四日尾張國金鯱城下名古屋市に生れ昭和六年三月十四日東京市赤坂區青山原宿一七六の自宅で逝去した明治二十二年七月二十三歳にして舊東京農林學校林科甲科を修め農科大學を卒業、直ちに同大學撰科に入り、同二十七年九月同大助教授となり十月には從七位に敍せられ明治三十年九月學術上取調べの爲米獨へ出張を命ぜられた、之が博士が阿里山森林事業に手を染める動機となつたものである、同三十二年三月に林學博士の學位を授與され同年五月森林利用學研究の爲獨國及び墺國に留學・木材工藝に關しても調査する所あり同三十六年四月歐米各國を經て歸朝・高等官六等正六位に敍せられ農大農科の教授となり翌年七月森林利用學講座を擔任、翌年七月臺灣總督府の懇請に依り約二ケ月に亙り阿里山森林の調査を爲し、明治三十九年五月出府を命ぜられ森林に關する事務を囑託され以降十五ケ年間臺灣總督府の囑託となつてゐたものである、同博士が明治三十二年渡歐し留學中時の民政長官後藤新平氏と知り後藤長官も阿里山事業の爲に大いに力瘤を入れ河合博士の言を容れて阿里山森林開發事業が實現されたものである、河合博士は[illegible]であつたが實際は頗る懇切を極め絶倫の努力家であり、風邪の床に就き死の直前まで數冊の洋書を繙き不斷の研究を續け林業を國家的産業としての[illegible]代用品の發明に精進したものであつた、阿里山經營史に依れば

明治三十六年五月總督府囑託農科大學助教授林學博士河合鈰太郎氏特命を受けて阿里山森林踏査の爲[illegible]の時日を費し土倉氏計畫の木馬線を視察して公田庄より達邦社に出で十字路を經て蕃婆山に登り阿里山一帶の林相を觀其林況の美木質の優秀且つ蓄積の大なるを認識し留ること十餘日親しく清水溪側・台文溪側・石鼓盤溪側を踏査し其狀を明に上申に復命する所あり茲に於て此の森林の開發を斷行し一は拓殖上の發展を期すると共に大に經濟上の利益を收得せんことを計り三十六年此等森林經營に關する大體の方針を定め二萬餘圓の經費を以て林木搬出に關する森林鐵道の布設測量に森林實況の調査に着手した

警備會議

【馬公二十一日發電】二十一日午前九時から要港部會議室において本年初頭の警備會議が開かれ鈴木參謀長以下各艦艇長、各所轄長、白洲憲兵隊長、馬公警務課長ら出席し忌憚なき意見を交換し十一時過散會した

擔送者を傭ふほど 雜貨類を買込んだ 紙幣僞造犯人

【新竹電話】新竹州苗栗郡三叉における十圓紙幣僞造犯人逮捕前後の模樣を聞くに僞造行使犯人臺中州彰化郡福興庄外中[illegible]九三王[illegible]（[illegible]）は内地人を裝ひ内地語にて十[illegible]方で前後三回に亙り砂糖八日午前六時半三叉四八雜貨商王[illegible]五十七斤細砂八本燐寸二十三箇其他二十七圓の品物を買ひ釣錢をとつて附近の女二人を傭ひ荷物を持たせ三叉公學校裏から南和に向け出發したが二十分程經て僞造と判り後を追かけて三叉山迄行つた所[illegible]物ではないと怒鳴りつけられたので警察でも持つてゐては危險と思ひそのまま引返して三叉分室に届け出たものである彼らは昨年十一月頃から僞造の相談をなし王が彫刻の經驗があるので臺中から[illegible]版と印刷機械を購入し通霄出磺坑三七二旅新安方において數回失敗の上完成せしめ彼自身三叉で行使したものである其他の關係者は左の如く尚僞造紙幣は全部押收したと言つてゐるが目下嚴重取調べ中

關係者通霄庄南和一八八藥種商陳[illegible]（[illegible]）同一二七農夫[illegible]（[illegible]）同二七二旅新安長男陳金[illegible]（[illegible]）同次男陳[illegible]（[illegible]）公館庄公館六六二黄木科（[illegible]）[illegible]

美術展打合

【嘉義電話】臺南州教育會主催の州下學校美術展覽會は來る二月十一日より三日間嘉義女子公學校に於て開催の筈であるが州當局の渡邊學務課長、源田、[illegible]之内、河野州視學外州下教育關係者約五十名は二十三日午後三時より同校に於て右に對する具體的方法につき打合會をなす筈である

方面委員總會

【臺南電話】臺南州方面委員總會は來る二十八日午前九時より臺南市公會堂に於て開催されるが議長川村内務部長も出席委員は約一百名の豫定で州に於て諮問事項その他作成中である

公會堂移管は 市民に歡迎さる

【嘉義電話】財團法人嘉義公會堂を解散し所有財産を嘉義市に寄附せんとする評議員會は既報の如く二十一日午前十一時より公會堂に於て開催され滿場異議なく可決、正午終了した同公會堂は大正八年嘉義廳下六郡より十萬圓の寄附を得て大正十年一月落成したもので現在嘉義郵便局に二萬圓大成火災に七千圓の債券を有するが之は市に移管されて後支拂はれる筈である敷地三千七百餘坪建物延坪數三百坪餘を有し時價一坪二十圓に換算すれば七萬四千圓となり嘉義市は總局は七萬四千圓を償ふて二萬七千圓で公會堂を買つたこととなる譯で嘉義市に移管されてもその利用價値は依然充分認められてゐるので今回の移管問題は市民にとつても歡迎されてゐる尚本公會堂が嘉義市に移管されてより嘉義斗六虎尾北港東石新營の各郡明治新高鹽水大日本の各製糖會社公共又は會社の爲公會堂借用の場合は便宜な方法を以つて提供する筈である

北港街では 全島から集る 乞食を一ヶ所に收容

臺南州北港街では全島の氏神北港媽祖の祭祀してある關係から毎年各地より參詣者多數集來するを目懸けに全島から同街に流れ込む乞食の數夥しく、これ等の乞食は市街を徘徊し路傍に横死して參詣者その他の通行を妨げ施給を強要するので街に於ても何等かの方法により此の乞食を驅逐すべく種々攻究した上多數の乞食中[illegible]地に送還し又は臺北愛々寮に依託收容などしてゐたがその後不景氣の深刻に依り乞食は增す一方であるので街に於ても困惑し果てた結果北港街方面委員助成會で收容所を建設すべく其筋に補助金下附申請中なるも未だ其の實現を見るに至らぬが然し媽祖參詣期も接迫し漸次乞食の集來あるにより去る十七日北港慈濟院内の一部を修正假收容所を設けて此處に收容し諸種裁縫と適當な簡易作業を爲さしめてゐるが成績もよく一般に好評を博してゐる

四千餘の 聽取者を持つ 臺南放送局

帝國最南端の放送局として遠く南支南洋に多數のファンを有する臺南放送局では昨年四月開局當初は聽取者の最大限二千を目標としてはゐたがその勤務に努めてゐたが成績は意外によく、今日現在で四千台ち開局以來一年を出でずして最初の最大限豫想を突破すること二千である、因みに最近のBKだより聞くに八代局長は左の通り語る

BKは帝國最南端の放送局で南支南洋に多數のファンを有してゐる事は既に周知の事實であるが殊にフイリッピン諸島在住の邦人團體等の通信によると現下時局重大の折柄ニュース放送については特に多大の期待をかけられてゐるとの事で又日本音樂の演奏などについても海外在住者は特殊の興味を以て聽取してゐる模樣で最近フイリッピンのバシラン島に椰子耕地を經營してゐる山村氏より當局宛要放送奨勵の意味にて之等放送者に對して實際な額面用著色品の寄附ありそれぞれ指定放送者に分配したが一同其の好意を謝し今後一層改善に努力する樣申合せてゐる、此の通信によると一ケ所の受信セットには常に十數人の邦人集合し非常な興味を持ちつつ聽取してゐるとの事で感度明瞭度混信其他の狀況に關する極めて詳細な通信である又今回送付の寄贈品の如きも一々何日の何放送者へと指示しあるなど其の熱心ぶりは唯々感謝の外はない開局以來ニュース放送に努力してゐた上田君は今回陸局勝隊に入營したので當放送部主任として新に坂元君が着任し今後放送事務一切を擔任放送し各位の御期待に副ふ樣努める筈です

大板埒の捕鯨 初漁に大座頭鯨

【高雄電話】愈々捕鯨期に入つて高雄州恆春郡大板埒の東洋捕鯨事業所では本月十八日から作業を開始したが二十一日朝座頭鯨長さ三十三尺一頭を捕獲した、これが本期の初漁である

臺南市で 遊園地化する 安平の舊砲臺

臺南十萬市民あこがれの行樂地化しつつある億載金城址は臺南市の郊外約一里の西方**安平** の左側魚塭地帶の眞中に所を成した所で俗に砲臺と呼ばれてゐたのみで、あまり市民にも顧みられなかつた、史蹟保存などの考へは毛頭なかつたらしい・大正八、九年頃成金が跋扈して小成金が各所に輩出した頃であつた、億載金城址の各砲臺には數門の砲身がころがつてゐたものだ、あはれ先住民遺物の砲身も鐵の成金狂のために、一噸三文に拂下げられたなどは史蹟保存觀念の大缺如を**物語** るものであつた、惜しい哉だが、今更取り返しがつかぬ今でも尖臺の大砲身がその一部分を地上に露はしたのがある、元來この城址は安平のゼーランジャ城の一切の設備と材料とをそのまま移築したものであるさうだ、城址の面積は外廓の城共に一萬百餘坪あるから城内は少くとも八、九千坪はあるらしい臺南からは運河に沿うて自動車道路が完成に近い、城内は十數坪を保存したまま整地して芝や**植樹** は城より休憩所やペンチなど大衆向の設備が計畫されてゐる、さうして臺南市城址までケーブルカーの架設計畫もある、このケーブルは魚塭地帶を直線に往走するのであるから夏季の納涼に申分ない、若き男女が城址附近から**道路** を開き橋を架設するかケーブルを延長するかして海岸に一大海水浴場の設備も計畫されてゐる、スタートを遲れた憾みはあるが、新興の大臺南建設に努力される樣になつたのは十萬市民の自覺に依る幸運であつたとしても明い氣分であらう

【臺南の億載金城正門】

鎌田曹長の葬儀 會葬者一千餘名 近來稀有の盛儀

故勳八等陸軍航空兵曹長鎌田智作氏の葬儀は二十一日午後一時半執行され、聯隊兵舍前の營庭に大天幕を張廻した祭壇には肖像、遺骨、勳章及陸軍航空兵曹長鎌田智作之柩と記された位牌を安置し正面には天皇、皇后兩陛下より御下賜の御菓子、左右には臺灣軍司令官、總督其他の供物、花環には各方面より贈られた花環、弔旗數十對を供へ軍司令官代理清水參謀長、總督代理、高雄州知事代理其他一般會葬者來席次で、喪主實兄陸三氏外遺族著席、立親に導師の讀經ありこの時儀仗兵は捧げ銃の禮式の極みのラツパを吹奏する、伍賀聯隊長、同年兵總代、操縱士同期生總代、高雄州知事代理、屏東郡守、同街長、同三州縣人會長らの弔辭で淺野大尉は參謀總長宮殿下、井上大將・臺灣軍司令官、同總督外十八通の弔電を朗讀、聯隊長、喪主の燒香ことの時再び儀仗兵の捧げ銃の禮式の極みのラツパは吹奏され遺族五名委員長上條中佐、近親者、川村副官、堀内中隊長、築中尉、井上特務曹長其他軍司令官代理清水參謀長・州知事代理安達地方課長の燒香があり委員長上條中佐より會葬者に懇ろな挨拶があつて順次燒香を終へ午後二時半閉式したが會葬者は聯隊員の外官民有志、在鄉軍人會員、愛國婦人、將校夫人等合せて千餘名に達し盛儀であつた因みに遺骨は實兄陸三氏其他に護られ二十三日午前七時七分屏東驛發車歸鄉へ向ふ

臺南公醫會

臺南州公醫會は來る二十七、二十八の兩日第一日は午後一時より第二日は午前九時より州醫會議室に於て開催されるが議員は州管内公醫四十四名出席し左の諮問事項及協議事項につき協議打合せる筈である諮問事項州下現在の衞生狀態より見て現に施行中の各事項以外に尚急を要すと認むべき施設を問ふ右につき一、急を要すと認むべき施設一、新しく認むべき施設一、現在施行中のものにして改善刷新を要すと認むべきものの三項に關つて議員の腹藏なき意見を問はるべく更に指示及希望事項として左の四項が議題とされてゐる

一、技術の研究向上に關する件

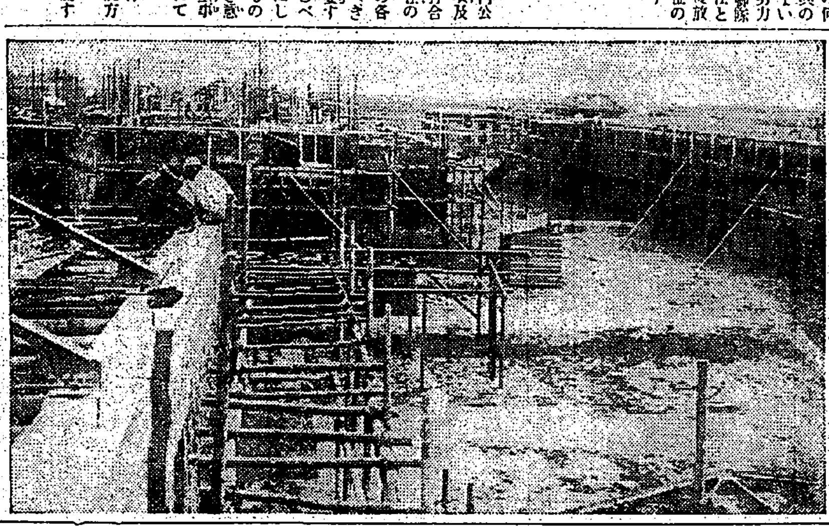
二、公醫に關する諸規則改正方の件

三、マラリヤ豫防撲滅に關する件

四、寄生蟲驅除に關する件

鷄の專門泥棒 五十餘ケ所を荒す

【瑞芳電話】基隆郡瑞芳庄觀音山では昨年十一月來瑞芳郊に頻々と鷄の盜難の件があり野村瑞芳監督は自ら搜査指揮に當り前田刑事部長を督勵し、犯人嚴探中二十一日午前八時半頃瑞芳驛前街路を通行中の擧動不審者を發見拘引取調べた所この男は本島人地臺北州海山郡鶯歌庄石潭坑九一林南生（[illegible]）と言ひ瑞芳郡を荒し廻つた犯人である事明今の所自白した犯罪だけでも臺北州下で一四五十數件に上り鷄を專門に竊盜を働いてゐたもので目下引續き餘罪取調べ中



新築中の農業試驗場廳舍

自轉車が衝突 その翌日死亡

【新竹電話】新竹市客雅[illegible]七七番地狩一（[illegible]）は二十日午後八時十五分西門派出所前を自轉車にて通行中客雅一七九林[illegible]（[illegible]）が城内から神社通りに向け右側を通行してゐたので右に避け左に避けんとして間誤ついてゐる中に衝突し狩は後頭部に長さ八分深さ三分の傷を受けその場に昏倒したので直ちに新竹醫院に擔ぎ込み應急手當を施したが二十一日午前五時二十分死亡した

豐田村の 治水工事

【花蓮港電話】既報豐田村政治水事業で認可された豐田村豐田堤防十七萬百八十四圓の工事は二十一日午前十時から工事現場で起工式が行はれたが同工事は堤防延長二千米高さ不揃六米のものであると

寒稽古

【馬公二十一日發電】馬公要港部では二十三日から來月十六日迄各部隊の武術角力の寒稽古を行ふが指導者は片岡防備隊副官である

月例會

【高雄電話】高雄土木會月例會は二十一日正午公會堂で開催出席者約五十名一同午餐を共にして一時頃散會した

青果總會

【臺中電話】高雄州青果同業組合では來る三十日午前十時から同組合において總會を開催する

組合總會

【臺中電話】臺中州[illegible]組合總會は二十日開催、陸軍の兵器獻納基金として二十圓を寄附する件外數項を決定午後四時から蓬萊閣において新年宴會を開催した

商事集談會

【花蓮港電話】花蓮港商事集談會は二十一日午後二時から公會堂で總會を開催した

實業協會 從業員表彰式

【臺中電話】臺中實業協會では來[illegible]

在鄉將校演習

【臺中電話】來る二十三、四兩日第三大隊で行れる筈の在鄉將校演習は外山聯隊支部長の上京により更に一日を延長した

赤池氏視察

【臺中電話】赤池貴族院議員は二十一日午後七時十七分臺南發列車で岡山より來南同夜東屋旅館一泊、二十二日午前中市内視察の上午後自動車で關子嶺を視て嘉義に向ひ嘉義泊り二十三日午前七時五十分嘉義驛發列車で二水に向け出發の豫定

祝賀體育會

高雄州岡山郡内埔第二公學校は内埔公學校より分離して十年になり昭和六年から移轉して新東勢公學校と改稱新築工事中であつたが漸く其の完成を見たので同地有志官府有志郡守、其の他五氏發起の下に二十五日午前八時より祝賀運動大會を開催し種目は合同體操其他各種で午前中二十五回、午後十六回を行ふ、演技に入るに先立ち國旗掲揚と開會の挨拶があり演技終了後國旗を降下萬歲を三唱し解散する

軟式庭球大會

【臺南電話】南部男子中等學校軟式庭球選手權大會は二十二日午前八時より臺南市竹園町コートで行はれるが參加校は嘉中、嘉農、南師、南一中、南二中の五校で出場選手は三十二組である

佐久間神社 大祭

【花蓮港電話】佐久間大將を祀るタロコの峽ダビトの佐久間神社では來る二十八日大祭を行ふがその大祭には遙々花蓮港からも多數の參詣者がありタロコ族も高山の奧から老若男女全部參詣し年一回の大賑はひを呈するが本年は名物の緋櫻桃も既に蕾を持つてゐるから大祭當日迄には滿開するであらうと云はれてゐる、當日は今井臨港長[illegible]陪席供進使として參向する事になつてゐる

豚コレラ 豫防注射

臺南州東石郡會に於ては豚コレラ豫防の爲め左記計畫を以つて豫防注射を施行する事に決定した

一、注射すべきものは體量百斤以下のもの全部とす但し分娩一週間以内の種豚及姙娠中にして分娩に近きものは除外す

二、注射は無料とす

三、注射開始時刻は午前十時とす

四、場所は集合上便利な所を選ぶこと

五、注射豫定及部落

月日	派出所名	部落名
一月十六日	港尾寮	蘇厝寮
同十七日	蒜頭	雙涵
同十八日	水牛厝	過溝
同十九日	鹿草	鹿草
同二十日	義竹	五間厝
同二十一日	同	義竹
同二十三日	過溝	[illegible]林頭
同二十四日	同	過溝
同二十五日	[illegible]子頭	三塊厝

料理店定時總會

【嘉義電話】嘉義料理屋飲食店組合では二十日料亭いさみに於て定期總會を開き八年度收支豫算案審議を附議の上嘉義警察署長は料理屋飲食店の新しい營業法等につき訓示する所あり午後七時より盛大な新年宴會を催した當日役員改選の結果左の通り組合長堀池喜專（いさみ）副組合長高[illegible]選郎（明月）と決定した

詐欺賭博

【高雄電話】臺南市永樂町一丁目王火炭外一名は共謀して昨年十一月初旬高雄州鳳山郡小港庄孔毛宇考なるものを欺して高雄市表岸堀上屋[illegible]に誘引詐欺賭博をなし三回で四百圓を捲き上げた事が發覺し十九日高雄署の[illegible]事に檢擧されたが餘罪ある見込で取調べ中

竹筏顚覆 漁夫行方不明

【高雄電話】高雄州岡山郡湖内庄頂茄萣林志外二名は二十日正午頃竹筏で頂茄萣沖合に出漁中旋風に遭ひ漁船と衝突し竹筏は顚覆林は波にのまれて行方不明となり他の二名は辛うじて陸地に泳ぎついたが行方不明となつた林は或は衝突した漁船に救助されたのではあるまいかと目下發動機漁船の行方搜査中

米永軍醫轉任

【屏東電話】二十日凱旋したばかりの飛行聯隊米永軍醫は野戰重砲兵二聯隊に榮轉し二十四日頃赴任の筈

松尾中尉轉任

【屏東電話】飛行聯隊本部附松尾二中尉は關東軍某部隊に轉勤を命ぜられたが二十五日頃赴任の筈

嘉義に遠征

【嘉義電話】臺南市嘉南大圳硬式野球チームは二十二日來嘉午後一時頃より嘉義公園グラウンドに於てオール嘉義と一戰を交へる筈であるオール嘉義は嘗に臺南に赴き州醫院を十五對五で屠ふり凱歌を奏して引揚げた嘉州醫院より強豪視せられてゐる嘉南大圳チームは雪辱の意味に於て意氣に燃えてをりオール嘉義又返り討ちにせんものと意氣込んでゐる

有馬男 訴へらる

【臺中電話】昨夏有馬賴寧男と共に來臺し航空ページェントで各地で問題を起した東京市赤坂區高樹町一一男爵有馬康純氏に對し東京市下谷區西町竹内熊市氏から一萬圓の約束手形を踏倒し家族をつれ何れかに姿を晦ましたとて臺中署宛搜査願ひが出た

足首を捻挫

【臺中電話】十九日午後三時頃月眉製糖所の車止線を發した臺中糖株取の貨車が南門驛構内で脱線せんとした際大甲郡大甲街南庄二七二陳[illegible]（[illegible]）が飛降り足首をくぢき全治二ケ月半を要する重傷を負つた

賞品引替券を盜む

【嘉義電話】嘉義市榮町西市場松川商店方に十九日夜半何者か忍び入り昨年末大賣出しの抽籤景品に殘つた賞品引替券五十錢券三十九枚、十錢券七十八枚、銀側時計一個を竊取された事件があつた、嘉義署で犯人嚴探中、二十日午後三時半頃若い一本島人男が商工銀行嘉義支店に赴き恐かにも同券を現金に代へてくれと駄々をこねてゐる所を元町派出所巡査に發見され取調べの結果右は市内白川町四九陳金松（[illegible]）と云ふ前記松川商店で竊取した事を自白引續き餘罪取調べ中

高雄雜信

▲總會祝賀式 市内哨船町の住者は最近山下町新和會員として町内の爲に働いてゐたが今度新和會を脱會し新に聯合會を設け會長に吉井孫平氏を推し其他役員も夫れ夫れ決定したので來る二月十二日高雄神社で發會式を擧ぐる事になつた因みに安部新和會長は二十日吉井、[illegible]會長相談役荒木氏を訪問し從來の勞を謝して記念品と感謝狀を贈呈した

▲新興窯業問題解決 高雄港勢展が遂んだ新興窯業店は敷地問題で久しく行惱んでゐたが窯店の展營物は一千八百圓で買取し目下移物の取毀し中で是れで一切が解決した譯であるが窯店組合の連中は更に一張を寄し鹽埕町澎湖街館の階下を五ケ年三千圓で賃借し共に窯店を出すべく今準備中である

▲製氷組合設立 高雄製氷同業組合の設立に伴ふ製氷販賣協定の協定について高雄州下の製氷業者は此程高雄に集まつて協定の結果大體工場所在地の行政區域に依ることに纏まつた

▲大本座談會 大本教高雄支部[illegible]土井大晴氏の來高を好機とし各方面の要望に依り十七日は[illegible]支部十八日[illegible]氏宅・十九日松原氏宅二十日高雄支部長宅で大本に關する座談會を開催し[illegible]地より續々申込がある

人事

▲大竹首果會社社長 は二十一日午前八時八分着列車で來高旅館吉妻に一泊した（高雄電話）

▲兒玉高雄郡長 二十日午後來高[illegible]に一泊二十一日朝上り急行で上北（高雄電話）

▲清水參謀長 二十一日午前八時八分着急行で來高直に屏東地方に赴き午後高雄に引返して[illegible]に一泊（高雄電話）

淋病 治療と性病豫防に絶對權威 ブラオンギン ケンゴール

本劑は、前東京帝國大學[illegible]博士が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最理想的な[illegible]たる劑は、絶對に他劑の追隨を許さざる處なり。而も殺菌力頗る強烈にして〇、五乃至〇、八瓦[illegible]の稀少量にて、使用一回毎にその効果驚くほど[illegible]尚は本劑は性病豫防として使用するも、[illegible]

定價 二〇瓦入 三円 五〇瓦入 八〇瓦入

東京市[illegible] 日東藥化學研究所 全國有名藥店にて販賣す

ハクキン懷爐

定價 一円・二円半

一日僅か一錢 保溫二十四時間 安全保證

蓄音器の御仕入は 何でも揃ふ 專門店へ（商報進呈）

合名會社 濃尾蓄音器商會卸部 名古屋市西區伊倉町大黒四路 電話本局二八六九番 振替名古屋二四〇九番

英語 新春の決心！英語の獨學！年頭！今こそ絶好期！「研究社英語通信講座」に來れ！ 葉書で御申込次第 内容見本進呈

東京九段坂上富士見町 研究社通信學部（振替東京三〇八五一番）

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K
一月廿二日（日）

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表△臺北近郊今朝のお天氣△家庭料理獻立（黑田小梅發表）△牛肉の南蠻煮、筍の吉野煮

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表△放送局臨時ニュース

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）一歌劇「魔彈の射手」序曲（ウエーバー作曲）指揮伯林國立歌劇場管絃樂團レオ・ブレッヒ二「平穩なる海と樂しき航海」作品二十七（メンデルスゾーン作曲）指揮ロンドン交響樂團レオ・ブレッヒ

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【三・〇〇】相撲の中繼 東京 東京大相撲の中繼（春場所十日目）東京兩國國技館より

【五・〇〇】國語の普及の時間（臺南）臺中州彰化郡の部一、齊唱「金の夢」「お祭」（陳氏月桂外十三名）二、談話「私共の國語講習所」（詹氏秀枝）三、獨唱「あわて床屋」「めえ〳〵小山羊」（彦氏秀惢）四、談話「靑年團諸姉へ」（陳氏寶玉）五、齊唱「峠」「卵と殿様」（蔡氏玉鳳外七名）六、獨唱「故小妹」（蕭氏玉釵）七、談話「國語講習の喜び」（王氏金）八、齊唱「湖上の月」（吳氏彩雲外六名）九、獨唱「羽の胡蝶」（王氏志雲外八名）十、二部輪唱「旅愁」（林氏文謀外十三名）十一、合唱「春の對」（十と同じ）十二、獨唱「雨蛙」（王陳氏彩燕）十三、談話「生活改善」（游氏線）十四、齊唱「海行かば」「信號燈」（蔡氏玉鳳外八名）

【六・〇〇】子供の時間（臺北）JFAK子供新聞JFAK子供係發表

夜間の部

【六・三〇】長唄（京都）「未定」京都祇園紅發會連

【七・〇〇】[illegible]律（東京）「未定」

【七・二〇】詩吟（東京）「未定」

【七・五〇】連續浪花節（東京）「終席」東家樂燕

【八・三〇】時報（東京）

【八・三一】尺八獨奏（臺北）「曲目未定」三浦秀甫

【八・五〇】長唄（臺北）「綱館」唄松島庄三九、三味線松島せい、上調子梅屋敷たね

【九・二〇】氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース（臺北のみ）放送局臨時ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示通告事項、明日のプログラム發表

長唄 綱館

臺北……午後八時五十分

唄　松島庄三九
三味線　松島せい
上調子　梅屋敷たね

松島派の長唄で若手の賣出しの松島庄三九師が、來臺を機に出演されるもので、同師と流を同じうする梅屋敷のおばさんも上調子を受持つての放送である。庄三九師は故三世庄十郎の門弟で、東京歌舞伎座附の唄である綱館も臺北放送局では初放送の曲である

（歌詞）去る程に渡邊の綱次第は、羅生門にて、鬼神の腕を〳〵取りつつ武勇を天下に輝かせり、去りながら、かかる朧見は七日の内に、必ず仇をたすなりと、陰陽の博士晴明が勘文に任せつつ、綱は七日の物忌みして、仁王經を讀誦なし、門戸を閉ぢてゐたりける。既に東寺羅生門の、鬼神の腕を切取りしこと、この隅に、君の御威德ならずや、然るに晴明が勘文に從ひ、あら氣詰まりの物忌みやな、かかる所へ津の國の、渡邊の里よりも訪ねて伯母の時雨の紅葉の名にめでて、綱をかざす故郷の、老の杖つきの乃字の姿をやつしじとは門はで引かれつる、綱が館に來にけり門の外面に佇みて、如何に綱、津の國の伯母が遙々參りたり、此門開き候へ、疾くあけ召されい、内には綱の聲高く、遙々との御出でなれども仔細あつて物忌みなれば、門の内へはかなはず候、たに門の内へはかなはずとな、是非に及ばず候、あら曲もなき御事やな、和殿が幼きその時は、みづから抱き育てつつ、九夏三伏の暑き日は、扇の風にて涼がせつ、玄冬素雪の寒き夜は、衾を重ね襲めて、和殿を綱と言はせしこと、あア皆みづからが恩ならずや、恩を知らぬは人ならず、エエ汝は邪慳者かなと、聲を上げてぞ泣き給ふ、さしもに猛き渡邊も、飽くまで伯母に口說かれて、是非なく門を押開き、奥の一間に請じける伯母を敬ひ頭を下げ、さても只今は、不思議の失禮仕つて候、先づ御酒一獻きこし召し、其後御曲舞を所望申し候、目出度き折なれば、舞はうづるにて候、御酒の肴に舞をかりそめに、差す手引く手、末廣や、ああ面白の山廻り、先づ筑紫には彦の山、讃岐に松山降り居お雲の白峰、河内に葛城、名ロ大峰、丹波丹後の界なる、鬼住む山と聞こえしは、名も恐ろしき宴の奥、なつかしや、いやとよ綱、鬼神の腕を切り取られし武勇の程、凡そ天下に隱れなし、して其腕は何れにありや、即ち是にと所謂の、蓋打ち明けて、伯母の前にぞ直しける、その時伯母は彼の腕を、ためつ、すがめつ、しけじけと、眺め眺めてゐたりしが次第〳〵に面色變り、彼の腕を取るよと見えしが忽ちに、鬼神となつて飛上り、破風を蹴破り現れ出で、あたりを睨みし有様は、身の毛もよだつばかりなりいかに綱、我こそ茨木童子なり我腕を取り返さん其爲に、是迄來ると知らざるや、綱は怒りて早足を踏み、斬らんとすれども虛空に在り、如何かなして討取るべしと、思へど〳〵次第に黑雲おほひ、鬼神の姿は消え失せければ、彼の晴明が勘文に、背きしことの口惜しさよ、なほ時を得て討ち取るべしと、勇み立つたる武勇の程感ぜぬ者こそなかりけれ【寫眞は松島氏】

JFAK子供新聞

私達の山の兄弟が國防費を獻納した話

—臺北—【午後六時より】

みなさんはあの可愛らしくて勇ましい少年隊の三指の敬禮を御存知でしよ。今晩はまづ此の三指の敬禮のお話からはじめます。それから私たちの山の兄弟、森林の高砂族の花蓮港の蕃社の人たちがお正月の蕃社に獻穀して「私たちの天皇陛下の赤子だ」とお金を國防費に獻金したお話。それからいつでも元氣な西園寺公のお話、印度から弓の名人が日本の弓道を研究に來たお話や、今年の海軍の志願兵募集に血書の願書がどんどん來るお話しなどがあつて、最後に海軍の古田中大佐の作られたもので海軍軍樂隊が作奏をつけた「軍艦生活の一日」といふスケッチ、レコードをおかけします

その他ニュース色々
▽JFAK子供係發表△

晝間娛樂時間（臺北）

【午後零時二十分】

管絃樂

一、歌劇「魔彈の射手」序曲（ウエーバー作曲）

フレデリック・キントの歌詞にウエーバーの作曲した三幕物歌劇の序曲で、ドイツ歌劇のロマンチシズムの先驅をなした名曲、物語りはドイツの獵夫仲間に傳へられた口碑によるものである。此の歌劇の主要主題を摘出して一曲に纏めたもので、先づホルンで美しい旋律が現はれる、深山の靜けさが想はせられる、次は恐怖の氣が現はれて狼の谷の光景、曲はアレグロになつて惡魔の手先き獵人マックスの失敗、次に魔の彈丸の主題が出る、次は曲は優婉な歌調となつてアガートとの戀の幸福が表現され、やがて悲壯の聚行となり、終りに歡喜のクライマックスで曲は閉ぢる。演奏はレオブレッヒと指揮のベルリン國立歌劇場管絃樂團である

二、「平穩なる海と樂しき航海」序曲（メンデルスゾーン作曲）

作品二十七番、ゲーテの短詩から樂想の生れたもの、曲は二部に分れて居り第一部はアダヂオ。第二部はモルト、アレグロ・ヴイヴアーチエ・ウント、アレグロ・マエストーソとなつてゐる、先づダブルベースの演奏する樂句、この樂句は全曲を通じて現はれる、靜かな海は絃の全和絃で示され、間もなく木管が作奏する、間もなく第二主題が現はれてから、メンデルスゾーン一流の美しいチエロの旋律が流れる、その後に型通の發展が聞き曲は最終樂部に入り、トラムペツトが樂しい航海を語ります、幸福に生れ、幸福に結婚し幸福に永眠したメンデルスゾーンの上品なわだかまりのない作品、演奏はレオ・ブレッヒの指揮でロンドン交響樂團である

相撲の中繼

【午後三時より】（東京）

◇…兩國國技館より中繼…◇

東京大相撲春場所（第十日目）

連續浪花節

【午後七時五十分】（東京）

▲終席　東家樂燕

長唄（京都）

【午後六時三十分】

▲未定　京都祇園紅發會連

家庭料理獻立

【午前八時五分】（臺北）
黑田小梅發表

▲牛肉の南蠻煮
牛肉三〇〇瓦、葱三本、味醂〇・一立、醬油〇・三立、味噌十五瓦、種油と胡麻油少量、粉山椒

▲筍の吉野煮
筍一本、煮汁〇・四立、醬油大匙六杯、酒大匙二杯、砂糖大匙三杯、葛粉大匙一杯、卸生姜一個

國語普及の時間

【午後五時より】（臺南）

▼臺中州彰化郡の部

此の日の國語普及の時間は臺南放送局からの放送で、出演は彰化郡の部左記の團體から代表者が出演する事になつた

彰化女子公學校、彰化國語講習所、彰化女子靑年團

種目は例によつて齊唱、獨唱、談話、劇等で全部女子の出演である

時局匡救と大衆靑年教育

文部省靑年教育課長　小尾範治

靑年が國運發展の源泉であり、社會進步の原動力であることは今更言を要しない。從つて靑年教育はこの源泉を培ふものであり、その

原動力を 養ふもの

として極めて重要なる意義を有するものである。就中、現に實務に從事しつつある一般靑年の教育は特に重大である。中等以上の學校に在學するものが國運の發展、社會の進步の上に重要なる地位を占むべき事は云ふまでもないが、此等高等なる教育には有る靑年は小學校卒業者の中、僅かに一割を占めてゐるに過ぎない、それ故にかかる小數の者を如何に教育して見ても殘餘の八割の者の教育を閑視するならば、云はば酒のみ充分盛らても瓶のこれに伴はざる

不具者と

同樣に國家も社會もその機能を全うする事は不可能であると云つてよい。これを政治について見るも今日のやうな大衆時代に於て一般大衆の識見徳操にして低劣であるならば、如何に少數者が優秀であつても到底國民の政治生活をして、その目的を達せしめる事は出來ないであらう、これは現代の我國、政治の不振が選擧の腐敗にその重大原因を有し、選擧の腐敗が選擧民の無自覺に起因する事を考ふれば

事理極めて

明白である。況や少數の充分教育ある階級に於てさへ、その識見徳操に於て期待に副ふ如き高邁なるものに乏しい今日に於ては猶更のことである、それ故に一般大衆の政治教育を高むるに非ざれば政治の淨化は到底これを期する事が出來ないであらう、而してこれが爲には一般靑年の教育に向つて一層の努力を拂はなければならぬ、更にこれを經濟生活について見るも

激甚なる

國際的經濟戰に於て、國民生活の安定を期する事が出來ない、生產に於ても、消費に於ても最も重要なる地位を占めるものは大衆國民である、大衆が生產の增加とその改善工夫に熱心しない限り又その消費生活を一層合理化せざる限り、一國の產業も興らず、國民の經濟生活も決して立直しは出來ないであらう。例へば多數の國民の生業たる農業について見ても、昔からの傳統的方法を固守するやうな事では到底

新時代に

適應する事は不可能であり、その結果が今日農村の疲弊となつて現はれたのである。それ故に經濟の方面からみても大衆國民の立場は極めて重要であるが、既に永い因襲に染められてゐる成人に向つて新たなる努力を要求しても、その實を擧げることは困難である。それ故に新時代の靑年に向つて、より以上の經濟的訓練を施し、これによつて將來の發展を期せしめるより外に途はない、斯やうにして今日我國の政治的、經濟的、思想的、將

又國際的

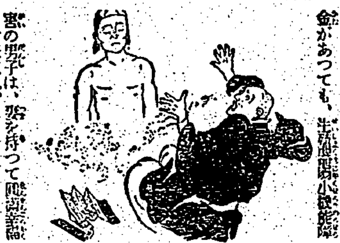
の難局打開もその解決を大衆靑年の力に因つて圖ることが當面の重大事であると考へる、現に農村振興の如き、農山漁民、生活改造などの第一線に立つて働いてゐるものは農業補習學校や、靑年訓練所の卒業生である、これに依るもこれ等の教育機關が地方農村等の開發に如何に貢獻し來つたかが窺はれる、然るに斯教育はこれ程重要であるにも拘らず、形式のみ備りて內容の充實なるものが少くない、これ畢竟地方の教育費が小學校のみに偏視されて

靑年教育

に及ばないからである、しかしながら一般靑年の教育は既に市町村のみの問題に非ずして府縣の問題であり、國の問題である、それ故に國も府縣もこれに向つて一層援助する義務がある、斯くて一般靑年をして國民、公民としてはた職業人として一層有爲有能ならしめる事は、やがて國家の進展と社會の進步とを將來し、國民の福祉を增進せしめる所以である

最近著の新刊

△少年倶樂部（二月號）△無罪の罪母の國（十一月號）△現代（一月號）△句と評論（一月號）△講演（一月號）△母の雜誌（一月號）△[illegible]（一月號）△女性の時代（一月號）△少女倶樂部（二月號）△幼年倶樂部（二月號）△本邦醫師界の現勢（一月號）・つはもの（一月號）△[illegible]



屍臟發見！
性器弱小に惱む男子に告ぐ
强健發育 物理療法の發明

深川の某寺で 發掘中屍臟を發見し、たしか醫學大家に保存されて居るが、彩は活きた人の樣でも屍臟には生命がないが、現に世上で何んな好男子でも 幾ら金があつても、生殖器弱小機能障害の男子は、家庭生活をなす資格がないので生ける屍 とも云はれ、此世に男と生れし甲斐もなく、こんな情けないことはないが

日獨佛專賣特許 醫學博士六十餘大家實驗推奬のホリック眞空水治器は、極めて簡單なる構造で自分で秘密に局部へ安全應用して治療を行ふと、服用の第一回目より月的に[illegible]すべき[illegible]と、神秘[illegible]

エンツンデユング作用 を發生し、治療の回數を重ぬるに從ひ、局部組織を甦らしめ、手淫、過房の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、無力、局部屈曲を復活し、局部弱小の强健發育を促がし、人生無上の幸福を增進し 腦神經衰弱を復活し 精力を强くし、最安價で男子の資格が完成されるから、早速實驗して幸福生活のスタートを……

□ホリック眞空水治器 金四圓五十錢 送料一代金引替十五錢增 植民地五十錢增
◇包莖は ホリック包莖安全器で無血無痛切らずに成形する。
□ホリック包莖安全器 金三圓五十錢 送料內地二十五錢

無料進呈（非賣品） 性に關する醫學進化の秘密 性に關する醫學的新知識を系統的に蒐錄せる圖入說明書と、[illegible]文集とを、全部無料で御送呈す、直ぐハガキで御申込あれ。

東京市芝區神谷町十八振替東京七七三九番 東京新療法研究所
大阪市北區堂ビル四階振替大阪五七九九番 新療法研究所大阪支部

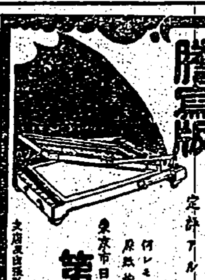
男女必讀 閨房秘話
[illegible]
大阪市東淀川區[illegible]振替大阪五六〇二二 現代出版社

勉強にはどりこの

『どりこの』を飲めば
▲頭がよくなる…
▲疲れを忘れる…
▲元氣が湧出る…
▲記憶が良くなる…

試驗前！夜を徹しての猛烈な勉強でも『どりこの』さへあれば心強い、一杯又一杯飲む毎に元氣が出て頭腦はいよいよ冴えます 疲勞又はスポーツ等にて心身の疲勞した場合にも御試しあれ『どりこの』[illegible]エネルギーの源泉となり[illegible]

D…217

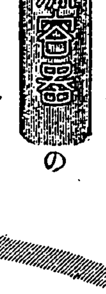


最高級 謄寫版
特許三聯版 特許第一版
第一謄寫堂 東京市日本橋區[illegible]町三丁目
支店及出張所 大阪・福岡・京城・札幌

セキトメ ボンボン
うまくてよくきく 咳止のお菓子
各地藥店にあり
株式會社 和光堂 東京・大阪
B—12

藤澤の腦器製强力止血劑
トロムボゲンシン
喀血
醫學博士 吉田直臣氏 治驗の一端に曰く
女子二十三歲肺に直徑二五糎の空洞あり喀血を伴ふ之に一日皮注射一回內服一回を與へしに二三回にして喀血止み其後二週間之を行ふに一回の喀血をも來さず
內服用錠劑 （一〇錠入）七〇 （二〇錠入）一、二〇 （五〇錠入）二、七〇 （一〇〇錠入）四、八〇
「喀血・吐血・出血の治療法」（申込次第送呈）
●他に皮下注射用・內服用粉末及液・撒布用粉末あり
T27 株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

D—1
母乳不足の赤ちゃんにはドライミルクを!!!
お奬めする大きな理由――
一、嚴選された原料……新鮮な牧草にヴイタミン豐富な純良牛乳
一、完備した工場……清淨な空氣と水に惠れた高燥な製乳地と快適な設備
一、最新式の製法……卓絶せる眞空粉乳製造機による皮膜式製法
斯うして生れるドライミルクは各專門大家の絶大なる御推獎を得、且つ國產優良品たる御指定を受けた母乳に最も近い標準粉乳であるからです
森永ドライミルク



眞に滿洲への關心はこれから…
絶好の對滿關心マーク 滿洲容器の必携も愈々これから
滿洲容器又はハッピー容器は赤の小粒卅錢包に添附

仁丹 赤の小粒 口中の芳薰 胃腸の强健 惡疫の豫防

懸賞結果發表
（當籤番號は各組共通）
【A賞】クローム側腕時計 壹個宛 壹千本
4219
【B賞】パイロット萬年筆 壹個宛 參千本
512
1499
5652
御注意 御引換は昭和八年三月末日限り
【C賞】仁丹齒磨（五錢袋）壹袋宛
御買上の際販賣店にて御渡濟み

滿洲容器及びハッピー容器附赤の小粒仁丹御愛用家六百萬人樣御優待は、御愛用家各位の御熱援を蒙り大成功裡に去る十二月十六日下記諸氏御立合の上嚴正に抽籤左記の通り當選決定仕候
大阪玉造警察署警部補 菅原龍雄氏
同 巡査 山岸常治郎氏
大阪朝日新聞社員 中村春三氏
大阪毎日新聞社員 大畑裕彥氏
丹平商會 濱口藤三郎氏
高橋盛大堂分店 藤田信三氏
小林大藥房 七條辨治郎氏

為替對策を確立し通貨の調節に進む
經濟回復の緒にある際 公債主義亦止むを得ず
藏相の演說

【東京二十一日發電通】二十一日衆議院に於ける高橋藏相の演說要旨の如し

豫算編成

昭和八年度歲出入總豫算金額は二十二億三千九百餘萬圓である歲入豫算は經常部十二億八千九百餘萬圓、臨時部九億五千餘萬圓で、歲出豫算は經常部十三億五千七百九十餘萬圓臨時部八億八千百十萬圓である、之を前年實行豫算に比すれば歲入經常部に於て七百餘萬圓、臨時部で二億八千八百二十萬圓、歲入合計二億九千五百二十餘萬圓を增加し、又歲出經常部にて一億四千九百十餘萬圓、臨時部一億四千六百餘萬圓、合計二億九千五百二十餘萬圓を增加してゐる、次に歲出總額は前年實行豫算に比し二億九千五百二十餘萬圓を增し總額二十二億三千九百餘萬圓に達し、歲入全部をもつて普通歲出を賄ふことは不可能である、歲出增加額は巨額に上り到底增稅其他の增收計畫に依り全部を支辨することは不可能なるのみならず、例へその一部を補塡する目的を以てしても增收計畫を樹てることは經濟回復の緒にある今日大局より見てまだその時期でないから、歲入不足は公債財源に依ることとした

經濟大勢

次に私は一般經濟界の近狀に就き一言す、世界各國は今尙非常な經濟界の悲境に惱みその打開策に焦慮してゐるが、前途の見透し頗る困難である、就中世界經濟界の復活に最も重大な關係を有する戰債問題に就ては債權國と債務國との雙方に滿足を與へる樣な最終的協定は容易に得られぬ、又貿易上最後の決濟資料たる金の國際的偏在の傾向も救濟せられて居らぬ、されば各國は自國の產業を保護助長して以て外國に對する支拂勘定を輕減し、兼ねて經濟的に自給自足の策を講ずるに急なるがため關稅の障壁は益々固められ從て國際貿易は阻害せられて、各國民互に有無相通じ國際分業の發達に依つて最大可能の利福を享受する所以の原則に反する所大なるも、現在の實狀に於ては寔に已むを得ざる勢にて我國も亦內外の情勢に適應し最善の道を講ずるの外はない、然しながら我國は歐米諸國と異り戰債賠償問題に絡む財政上及び經濟上の困難なく又短期外債資金引揚げの憂ひもなく、外債の過半は我國民の所有に屬するを以て對外債務の壓迫も左程大ならず加ふるに國民過半數が農民たる關係上非常時に處して抵抗力に富む等の諸點は、我國民經濟上の强味にして世界不況の渦中に介在し乍らも比較的有利の地位に立ち得る所以と思ふ

貿易對策

又金輸出再禁止以來對外為替は漸次低落を來し最近には對米二十弗臺に低下したることは御承知の通りである、その原因は國際收支の實勢に基くよりも寧ろ滿洲問題を中心とする國際政局の不安と今後に於ける通貨膨脹の懸念等を多分に織込みたる一種の人氣作用に依る所大なりと信ずるのである、それは兎に角この為替の低落は對內的に物價を騰貴せしめ對外的には我輸出品の代價を著しく低落せしめたるがため自然輸出を獎勵し、我輸出品は各地に新販路を開拓するを得たのである、然し餘りに為替以下に低落するに於ては其弊害の波及する所頗る大であるが故政府は從來の資本逃避防止法により一步を進め更に有效適切なる為替取引の取締に依り出來得る限りその動搖の範圍を縮小せしむる目的を以て為替管理に關する法案を本議會に提出し諸君の御協賛を得て以て時に臨み適當なる手段を講じ得る樣致すの考へである

通貨政策

この際一言したきは今後に於ける通貨政策である、政府は多額の公債發行を豫定し居るが故に一面通貨の增發となり之がため或は為替の低下を誘發し或は投機思惑を助長し或は必要以上に物價を騰貴せしめ社會上由々敷結果をも招來するにあらずやとの疑念を懷くものに非ずやと感ぜらるゝが、政府は曩に日銀發券制度を改正し彈力性ある發券制度を設定したる際豫め豫想し所謂通貨の合理的統制を目的としてゐた、換言すれば日銀をして一面產業上必要な通貨の供給に遺憾なきを期せしむると共に、インフレーションの弊を防止せしめんとした故に日銀は市場政策に依り手持公債を賣放ち或は回收し緩急宜しきを制するに於ては通貨の流通は自ら調節せられ惡弊なインフレーションの弊に陷るが如き事に有り得ずと信ず

七年度內地米實收高總額
前年より五百十七萬石增

【東京二十一日發電通】農林省發表、昭和七年度內地米實收高總額左の如し（單位石）

實收高	六〇、三九〇、〇九八
比前年實收（增）	五、一七四、八三五

米國の前年度貿易
極度不振を示す
總額三十億弗を割り 最盛期の實に五分の一

【大阪二十一日發本社特電】米國商務省の發表によれば、昨年度米國の輸出入は總額二十九億四千萬弗千九百五年以來の最低レコードを示した、貿易總額百三十五億に達した一九二〇年の最高レコードに比すれば實に約五分一に過ぎない、その內譯を見るに輸出は十六億千七百萬弗と前年に比し三割三分減、輸入は十三億二千三百萬弗と前年より三割七分減である。而して出超額は二億九千四百萬弗でこれ亦一九〇九年以來の最少である

實收增加と米價の先行き
寧ろインフレと聯盟の雲行に動かされん

【大阪二十一日發本社特電】第一次發表の三千三百二十八萬四千三百三十六石から第二回發表を基準に全國の實收高を推定すると第二回豫想に於ける二十七道府縣分の合計は三千三百十五萬四百石で實收の增加率四厘强（十三萬三千九百三十六石增）これを第二回豫想の全國分六千十七萬八千四百六十石に乘ずれば二十四萬七百石の增加となり全國實收高は六千卅二萬石前後に落つく譯である、無論地方により增減率に可成の不同を免れぬがまづ前年に比して五百十萬石內外の實收增加は確定的な譯で少なくも需給の關する限りでは絕對豐作と言つてよいが昨今の米價を動かすものは寧ろインフレーションの進行程度と國際聯盟の雲行とが突然他動的な原因であり米自體の需給の如きは第二義的意義しか有しない故に關西としては既に若干の增收は一般の豫想した所であり不作地を控へた東京が期待はづれて十錢方安調となつてゐるに不拘大阪市場としては至極平靜で株の銘柄劣々弱合の程度である

環境の軟調で硫安は一服
然し大勢は先高

肥料界は國境一帶に反落勢に米價下落の為め昨今人氣銷沈取引閑散である、中にも硫安は為替安の為め外安の輸入依然不引合にて獨逸硫安の如き春早々噸百十三圓のものを百十五圓に値上げせんとしたが內地環境軟弱の為め特約店の要向を容れ値上げ發表を延期することとなり又內地硫安は會社の腰値噸百十四なるも商人側に小口浮動あつて百五、六圓位で賣買され之が為め會社の發表値が通らぬといふ狀況である、併し乍ら硫安の需給關係は相變らず不圓滑で內地硫安の生產力が月五萬噸年六十萬噸に過ぎず一時八十萬噸とみられたものが二十萬噸、少いので內地需要八十萬噸に對し二十萬噸の不足であり之に滿洲朝鮮の各十萬噸を合せて總需要百萬噸に對し四十萬噸だけは外安の補給に待たねばならぬといふ實狀にあるので為替が回復せぬ限り硫安の前途は依然强氣的に見られ易く手持筋の小口浮動荷一掃後は當然會社の發表値に引付けられるものと觀測せられてゐる、尙本島に於ける硫安の需要は昨年中十萬噸を突破したが此の內米作用五萬噸（內一期作用三萬噸、二期作用二萬噸）に上り他は蔗作用で米作用の增加に反し蔗作用は作付面積の縮小と會社の消費節約で一時より減退してゐる、八、九年期の蔗作用硫安は既に手當濟となつてゐるが一期米作用は三萬噸の內二萬噸だけ手當濟でアト約一萬噸に今後に手當を要することになつてゐる

日本產業
又復猛騰

聯盟委員會に於ける險惡なる空氣は我が修正要求に對し米露兩國招請を削除することになつて稍ら緩和されたが未だ容易に樂觀し難きものあり何時又低氣壓襲來せんも測り難く株式市場は手堅い乍らも總破綻車で突込み過ぎた株が利喰と押目買にヂリ／＼引締る位で主力株は短期新東二百四圓と安值より九圓高、大新百十八圓と八圓高位の程度で十圓以上の反撥は目先望み薄とされてゐる、唯だ投機株中の投機株と云はれてゐる日本產業は高值より約四十圓方棒下げし所突込み過ぎた反動と一部策動派の買煽りで前日來猛然狂騰し二十一日前場で百十四圓と前日より七圓方、過日の安值から二十七、八圓高を告げた、此の日產は新株に拂込見越の人氣も湧き再び市人の注目を惹いてゐる、日產の策動買に就ては本月十日より十四日に亙り日產系の日本鑛業株賣出が株價反落の際とて一部現物筋の引受けとなりプレミアムが初め期待したほど附かなかつたので日產を煽つて日鑛を高值に賣拔けんとする策戰ではないかとみられてゐる

七年度本島貿易の解剖（三）
重要品別に見た移入消長の理由

次に移入品中比較的重要なる品目につきその消長理由を摘記して見やう

△綿織物及絹織物…七年に於ける綿織物は昂騰したるも數年來の不況に抑へられて一般購買力は安物に集中しそれに對岸に於ける日貨排斥に災された廈門、汕頭、福州地方への仲繼輸出は不振に終つたため綿織物と合せて前年に比し遂に二十三萬七千餘圓の減少を見るに至つた

△肥料…米、甘蔗の大增收により需要旺盛を呈した上對外為替の不利によつて割安な國產品が大歡迎され、移入肥料を總計して六年に比し數量に於て八千八百餘斤、價額に於て三百四十餘萬圓の大增入を示し正に空前の大記錄である

△木材…本品は六年に比し數量に於て二百四十八萬餘立方尺、價額に於て百二十七萬餘圓の增加を示して居るがその主因は圓下落し銀暴騰して採算不引合となりそれに福州材の出廻に多少支障生じたため輸入額に減少した一方內地材の眞價がきいて需要が多年用ゐ馴れた福州材から內地材へと移つたにあるやうである

△紙…六年に比し二十二萬餘圓の移入增を見たのは文房印刷方面の需要が增大し、一般商店が包裝用紙を漸次使ひ出した上在來對岸地方から輸入した銀紙の如きは漸次內地製のものに買進んだためである

△鹹魚及乾魚…移入減少の主因は島產鮮魚が割安のため本品に注ぐ購買が減少したのと對岸地方への仲繼輸出が排日で振はなかつたにある

△小麥粉…七年に於ける移入高は六年に比し數量に於て百九十萬二千七百餘斤、價額に於て七十餘萬圓の增加を示し居るその主因…六月に於ける小麥に對する附加關稅の改正を期に先高見越移入が相當にあつた上、對外為替の不利による値上りも手傳つて居る

△ガンニー袋…本品の需要は主として砂糖の包裝用なるを以て蔗糖の大增產によりその需要激增した上輸入品に對する採算が不利であり一方米包裝は百斤入といふ麻袋に改正したにより自然內地供給に俟つものが多くなつたことにより六年に比し百五十八萬四千餘枚、五十二萬餘圓の增入を示した

△毛織物…北部地方は勿論、中南部地方の本品に對する需要は年年盛旺して居り、一方關稅を通さずに直接內地と取引するものが增加し價需要を見るに至り自然入貨を進めた結果、結局六年に比し八十三萬餘圓の增加を來した

右に略述して來た如く移入は品目により或るものは對岸への仲繼貿易の盛衰に支配され或るものは輸入品を檢討して居るがこの現象は後に述べる外國貿易の消長と對照せば一層明瞭となるであらう

海運運賃近狀

【大阪廿一日發本社特電】豫期を裏切つた海運界は大口ものの北洋材に對しては船主荷主間引合ひ石炭は若松一圓三、四十錢と振はず大連滿俵は十二錢乃至五厘と反落、保合の氣勢を挫けてゐる、獨り傭船料は船主の强調により中型船二圓五十錢、大型船一圓二十錢と崩れず、最近川崎汽船のチャーターせる八千噸型二艘は一個年二圓二十五錢の高率を出してゐる

製糖操業
合計三十五工場

明治製糖蒜頭工場は二十日午後四時、同總爺林工場は二十日正午何れも本期壓搾作業を開始した旨二十一日總督府特產課に入電があつた、尙同日までに壓搾作業を開始した工場は三十五工場で十一工場だけが未開始となつてゐる

萬華信利組合
二十日願書提出

保證責任萬華信用利用組合は愈々設立に決定し總ての準備整つたので發起人を代表して萬華青年團長黃主對氏が廿日午後臺北市役所に正式に許可願ひを提出した、市役所では保甲調査の上成るべく早く臺北州に取次ぐ筈

三井物產異動
新取締役三名 部長店長更迭

三井物產臺北支店入電によると二十日の同社定時總會にて守岡多仲、向井忠晴、石田禮助の三氏が新に取締役に就任し常務取締役小林正直氏が平取締役となり取締役の井上治兵衛氏が常務取締役に就任し、監査役中丸一平氏が辭退した、之と共に次の通り部長、課長級に異動があつた

本店營業部長向井忠晴氏取締役兼本店業務課長に▲神戶支店長長谷川作次氏本店營業部長に▲本店業務課永島雄治氏神戶支店長に▲吉田初次郎氏橫濱支店長兼生絲部長に昇任

常務取締役守岡多仲氏は現職上海支店長を、同じく石田禮助氏は紐育支店長を兼務し向井忠晴氏は右の如く本店營業部長を兼務することになつた、常務を辭任した小林正直氏は藤原銀次郎氏に代つて電氣化學工業の社長に就任することに內定してゐる

工材信組
原案通り可決 理事監事重任

有限責任工材信用購買販賣組合第七回通常總會は二十一日午後一時三十分より鐵道ホテル餘興場に於て開催、組合員數七百三十九名の中出席者百四十名、委任狀提出二百二十名、計二百六十四名外に來賓としては加藤產業協會主事、原田臺北州產業協會主事、平金子辯護士、貝山好美氏臨席した組合長平戶青藏氏議長席に着き開會を宣し議案の協議に入り先づ昨年度事業成績、貸借對照表を附議事業報告をなした後監事岡今吉氏より監査報告あつて

一、取引銀行の件

一、本年度內借入金最高限度を二十萬圓とするの件

一、貸付金最高限度を八千圓とするの件

一、準備金、特別積立金管理の件

一、利益金處分案（配當年六分）

を順次附議いづれも異議なく原案通り可決し、役員賞與金及報酬金の件を附議し專務理事田宮伊之助氏に對する報酬金增額の決定を組合長に一任することに可決、次いで組合の擴大强化を圖るため新口出資募集の件を附議、これも原案通り二千口、一口三十圓、計六萬圓の增資を可決、次で理事監事の改選に入り組合長に一任して結局左の通り指名全部重任となつた

△理事秋田久次郎△同前田久吉△同永戶鋒藏△同田村作太郎△同飯田清△監事謙谷武次郎△同金森幸作△同岡今吉△同古川松次郎△同富村滿△同池田好治

それより加藤產業協會主事の祝辭があつて三時無事終了した、尙ほ新たに募集する新口の額面は一口に付き三十圓であり從來の積立金を舊口に按分せば一口六圓三十七錢の割增金を附すべきであるが三十七錢を切り捨て割增金を一口につき六圓丈とし二月一日より募集に着手することとなつて居る

水力利用に就いて
最好適法を攻究
我が國水力量は無盡藏ならずとて

遞信省の調査による本邦全水力約千四百萬馬力の內三分の二餘は既に使用許可せられたるもので殘餘の分も大部分計畫せられ多く頗類關係に在る狀態を以て本邦の水力を以つて依然無盡藏なるかの如く誤想して發如たるを得ない現狀にある、この限りある水力を最有效に利用する事が最も必要で之が解決の鍵は實に貯水池及調整池の設置にして官民相共に之が所在を探求し好適なる利用法を攻究せん事を遞信省に大いに要望してゐる、即ち遞信當局の見る所によれば近時一般經濟界の不振に伴ひ電力の過剩を訴へつつあると雖も之れは需要高に比して水火力發電所の建設其の度に過ぎたる為で之を以て一般的に需要の減退と見るは誤りにして一朝景氣の回復と共に電力の需要額は增大すべく故に水力の利用法にして改善せられなければ遂に逼迫する需要に追隨する事が出來ないであらうと見てゐる

上海金票市況

【上海二十一日發電通】本日の上海金票市況は寄付七百九十八兩五

臺北組銀週報
預金貸出增加

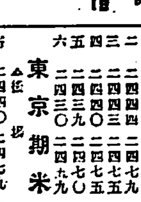
臺北組合銀行の一月十四日現在帳尻は預金五千八百六萬七千圓貸出一億一千七百三十九萬一千圓にして前週末に比し預金は二十九萬六千圓を貸出は五十三萬一千圓を何れも增加してゐるが、更に之を昨年同期に比すると預金は六百二十四萬五千圓を增加し貸出は四百四十七萬八千圓を減少してゐる、之を項目別に示すと（單位千圓）

臺北手形交換所組合銀行營業週報

昭和八年一月十四日現在

項目	定期	當座	特別	諸預	合計
合計	17,359	5,447	22,823	12,438	58,067
前週	17,185	5,846	22,712	12,028	57,771
前年	16,049	4,902	21,154	9,057	51,822

項目	貸付	當座	割引	合計	金銀
合計	78,823	813	37,755	117,391	5,241
前週	78,765	767	37,308	116,840	4,817
前年	79,788	1,095	40,986	121,869	6,086



商況（二十一日）

米況

臺北現物相場

		對前日比
南部二期在來米	六、八〇	[illegible]
北部二期蓬萊米	七、八一	三高
中部二期蓬萊米	七、九〇	四安
南部一期蓬萊米	七、七〇	一五安
北部一期丸糯米	七、六三	三高
中部一期丸糯米	七、六五	九安
南部二期長糯米	六、五〇	五安
南部二期丸糯米	七、五〇	三高

基隆在庫米（二十一日現在）

一期蓬萊米	九三〇袋
二期蓬萊米	二四、六二八
一二期蓬萊白米	四、二五八
二期丸糯米	一〇、九六八

一二期丸糯白米	三一五
一期長糯米	三八
一二期長糯白米	七八
一二期在來白米	三九八
合計	一三一、六一三
到着米	二十六車（二九五噸）

高雄在庫米（二十一日現在）

二期蓬萊米	五七、六九四袋
二期丸糯米	一二、五六五
一期長糯米	二八、六三四
一期在來米	四五、二五四

正米市場

		公定相場	出來高
二期蓬萊米	富	八、〇八	五九車
	中	八、二〇	五二
	先	八、二六	七
二期丸糯米	富	七、八〇	一〇七車
	中	七、九一	四一
	先	八、〇〇	二

總出來高二六八車

正米市況（後場）

蓬萊丸糯共崩落

▲二期蓬萊米

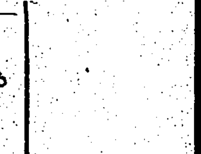
富限	中限	先限
七、八八	七、九七	八、〇七
八七	九六	
八六	九七	
八五	九六	

▲一期丸糯米

富限	中限	先限
七、六六	七、七七	七、九〇
六四		
六三		
六二		
六三		
六四		

▲二期蓬萊米　前場軟弱の氣先後場國聯の空氣惡化し期米の下押しを嫌めて崩落富限は七、八八錢と十三丁安に崩りあとマバラ賣拔けにヂリ安八五錢と小甘く止め三十二車、中限は七、九七錢と十三丁安に崩り六錢、七錢の小往來あつて九六錢と止め二十六車、先限は八、〇七錢と十九丁安一本に四車

▲二期丸糯米　前場軟弱の氣先期米安弱氣投げに一段と下押し富限七、六六錢と十三丁安に崩りあと六二錢と押したが利喰に六四錢と小戻して止め四十九車中限は七、七七錢と十一丁安一本に十八車、先限は七、九〇錢と十丁安に一車他は出來不申に後場を終る



北南西東

インフレ景氣で臺北の長者番附に大分異動がある模樣、昔年の借金王變じて金山王となり大成金の筆頭となつた後宮老の資產は見る人によつて違ふ、金瓜石礦山株の手持三萬二千株だけでも大したもの、今度三割配當でもすると五分利廻りの三百圓として合計九百六十萬圓がものはあるこれだけで正に千萬長者だ▲興信所に言はすと株の値上りなどは空なもの殊に鑛山株には危險性が多いから之を二百五十圓とか三百圓に評價することは出來ぬ、矢張り拂ひ込額五十圓に評價して純資產に計上するより外はないと頗る手堅いことを云つてゐる▲それにしても三萬二千株で百六十萬圓になる、その他の株や資產は拔きにしても內地人實業家中では何と云つても後宮老が長者中での筆頭たといふことは衆目の一致するところだ▲それに次ぐ長者は誰か、中辻（盛進）江頭（太田組）上田（高砂）重田（榮元）村崎（新高堂）など百萬圓から五十萬圓迄と目せられる連中に可なりあるが、眞の百萬長者は先づ一人か二人位のもの、中辻老は金瓜石礦山株を拂込三十圓の時から四千八百株持つてゐた、其後千八百株を藤川黙試君に、千二百株を實弟の露服君に分讓し其後露服君は七十圓位で百株讓渡し千三百株にした、三君の持株合計四千九百株を一株二百五十圓に評價すると合計百二十二萬五千圓になる、しかし之も興信所の見方に從つて拂込五十圓に評價すると二十四萬五千圓中辻老の持株千八百株だけでは九萬圓に過ぎないことになる▲然し金瓜石礦山株などは君の資產中の一部分に過ぎない、大阪高砂館にある盛進支店の家屋と土地は君の所有で少くも二十萬圓がものにあらうし鄉里に持つてゐる不動產が可なり大きい▲結局中辻老が後宮老に次ぐ長者であるといふことに落付いたらしい。

堂島前場先限主なる手筋

賣方　中の谷繫ぎ（小河）中東筋乘替と新規（北川）地場（岡米、磯甚）小口手詰（大山、菅理、磯崎、廣瀨、林脚、上稻）

買方　東京筋手詰と新規（廣瀨、岡崎、村岡）正米筋買外し（湖先、田中金）京都筋（中央）朝鮮筋（湖先、村岡）地場手詰（岡米、磯甚）

堂島米況前場

【大阪二十一日發電通】休日控へに氣乘薄く正米筋繫ぎにマバラ手詰賣並ひ朝鮮筋東京筋買ひ四十九錢と小堅く寄り跡頭重く、四十六錢と下向き小口手詰賣に買物薄く四十一錢と下押し四十錢と付け正米筋の買外しに不文へ引前四十二錢と見せ株式引安に期近不味で三十九錢と軟弱に引けた

堂島米況後場

【大阪二十一日發電通】前場引際反落の氣先後場は株式安に各地下寄りを入れ富中軟化し先はマバラ來客筋投げに小口賣恐ひ二十五四十七錢と一氣に二十二丁方叩かれて寄り絡利喰に二十三錢と戻し休日控へに買物薄く期近軟弱もあつて結局十錢と安値引け地合惡化し引際氣配は更に〇八錢十錢と安帶へである本日出來高十三萬四千六百石

大阪期米

▲後場

	寄	一	二	三	四	五	六
當	二四五三	二四四三	二四四四	二四四〇	二四三九	二四三〇	[illegible]
中	二四七九	二四七九	二四七五	二四七五	二四七〇	[illegible]	[illegible]
先	二五一七	二五一三	二五一九	二五一五	二五一二	二五一〇	[illegible]

東京期米

▲後場

	寄	止	高	安
當	二四〇〇	二四一五	二四〇五	二四一五
中	二四七九	二四五九	二四七九	二四五九
先	二五三三	二五一三	二五三〇	二五三一

神戶期米

▲後場

	寄	止	高	安
當	二四二九	二四一八	二四一九	二四一八
中	二四八七	二四六一	二四八七	二四六一
先	二五三六	二五三三	二五三六	二五三三

堂島兩建控除俵合

		賣方	買方
當限	四三、七〇〇石	湖先以下一一店	賣方　湖先以下一一店
中限	一一八、一〇〇石	林傳以下一一店	岡崎以下一一店
先限	一二一、三〇〇石	太田以下二六店	文丙英以下二五店

株式

大阪短期

▲後場

	寄	引
鐘新	二四四、九〇	二四三、九〇
鐘新	二二一、七〇	二二一、〇〇
東新	二〇二、八〇	二〇二、五〇
大株	一一三、〇〇	一一三、〇〇
大新	一一六、八〇	一一七、〇〇
商船	四一、九〇	四一、八〇
滿鐵	六五、八〇	六五、三〇
日郵	八六、二〇	八五、三〇
日魯	八〇、五〇	七九、五〇
淺野	三八、一〇	三八、五〇
日產	一一二、五〇	一一二、六〇
レーヨン	六七、一〇	六九、三〇
日毛	二六、九〇	二六、七〇
東新	一七一、二〇	一七〇、九〇

大阪長期

▲前場　大株　鐘新　鐘紡　同新　日毛　同新　明治　商船　同新　郵船　同新　日魯　同新　日產　同新　レーヨン　日石　同新　東株

▲後場　大株　鐘新　鐘紡　日產　同新　東新　同新　商船

（寄引の數字 [illegible]）

東京銀行實株

日銀	五四二、〇	同新	三九八、〇
正金	一八五、〇	同新	一二〇、〇
勸銀	九六、五	同新	七二、二
興銀	七七、七	同新	二〇、五
鮮銀	六八、〇	同新	一七、六

東京株況前場

【東京二十一日發電通】時局不安じも流星相場の上には反響薄で大入超も利かず市場はスチール株の一段高に買氣助長され一方委託筋中心に强含みに金引下げも好感され軍需株は綿絲强含みに强調を示した好轉で鐘紡一圓十錢高、新鐘一圓二十錢高、東洋紡一圓高、日產四十錢高、新鐘二十錢高、東洋紡二十錢高、日清紡一圓高、新鐘一圓高、新東は一圓八十錢高其他堅調で二十錢高、鐘紡一圓五十錢高、鋼管二圓七十錢高、日產四圓三十錢高、同新四圓十錢高、繼株は砂糖株では分際りに總じて一圓高、三菱鑛業は一圓八十錢高、同新四圓十錢方反發し日産二圓八十錢高、新東は二百四圓九十錢安に引けた、短期は外國為替は振はず東株一圓安、新東一圓八十錢安に寄付小戻し…取引所株は新東株等の優勢買で更に五圓九十錢と寄り川島屋の優勢買で更に五圓七十錢迄上伸したが長期筋鋼み、一圓八十錢と安値に崩れた、締切は一時引締り相當波瀾を示した、諸株は强氣の賣入買に百十六圓三十錢の高値に奔騰した十一圓六十錢と利喰押を示したが新規買は依然に警戒されてゐる

公債

東京國債

甲號五分利　九八、八五

第二五分利　九九、〇五

第三五分利　九八、四五

第一四分利　八九、〇〇

二十二年物　九九、九〇

同出來高　一一六、七五〇圓

為替

神戶日米為替

期近

寄	二〇弗四分三買	二〇弗八分七買
引	二〇弗四分七買	二〇弗八分三買

先物

寄	二〇弗二分一買	二〇弗八分五買
引	二〇弗二分五買	二〇弗八分一買

紐育為替

米日為替　二〇弗八七仙二分一

米英クロス　三弗三五仙一六分一

銀塊

倫敦現物	一六片一六分一五
同先物	一七片
紐育現物	二五仙三八
同先物	二六仙五二

穀肥

大連特產

▲前場

	寄	引
大豆現物	五、一七	五、一七
一月限	五、一四	五、一〇
二月限	五、二〇	五、二六
三月限	五、三三	五、三一
四月限	五、三〇	五、三六
五月限	五、三五	五、三五
豆粕現物	一、七一〇	一、七〇五
一月限	一、七二〇	一、七二〇
二月限	一、七三〇	一、七三〇
三月限	一、七四〇	一、七四〇
四月限	一、七五〇	一、七五〇
五月限	一、七六〇	一、七六〇
豆油現物	一四、六〇	一四、六五
二月限	一四、五五	一四、五〇
三月限	一四、五〇	一四、四五
四月限	一四、五〇	一四、四五
五月限	一四、五五	一四、五〇

大連現物　▲前場　九八、〇〇　九八、六〇

同先物　九八、五〇　九八、九五

神戶豆粕

	寄	引
▲前場　一限	三、九〇	三、九〇
二限	三、九二	三、九四
三限	三、九〇	三、九〇
四限	三、九四	三、九四
▲後場　一限	三、九〇	三、九〇
二限	三、九二	三、九四
三限	三、九〇	三、九〇
四限	三、九六	三、九四

シカゴ小麥

五月限	四七仙八分三
七月限	四七仙二分一
九月限	四八仙八分三
出來高	二千萬ブッセル

神戶市中相場

大豆現物	六、四〇	同先物五、四〇
豆粕現物	一、八一	同先物三、八一
硫安內國物		三、七五
同外國物		一〇、二〇
過燐酸15%物		一、二五

砂糖

玖馬

賣　六七仙

爪哇

直	五圓八五仙
二月積	六圓
三月積	六圓
四月積	六圓
五月積	六圓

大阪現物

三盆（OBB）	一八圓四五錢
分蜜（M3）	一七圓八九錢
精糖（角）	二二圓三八錢
同（粉）	二二圓五三錢
同（日）	二二圓五〇錢
耕地白糖（A双）	二二圓五〇錢

同	一三、三〇
臺石現物19%物	一五、〇〇
小麥內地物	六、九〇
同米國物	五、三〇
麥粉（百合）	三、五〇
滿洲物	二、九〇
同上海物	二、九〇

大阪清算

	寄	引
▲前場　一限	一三、四四二	一三、五五
二限	一二、三一	[illegible]
三限	一三、五三	[illegible]
▲後場　一限	一二、三一	一二、一〇

絲況

大阪綿絲

二十手　五錢高

▲前場

	寄	引
一限	一九九、六〇	二〇〇、四〇
七限	一九九、九〇	一九六、三〇

▲後場

	寄	引
一限	一九六、九〇	一九九、八〇
七限	一九五、七〇	一九六、四〇

大阪棉花

	寄	引
▲前場　一限	四九、九〇	四九、九〇
▲後場　一限	四九、七〇	四九、七〇

橫濱生絲

	寄	引
▲前場　一限	七六八、〇	七四八、〇
六限	[illegible]	[illegible]

紐育株式

スチール株　二九弗八分一

アナコンダ株　七弗八分五

臺中米價（二十一日）

蓬萊米七、八五錢、丸糯七、六五錢、在來米（福袋）一〇、八〇錢、長糯七、四五錢（中出荷）

田畑抵當年賦貸付

利下斷行

年利七分八厘（日步二錢一厘四毛）

借入之好機會

手續簡單　貸出敏速

日本勸業銀行臺南支店

借入的好機會

貸出敏速　手續簡單

年利七分八厘（日步二錢一厘四毛）

利息低減

借入案內書御申込次第呈上

曙光

（215）

生方敏郎作　中野修二畫

赤兒は泣く（三）

赤兒の眼病の方は、やうやく安心がつき、硼酸の水を浸したガーゼで、二三度洗つてやつただけで目やにの出るのも止つた。

だが、赤兒が授乳の制限に苦しんで泣くことは、毎日募るばかりだつた。

赤ン坊にとつて、泣く事は、一切に對する命令だ。慾求の命令だ。彼は説明もしないし、理窟もいはない。彼は唯「やれ」と命令する。そして、彼はまだ言葉を持たない。彼の命令は、すべて遠慮なく大聲を發して泣くだけだ。

彼は空腹に成れば、泣く。

「腹がへつた。早く飲ませろ。」

と、いふ代りに泣く。

彼は便通が有れば、泣く。

「襁褓が汚れた。洗つてあるのと取り換へろ。」

と、いふ代りに泣く。

だが、生れたばかりの赤ン坊が泣くのは、恐らく此の二つの場合くらゐのものだ。

彼はまた幾らかの恐怖感を持つことがある。それは湯に入れられる時で、何となく無氣味で怖ろしいから、小さな拳を固く握つて、眼へかつぐ。暫し扱ひさへ上手なら、直ぐ安心して、滅多に泣くやうなことはない。女の子は、そんな場合にも泣きたがるが、男の子は泣かない。澄江の生んだのは男兒だつた。

だから、前に擧げた二つの場合より他、泣かない害だつた。

泣いても、要求が滿たされさへすれば、すぐ其場からぎつちりと泣き止む害だつた。それだのに、二時間措きに三分間といふ授乳の制限が、この何も知らない、何の罪もない赤兒を苦しめて、泣かせた。

「おい、ひどく泣くぢやあないか？可哀さうに、見ろ顔を泌して泣いてらあ。乳を飲ませてやつたら何うだね？」

と、春田は赤ン坊を代辯して、澄江に授乳を要求してもみた。

しかし澄江は肯かなかつた。彼女は何處までも病院の産婆の忠實な信者だつた。

「でも、まださつきくれてから、二時間經ちませんわ。」

と、いつて、すげなく斷るのだつた。

春田は、でも、押し返して。

「刑務所の囚人ぢやあるまいし、さう規則づくめでなくつたつて、宜いだらう。」

「いいえ、まだ時間までには、十五分もありますから。」

「十五分くらゐ、早くつたつて、構ふもんか？産婆が二時間といつたからつて、凡そ二時間といふ意味なんだ。赤ン坊に食慾が無いんなら、それも宜からうが、もう先刻から飲みたくつて、この通り泣きつづけてるんだからな。二時間なんて制限は、病弱で、よくよく食慾の無い子供の場合なんだ。それも赤ン坊がいやに成るまで、充分飲ませた後ならまだしもだけれど、わづか三分か五分くらゐ飲ませて、まだ後を飲みたがつてゐるものを無理やり乳首をはなさせて置いて、それでまた二時間も待たせるなんて、まるで赤ン坊の干殺だ。殘酷にも程のあつたものだ。」

かうして、春田が躁々として説いても、澄江は頑として從かなかつた。

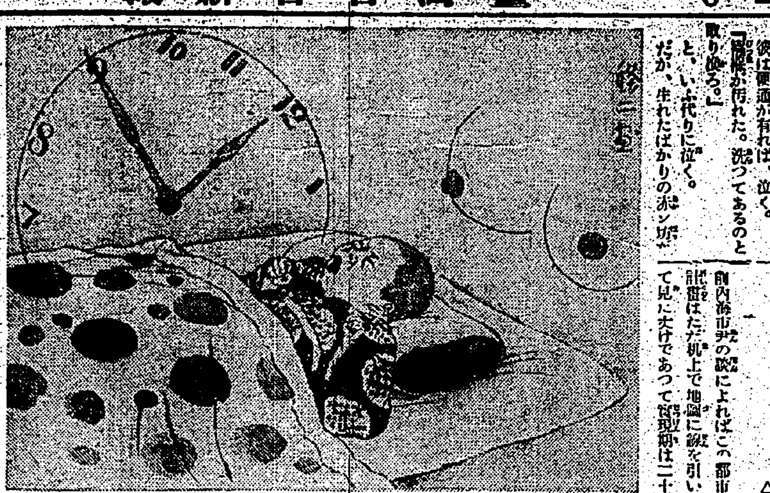
赤兒は、それも男の子だから、泣き方も凄しかつた。

赤い顔を一層赤にし、高い聲を一層高くして泣いた。初めは唯泣くだけだが、つひには涙を流し全身から汗を流して泣いた。

泣きつづける毎に、額にはいんげん豆ほど大粒な、玉の汗をかいた。

「本當に、お可哀さうですけど……。」

と、産婆が殘して行つた附添の助手も、淋しく笑つて、同情するにはしたが、すすんで産婆の[illegible]制を破らせやうとはしなかつた。



非難さるる都市計畫案（下）

—島都に此の矛盾—

△…一市民（投）…▽

創内海市尹の談によればこの都市計畫はただ机上で地圖に線を引いて見た丈けであつて實現期は二十年先になるか

三十年先

になるか分らず、今の所その爲めの豫算は一文もないのであつて實現するには少くとも六千萬圓乃至一億萬圓の費用を要するとの事であつた、いかさまさもこそと首肯かれる、後藤伯は八億萬圓の經費を捻出して東京市を帝都に仕上げ並に理想的の都市を建設しやうと試して成らず、爲めに東京市は悔いを今日に殘してゐるのである、苟くも都市計畫案を發表するにはその實施に要する資金の出所を考慮してからかかるのがほんたうではあるまいか

發表され

た豫案の所謂縦道路及び公職地帶の面積ばかりでも既に二百六萬三千五百餘坪となり之に縦横の間道を加へると少くとも四百萬坪以上に達し假りに一坪十五圓としても土地買收費丈けにも既に六千萬圓入る譯である。市の人口二十四萬であるから本島人の大家族も合せて一戸八人平均と假定し三萬戸の戸數と假定すれば一戸の平均負擔額二千圓となる、市民にこの義務を負ひ得る

負擔能力

なきは勿論この十分の一の負擔能力もないといふ事はいふまでもない、して見れば豫算に實現不可能の机上の空案に過ぎないといふ事になり、かかる案を發表するといふ事は當局の恥辱ではあるまいか、而してこの無價値なる計畫案の道路豫定地には建築する事も土盛する事も許されないのである。即ち土地所有者はその所有權行使を禁止せられてゐるのである、故にここには自分の土地でありながら住居を構へる事も出來ないしこんな所は

賣らうと

しても買手もなく無論擔保物件にする事も不可能であるから金融の途は絶え從て借金せるものは金利はキチンキチンと支拂はねばならないのであるから土地所有者こそウダツがあがらない譯である、道路豫定地に當る故を以て空地の土地所有權を禁止する期間中當局はその空地所有者に對して金利を支拂ふ義務なきか、國家はその有する權利を擁護する爲めには武力に訴へても猶且つ之を死守するのである、何らの準備も調査も物質的用意もない

不誠意に

して杜撰極まる無茶な臺北市都市計畫案は悔いを百年の後に殘すものであつて豫案の發表によつて破産するより外なき最後の土壇場にまで追ひつめられた一部市民の苦惱は到底筆紙、盡しがたい爲めに或者は發狂し或者は破産處分に逢せられてをるのである。是から何十年間にはかかる不幸が續出しないと誰が斷言し得るものぞ、どうか昭和の御代らしい

明朗さを

臺北の市區計畫の上にも現はして頂きたく市民の輿論の一部を代表して切にお願ひ申す（完）

臺灣と內田氏

—諸家の懷舊談—

不偏的な知識の持主だつた

石塚英藏氏談

內田君は若い時から血壓症があつた、どうも無理をやつたやうだが元來仕事ずきで世話ずきと言ふ方だつた何しろ何々委員であるとか理事とか幹事とか非常に多數の役を受け持つてゐた、詰まりオーバーワークだね、そして努力を惜まないでよくやつてくれるので人が非常に重寶がつてゐた、併し不偏的な知識の持主で角ばつたところがなく通俗的に意見を述べるので人に好かれてゐた。遞信行政、植民行政はその得意とする所であつた。佐久間總督を助けて生蕃討伐に努力したのはよく人の知る如くである。田總督の後を受けて臺灣總督となつたのはあの時はどうしても同君でなければならぬ事情があつたやうに聞いてゐる。在任期間が短かくてお氣の毒する嫌ひのない樣だが、同君は年から云へば僕と同年だ、唯生れ月が僕の方が少し早いだけである。誠に惜い事をしたと思つてゐる

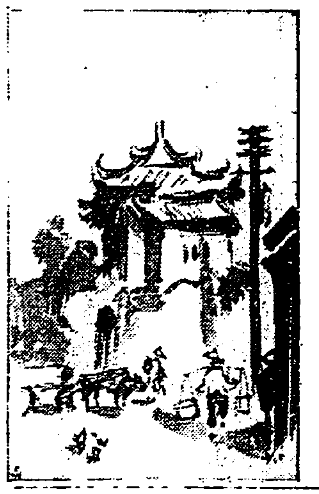
理蕃と文化事業に盡した

賀來佐賀太郎氏談

內田嘉吉氏の逝去は實に急で惜しいたアノ頑丈な體質を以つて斯くも早く逝去されるとは思はなかつた

私は內田氏が未だ臺灣赴任にされない以前、私が臺灣の遞信局に在職し內田氏が遞信省管理局長時代から交渉を持つてゐた、佐久間總督時代に民政長官として臺灣に赴任されたが、時の總督が非常に理蕃事業に熱心であつたので內田氏も大に之を助け是れが爲めには非常に努力された、第一討伐が大失敗で既が逃着であつた事が好都合でドンナ危險地帶もドシドシやつて行つたもので一般政務については人の知る如く市區計畫や築港計畫の工事を完成し文化事業に盡した

此の築港計畫などには遞信省時代の知識を應用されたので非常に都合よくいつた譯である、尚あの當時文化的事業が著しく進捗した、當時內田氏はドンナ部局長の幹部會にでも出席してよく之を指導したが、是は外の長官に見ない點であつて其の緻密振りは今尚思ひ出の種である、最近の如きは任官中よりも多くの仕事を持つて居られたが、此の努力家を失つた事は誠に惜いことである



古都臺南を訪ねて（其四）……蔭鼎

迎春門

城門の內緒に古趣深く、圓い屋根の牛車が列をつくつて動いて通らして遊る、滿洲の金州城を訪ねた往年の觀念が起る、大陸的氣分がする。便利、交通を先きにして今日この門だけ毀さぬ樣[illegible]育して居る。

公民教育の普及徹底を期す

政治生活の淨化と國民更生の具體案

現下の我國情は內外共に

重大なる

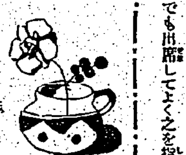
時局に際會し經濟上、思想上、外交上幾多の難問題に逢著し政府としても既に各種の對策を樹て鋭意これが解決を圖りつつあるが、尚充分なる目的の貫徹を期するためには全國民の自覺と緊張努力に俟つところ多きに鑑み、文部省では今回全國社會教育主事會議を開催し青年教育の普及徹底を期する事となつた、即ち我が國民のすべてが現時の情勢に對して正しき認識を持ち、各社會教育主事の立場に於て適切なる

對策を講

じ全力を傾倒し協力一致して時難の匡救に當らしむべく、先づ我が國體の精華を一般青年に會得せしめ、思想善導の精神を涵養する事國民の政治生活の淨化に關しては一層國民に對し公民教育を普及徹底せしむる事更に國民更生の見地よりして特に重要なる一般青年の教育施設の擴充たる實業補習學校、青年訓練所施設に男女青年團體の振興充實を圖り國家百年の大計を立たしめる等刻下の

重要問題

に就て討議するところがあつた



壺の野ばら

柴山武矩

○おもおもと黑ずみたるばらの蕾重なり群りて日を經るしづかさ

○黑ずみて重なり垂るるつぼみのばら見らるるたびにたたへられつつ

○黑ずみて重なり沈みゐし野ばら今朝はまあかに花ひらきたり

○頭向ひて夜更けをあれば壺のばら我と共にひそかに起きて居るなり

○過ぎてゆく遠汽車の微動を感じつつくづれ落つるばかりの壺の花ばら

○觸れなば散るあやふさにゐて花野ばら開けくぞ咲く深夜の床に

○今朝見れば床に花びらうづ高くつもらせて壺のばらは散り居る

○手に寄せて取らば片掌にあまるほど花びら落して野ばら散りたり

○うづだかく床につもりて散りしばらの花びらはそのまましばらくおかせつ

○二つ三つ散りはててさすが壺のばらうからの心和かずなりにけり

出版界ききがき

新春劈頭の快事

飛躍又飛躍の『日の出』は二月號で又々四冊大附錄『[illegible]大事件讀本』等を添附、面白いので大評判大賣れ行きだ

萬なかだち

求職一件一回　[illegible]貳拾錢
其他　一回　[illegible]七拾錢
匿名　倍額

貸住宅 高等學校裏本郷町五 新築浴室付格安八八六三 [illegible] 石川

貸家 文化住宅四疊入口八八六四 [illegible] 格安 [illegible]

貸家 下奎府町三の廿 [illegible] 電三五五〇 [illegible]

貸家 新榮町一丁目 [illegible] 電話四三九六番 [illegible]

貸家 大正町六條通り入口 [illegible]

貸家 料理屋向 [illegible] 電話七一三 [illegible]

女中入用 十八九歲より二十五歲迄本人來談 [illegible]

店員入用 [illegible] 京町一丁目 [illegible]

小店員 [illegible] 新起町二 [illegible]

姙婦預 [illegible] 大村

電話 [illegible] 商品債券賣買 [illegible]

恩給 ドコよりも一番安く [illegible]

食物が支配する學齡兒童の强弱

風邪ひき易い結核素質の虛弱兒もかうすれば丈夫な體質になります

吾々は日常無意識の內に、身體の內外各部を活動させてゐるのですが、之らの働きは決して無償で行はれてゐるのではありません。即ち吾々の體內には或る原動力があつて、これが變化する事によつて活動が起るのです。この原動力をエネルギーと呼びます。

然し此のエネルギーは、一生涯活動するに足りるほど澤山保存されてゐる譯ではないのですから、消耗するに從つて補充して行かればなりません。吾々が毎日食物を攝るのは其必要からであります。

けれども、食物がエネルギーとして役立つには、其の中にエネルギーの給源となり

各種の榮養成分が

含まれてゐなければなりません。

その各種の榮養成分とは、脂肪、含水炭素、蛋白質、鑛物質、ヴイタミンの五大榮養成分であります。

この榮養成分の內どの一種が缺けても、吾々は到底完全なる健康體ではあり得ないのです。

故に食物は偏らない樣に、色んな物を食べて、此の五大榮養成分を遺憾なく攝られねばなりませんが、殊に現在旺盛な發育を營みつつある學齡兒童にあつては、その發育成長を助ける特殊な榮養素の攝取を怠つてはなりません。

さうして、リヂン、チスチン、ヒスチヂン、各種ヴイタミン等に其の作用が最も著しいとされて居ります。而もこれらの榮養素が不充分だと、著しく發育が阻害されるのみならず、延いて抵抗力の弱い虛弱體質となつて來ます。

それは在學兒童の六割に達すると云はれる虛弱兒童の大半が、之らの榮養素の不足に基因してゐるといふ事實に徴しても明かです。

身體が瘦せ、首が長くて風邪をひき易く、肺炎等の致命症にも罹り易いといふ樣な兒童が之で、一名

呼吸器型虛弱兒

とも呼ばれ、長じて結核に犯されるのも多くは此の體質であります。

この體質の不良が榮養の攝取の不足の寄與となつて、可成りの兒童の健康を脅かしますが、更に發育上にも大きな事なりて、榮養不良の結果は、その兒童の學業成績までが低下すると云はれます。

だから斯うした兒童を虛弱から救ひ、進んで健康兒としての立派な發育を遂げさせる爲には、何よりも榮養を佳くして體質の改善化を圖られねばなりませんが、此に注意すべきは、榮養の補給に努めて單に榮養素を過剰に攝取しない事です。一つヴイタミン類が兒童の發育に必要なものだといつても、それがA若くはDといふ樣に唯一種であつては、到底榮養の完全は期せられないのみか、その效用は

缺乏の場合と同樣

身體に障碍を招く事が實驗上證明されてゐるのでも分りませう。

と言つて、必要な榮養素を一つ一つ取合せて與へるとなると、其の手數が容易ではありませんが、幸ひ近頃ではヘーフエといふ一種の酵素を食べさせる事に依つて、この問題が手輕に解決できる事が、榮養學上闡明せられました。即ちヘーフエに含まれた榮養素は、基本的五大榮養成分の各種に亙り、特に兒童の發育素たる各種ヴイタミン、リヂン、ヒスチヂン、チスチン等は最も豐富であります。而も好都合な事には、人體內で分泌されると同樣な、多種の酵素が含まれてゐて攝取した食物の消化吸收をよくし、胃腸や全身細胞の機能を昂め抵抗力を增强する等の著しい效果もあるので、虛弱兒童の榮養促進體質改造上更に拍車をかけるものと云へます。

此優れたヘーフエ劑は瀨村博士の『錠劑わかもと』であります。

胃腸の吸收を無視しては榮養食も無駄

胃腸を丈夫にする榮養の攝取法

人體の健康上大切な榮養の給源が食物である事は、既に御承知の通りであります。然し食物を澤山に攝取しさへすれば直ちに榮養の增進が得られると思ふのは大變な誤りです。

何故かと云ふと、一切の食物は人體の消化作用が順調に行はれてこそ始めて榮養として吸收されるもので、胃腸の弱い人や

虛弱兒

では、如何に榮養分に富む食物を攝取した處で、大部分が素通りして榮養として吸收されない許りか、過剰な負擔は胃腸を疲らせて、全身の衰弱を助長する事にもなります。

で、この點は是非注意を要するのは、その食物に優れた榮養素が含まれてゐる事も勿論大切ですが

それ以上重要なのは、如何にして、胃腸にそれを吸收する働きを與へるかといふ點にあるのです。

胃腸にこの働きをさせる一つまり胃腸の油ともいふものは、酵素といつて、今日の進んだ

醫學で

も、まだ科學的にかけてその組成を知ることが出來ない程の微妙な物質で、この酵素の力が衰へれば、食物の消化吸收は衰退より、先づ胃腸病始め、內臟諸器官の組織細胞其物が衰へて色々な病氣に罹ります。「いくら榮養食を與へても丈夫にならぬ」とは、虛弱兒をもつ親達の悲痛な叫びですが之は實に酵素の働きを度外視して榮養素にのみ拘りすぎるからです。榮養素と酵素とは、榮養增進上の二大要素ともいふべきもので、何方が缺けても人體の健全は望めません。處がこの

人體に

缺く事の出來ない多種の酵素と榮養素が、ヘーフエには實に都合よく含まれて居ります。

そこで此ヘーフエの有效成分を活性のまま內服藥に製り上げて新しい榮養促進法のトップを切つたのは、我國では東京帝大名譽教授瀨村博士で『錠劑わかもと』がその藥であります。だから之を、虛弱な兒童に服用させるとその成分中の酵素の働きによつて、胃腸はじめ內臟の組織細胞が甦生して著しく消化作用が活潑になりますから、從つて、榮養も充分に吸收されて丸々と肥り出す譯であります。

一例を擧げてみましても、現に

東京市

北豐島小學校では昨年夏季休暇中、虛弱兒童に之を服用させた處、時節も暑い時で、一般に體重の減少を來す時季にも拘らず之をのんだ兒童で體重の增加を示さざるは一名もなく、殊も『錠劑わかもと』は非常にのみ易いので皆喜んで服用したと校長先生が報告されてゐる程であります。

この優れた『錠劑わかもと』は大人二十五日分一瓶六十錢（小兒には約八十日分）八十三日分[illegible]五錢といふ廉價で、東京市芝公園大門際、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇〇番）から頒布されてゐます。希望者は右へ郵便だけ送れば、直ぐ實費は會で負擔して急送されます。

子供の虫氣

俗に虫氣といふのは、稱々樣々で、大人のヒステリーの樣に、少しの事にキイキイ泣いて機嫌がわるく、又は急に高熱を出すとか、無暗に物を食べたがるにも拘らず、身體は瘦せて、腹ばかりが膨れて來るなど、總じてかういふ容態を蟲氣といつて、昔はいろいろ蟲下し類を用ひましたが、今日では『錠劑わかもと』を用ひます。原因は蟲毒でなく、消化不良から來てゐることが多いので、『錠劑わかもと』によつて食物がよく消化され、胃腸が丈夫になつて、便通も整へられ、腸內異常醱酵が制せられて、榮養がよくなりますので、自然機嫌も惡くなくなる譯です。

生來弱かつた私も

斯うして丈夫になつた

（十三談）　村田定江

お母さんがいつも、お前程手のかかつた子供もないが、又お前程丈夫になつた子も珍しいとおつしやいます。何でも私は小さい時、喘えんぼでかかる眼もわづらふ、へんとうせんは肥大せるといふ、しまつで、それは嫌かつたさうです。

學校へあがつてから、少し丈夫になつたが、それでもよくかぜをひいて、頭がいたい、のどがくるしいといつて、こまらせたさうです。

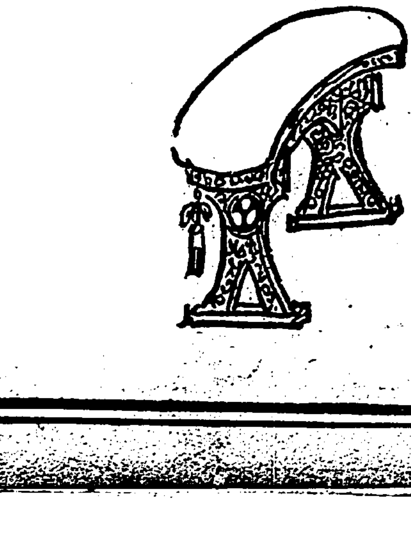
◇二年　生の時東京の叔母さんが『錠劑わかもと』を送つて下さつて、これはよい藥だから、大切にのみなさい、きつと丈夫になれるからといふ手紙までそへてありました。『錠劑わかもと』は大そうのみよいので、朝晩よろこんでいただくうちに、今までよりも、ずつとおなかがすくやうになりました。卵だの、とうふだの、

◇見る　もいやでございましたが、それがへいきでいただけるやうになり、甘くてもからくても、一切食べ物にすききらひがなくなりました。

そして二年生の時から、今日までは、まだ一ぺんも學校を休みません。この頃ら先生が一週、きまつて大飯をする癖をつけよとおつしやいましたが、私はもうとつくの昔から、そのくせがついてゐて、おせわなしです。これも『錠劑わかもと』のお蔭だと存じます。それから

わりあひうす着でも風邪をひかぬ樣になつたこと。走りあひにも時々優勝する事。夜の九時から朝の六時まで熟睡する事。組中で一番かるかつた目方が今は十四番目になつた事。小便が大そう遠くなつた事。不動のしせいが長くつづきする樣になつた事。

これも『錠劑わかもと』をのみつづけてゐるせいだと思ひます。



タバコのみの
カモス齒磨

[illegible]ことを知りて齒磨くことを知らざれば害その身に及ぶ

化粧品藥店にあり　定價十五錢

430

新感覺美白料
レートメリー

愛の息吹に似た柔い感觸よ
おゝ！OH！
肌は象牙の滑さです。
ほのかな白さ明さです。

一品で！一分で！
スマートな液化粧OK多は……アレ止メとして効果的なこの一瓶

明朗な白色◇處女美の肌色◇

東京　平尾賛平商店

他の條項無修正なら 帝國政府は受諾せず

きのふ外務首腦部會議を開催

【東京二十一日發電通】二十日十九國委員會はチエツコ代表ベネシユ外相の斡旋に依り帝國代表より提出された對案の討議を拒否し昨十二月の決議案に返し米露兩國代表の招請を撤回せる他の條項の受諾に付き二十四時間の期限付にて帝國の諾否を問ふ件に付き二十一日正午請訓が到着したので外務當局は直ちに首腦部會議を開き折柄同訓を發する事になつた大體左の如きものと期待されてゐる

一、政府は非聯盟國招請を唯一の反對點とするものにあらず從つて之が撤回さるるも他の條項を無修正のまま受諾し得ず

一、決議原案中他の條項に對しては昨十二月十六日付訓令に示された諸點に付き夫々修正削除を要求するも圓滿な結果に達せんためその若干に就ては之を緩和す用意あり

一、依つて代表は帝國の右互讓的用意ある趣旨に對し十九國委員會議長及び事務總長に對し本件の交渉に努力されたし

めた事である以上之から生ずる一切の情勢は聯盟自ら求めたものとしてその責任を負ふは當然である

わが回訓案

【東京二十一日發電通】二十日の聯盟十九國委員會の結果に基く我代表部よりの請訓に對し外務首腦部は二十一日午後五時左の回訓を發した

一、帝國は既次回訓せる如く昨十二月決議原案及びドラモンド事務總長、杉村帝國事務局長案に對しては何等修正要求を有するも我根本方針を阻害されざる限り之を緩和する用意あり

一、代表部案は帝國の修正要求に基く十二月決議案を變容へたるものとし之を承認す

一、帝國は昨十二月決議案と代表部案の中間に滿足な結果に到達し得べきを期待し居り帝國代表は既次回訓の趣旨を體し修正折衝に努められたし

一、右回訓に依り外務當局は代表部案を根幹として原案の字句を幾分緩和し形式的に挿入することにより相互の歩み寄りに到達するは必ずしも困難ならずと見てゐる

直ぐ四項に移さず 根氣よく折衝を繼續

【ゼネバ二十日發電通】十九國委員會の大多數は今にも問題を規約第十五條四項に移さんとする如き形勢を示してゐるが聯盟内部の權威ある筋より聞知するに、イーマンス議長、ドラモンド事務總長兩氏の眞意は東京よりの回答が假令十九國委員會の十八日の會議で決定せられた案を基礎としては容認しがたいと言ひ來るとも之を以て直ちに第四項に移らんとせず部分的には一致し得る點が多數あるべきに鑑み暫らく細目的に折衝を續け根氣よく和協の努力を試み適當な機會に問題を擧げて起草委員會に再び附託せんとの意向を有してゐると

英外相の歸壽で 形勢は緩和せん

最後通牒を意味せず

期限附の回答要求は必ずしも

【東京二十一日發電通】十九國委員會は昨年十二月の決議原案に對する我修正要求の回訓と帝國代表部の對案提出との行違ひに依り斯る形となつたが、二十日の十九國委員會の決定に基く二十四時間期限付回答要求は必ずしも我に對する最後通牒を意味するにあらず、二十三日サイモン英外相のゼネバ歸りに依り緩和されるものと期待される、今後の交渉に於て政府は

一、決議原案の修正緩和

一、代表部案の支持

の兩面に立ち危機の除却に邁進し得るものと期待してゐる、何れにせよ決議案が總會の表決に附される時は政府としては決議原案及びドラモンド杉村案に對する修正要求理由を闡明した保留宣言を聯盟に行ひたる上[illegible]するに決定した

第四項の適用は 介意するに足らぬ

陸軍當局が聲明發表

【東京二十一日發電通】聯盟の大勢が依然規約十五條四項に移らんとしつつあるに關し陸軍では當局談の形式を以て二十一日夕左の聲明を發表した

聯盟と日本との論爭點は既經ある近代的國家間に起つた紛爭に適用すべき原則を極東特異の事情を考慮することなくその儘容認むべきか否かにある、極東に關係を持たぬ歐米の

小國は 自國擁護一點張りから理想論と討死を決めたものか日本の脱退を望むが如き態度となり、十五條四項適用の情勢濃厚になつて來た、有ゆる忍耐と持久力を發揮し解決に努むべき十九國委員會が早くも努力を放棄し結論を急ぐは自らの無力と失敗とを公然と世界に告白するに等しい、若し聯盟が飽くまで頑冥不靈にして横車を押さんとするに於ては脱退は固より辭する所でない、況んや四項適用の如きは

意に介 するに足らぬ又四項適用の場合その結果として如何なる事態が起るか知れぬが、聯盟が勝手に決

問題の第四項

問題になつてゐる國際聯盟規約第十五條、第四項は左の通りである

紛爭解決に至らざるときは聯盟理事會は全會一致又は過半數の表決に基き當該紛爭の事實を述べ公正且つ適當と認むる勸告を載せたる報告書を作成し之を公表すべし

可能性 妥協を圖る

我代表部の觀測

【ゼネバ二十一日發本社特電】松岡代表は十八日の十九國委員會の要求に對する政府の回訓完了後今曉更に代表部案と比較研究を試みた結果、政府案は大體に於て事務局案を骨子とする聯盟の面目を保つべく考慮し實際なき最大限度迄十九國委員會の決議案に接近すべく企てた跡明白で、若しこの政府案によれば十九國委員會の決議案の第四項その他につき我代表部としては十九國委員會へ更に新たなる申出でをなし妥協を圖る可能性あるものと見てゐる

代表部案を 基礎に邁進

政府の回訓を待つ

【ゼネバ二十一日發電通特電】我が代表部は十八日の十九國委員會の決議に對する政府の回訓は到着せるも二十日の十九國委員會に代表部案として提示せるものに付き同意を求める請訓を發したるに對しまだ回訓なき爲め諾否の回訓を俟つて對十九國委員會案を決定することとし二十日夜の代表部會議は午後十時より十五分間で打切られた、若し東京より代表部案に同意の回答が寄せ來れば二十一日には十九國委員會に對し正式に代表部案の審議を求め飽くまで代表部案を基礎として所信を貫徹する方針である

廿一日中には 解決しまい

十九國委員會にて

【ゼネバ二十一日發電通】本日の十九國委員會は引續き我回訓を中心に議論行はるべきも二十一日中に解決することはイーマンス、ドラモンド兩氏の方針より見て絶對にないと解さる

市民負擔の問題で 總督その他に陳情

屎尿處理費問題コヂれて 島都の協議會員動く

臺北市が豫算編成問題に屎尿處理問題のブリ返しに從つて一頓挫を見たことは既報の如くだが二十日夜西澤市尹が市協議會員の參集を求め懇談した結果、市協議會の

希望と して改めて知事、內務部長衛生局及び中川總督にも陳情することとなり同夜安田、兒加、近藤（黍）、鈴木、大澤、陳其祥、張清港の七特別委員は[illegible]を讀み市の立場を充分徹底せしむる事となつたので二十一日午前八時中瀨知事を訪問し種々懇談陳情するところあつたが之に對し

知事は 實は此の問題に就ては文書を以て既に市に通達を發してをり最早問題に片付いたものと考へてゐたが今に於てブリ返したは意外である汚物掃除法そのものに就ては臺北市の現狀から判斷して批評の餘地もあらうが、官廳としては法規に基いて處理する外ない、而して汚物處理について傳染病豫防の見地からするものに就ては補助の餘地もあらうと考へ考慮中である

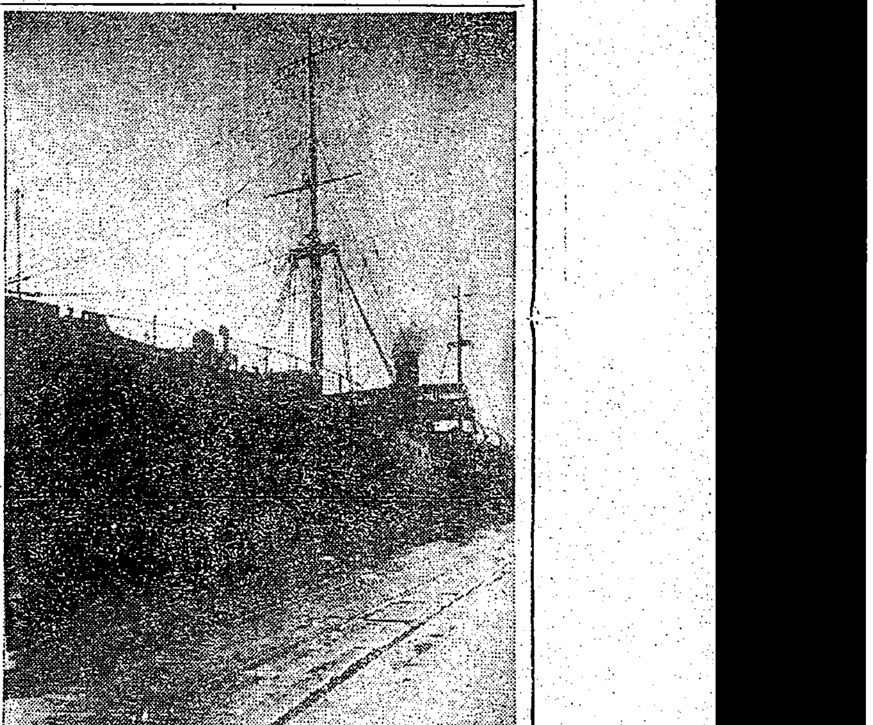
との旨を說明する所あり一同之を辭去し直に改め小濱內務局長と打合せ招いた通り總督官邸を訪問、同局長同席の上にて主として安田氏より種々陳情するところあつたが、同席には石井地方課長、衛生局の下條技師、加藤技手も立會つた

中川總督 は 自分は初めて此の問題を聞くのであるが補助が得られぬからとて今迄の文化的施設たる市の直營を廢して請負制度に還元するといふのは如何かと思ふ、萬一そのため傳染病でも流行するとそれ以上の費用を使はねばならぬ、補助については直接の關係者もあるから自分からは何とも云へぬが市の當局で進んで如何にしても市民が負擔に堪へぬといふのなら又話合もあらうではないか

との意なる意見を洩らし小濱內務局長も加藤警務局技手の

意見を 確かめた上 傳染病豫防法による分に對しては額は少いが補助の方法もあらうと思つて目下研究中である、兎に角市の制度に戻すのは島都臺北市の衛生上の見地から見ても賛成できぬ、現に市當局としては出來得る限りの方法を盡して後どうしてもいかぬなら昭和九年度以後の豫算に對し改めて考へる外あるまいと思ふ

旨を述ぶる所あつた、尙この陳情の間に於て督府及州が汚物掃除法の爲めに補助を打切つたことは[illegible]か無理であつたやうだ[illegible]認められたが何れにしても[illegible]更に[illegible]との不可について[illegible]は當然、內務局長及び[illegible]



沈沒露艦引揚に 助力を依賴

西村市松氏發明の 潛水機が優秀な爲

[illegible]一致を見てゐる模樣である

【基隆電話】既報基隆市入船町漁業家西村市松氏に露艦引揚の委囑があつた事はその後更に探聞する所によれば實際は西村氏が發明し目下高雄で派遣中である深海潛水機が性能試驗の結果稀に見る優秀なるものと認められ島村少將の計畫せる對馬海峽沖の沈沒露艦引揚にその潛水機を使用する事となつて島村少將より西村氏に交渉があつたもので時が時とて早速脱に關係のあるが如く誤り傳へられたものであると

合理化展座談會

臺北友之會の合理化展覽會座談會は二十一日午後一時より鐵道ホテルにて開かれたが來賓會員多數出席し先づ吉見總代女史は展覽會の總經費四百卅一圓九十二錢の內五十圓を本部に送り殘りを年一回の本部全國會出席の旅費及び會の資金とする旨を述べ座談にうつり午後五時散會した

今夜も懇談會

臺北市協議會員は屎尿處理問題につき特別委員が當局に陳情した結果を聽し二十二日午後七時市役所に集合市當局と共に更に懇談を重ねる筈

若竹と吳竹 對岸に出動

【馬公廿一日發電】本日午後五時驅逐隊若竹、吳竹の二艘は對岸警備として廈門に向け出發した

帝大大勝

對高商野球戰

帝大對高商第二回定期野球戰の第一回戰は二十一日午後二時二十七分から圓山球場に於て舉行された審判は大澤（球）、神・黑田（壘）の三氏高商先攻に試合は開始されたが帝大の打棒大いに振ひ高商の守備亦之を援護して二十五點を入れ二十五對五のスコアーで帝大大勝し午後四時二十四分終了した、試合時間一時間五十七分、第二回戰は引續き二十二日午後二時から圓山球場で行はれる筈である

大 村川口風岡田間 田
帝 大宮川平島吉岡 平 吉
二〇一一三〇三四二Ａ
[illegible]
高 商 [illegible]

衣類や食糧の 補給に來た

森口青島艦長語る

【基隆電話】特務艦青島は既報の通り二十一日午前九時半基隆入港第三岸壁に繋留した、森口艦長と同時に井上海軍武官府田書務官が同艦を訪うたが艦長森口中佐は語る

本艦は早速搜査には何の關係もない、特務艦朝日が搜査命令を受けて

出動す る際餘りいそいで兵員の衣類等も滿足に持つて來なかつた上、ボツ〳〵食糧も缺乏し出したので衣類、器具、食糧等を補給するため吳から預つて來たのである、朝日が入港する迄待つてゐる樣な事はない

因みに同艦は二十四日午前八時基隆出帆、馬公、高雄、佐世保を經て横須賀に歸る

豫定で あるが、同艦乘組員は二十一日は基隆、二十二日は臺灣神社に參拜、臺北近郊の見學をすると、尙井上海軍武官は

現場において作業中の朝日、五十鈴は何日基隆に歸つて來るか判らない、二十一日の海軍式には一應陸揚する樣に傳へられてゐるがそれもはつきりした事ではない

と語つてゐた（寫眞は特務艦青島の雄姿）

我飛行機出動して 熱河北部の敵を爆擊

木葉微塵に殲滅

【通遼二十一日發聯合】我飛行機○機は今早朝一齊に出動し東進し來る熱河北部の敵軍五千に猛烈な爆擊を加へ敵を木葉微塵に殲滅せしめ致命的打擊を與へた

湯玉麟が 前線を視察

【北平二十日發電通】支那側よりの情報に依れば湯玉麟は二十日午前九時承德から朝陽の支那軍第一線に赴き軍隊の視察を爲し前線に於て臨時軍事會議を開き協議した尙日本軍は熱河攻略の動員令を下し四角地帶に軍隊を集めんとしてゐると大騷ぎしてゐる

熱河省五縣を 渡せと要求

馮占海が湯玉麟に

【錦州二十日發聯合】熱河省にあつて自己の勢力擴大につとめてゐる馮占海は最近湯玉麟に熱河省東部の平泉、建平、朝陽、阜新、綏東五縣の政治軍事其他一切の權利を讓渡せよと要求した、右は馮が湯を熱河から追出し自ら取つて代らんとの野望を遂行する第一步と見られるが、湯が馮の要求を一蹴せんか兵一萬を擁すると言はれる馮は恐らく兵力をもつて迫りゆべく、かくては湯が內外に對して立場を失ふは明かであり、又馮の要求を容れ五縣を與へんか、各地の部隊は爭つて馮にならひ熱河政權の瓦解に出づべきをもつて、湯がこの際如何にこの難問題を處理するかは非常な興味と注意をもつて見られてゐる

賑やかな洗硯會 臺灣同人會主催の洗硯會は二十一日から本社樓上で開催されたが初日は約二千人の觀覽者あり[illegible]出品點數は約百六[illegible]二十二日まで[illegible]終了するが二十二日は午後七時から會員の座[illegible]することとなつてゐる

四角地帶の 討匪開始

廿一日朝から

【新京二十一日發聯合】遼源鐵本線及奉山線に挾まれる四角地帶の土匪討伐は二十一日朝十一時に開始され我軍は四方より進擊した

段祺瑞南京へ

【天津二十一日發聯合】北支の現政局において種々噂の中心となつてゐた段祺瑞は蔣介石の招ひに應じ二十日夜九時三十分發列車で天津發南京に向つた

石本囑託は 依然監禁

【錦州二十一日發本社特電】李海峰の手に監禁中の關東軍囑託石本權四郎氏はその後總殺說が傳はり或は死骸の一部を南京に送り一萬元を貰つた等と噂傳されたが當地○○司令部に達した報告によると依然李海峰の手により朝陽東北方四里半の一部落に監禁され生存してゐる事が確實となつた

上海で排日 デモの準備

【上海二十日發電通】來る一月二十八日の上海事件一周年に際し支那側はこれを一・二八戰記念日と名付け大會、運動に依る市民の排日運動の準備が進められてゐるが共產黨はこれを期しストライキを決行するに決し既に潜伏運動が開始せりとの情報あり工部局は緊張し政府は二十五日頃支那街に戒嚴令を布く筈

瑞穗丸入港

入營兵三百餘名著臺

【基隆電話】二十一日基隆入港瑞穗丸は追ひ風を受けて豫定より約三十分早く午後零時半港外着、船客は

入營兵 を合し六百七十名と言ふ多數を數へ、內一等客は[illegible]放送局理事、澄田砲兵中佐、[illegible]の諸氏である、尙入營兵は飛行聯隊百二十八名、馬公重砲兵大隊百五十名、臺北、臺南兩聯隊各四十六名、計三百七十二名で、其他谷口、河村兩氏引率の[illegible]官候補生三十二名も同船

厚東理事談

何も御話しする材料はない、內地連絡の電話は國際電話會社で計畫中と聞いたが遞信省邊でも可成乘氣になつてゐる模樣だけれど私の仕事以外の事故詳しい事は判らぬ、問題の臺北放送局能力擴張等と言ふ事は經費の關係で不可能だ、來年度豫算は大體前年と同じ位で變つた事も出來ない

片山量平氏談

基隆の鑛業方面は景氣がよいと言ふので視察にやつて來た、砂金其他各方面について見るつもりだが視察豫定なんかは考へてをらぬ、尤も一通り見た上有望な仕事でもあれば資本を投下してやつても見やうが何れそれは一通り廻つた後だ

帝大國文談話會

臺北帝大國文談話會では二十七回例會を二十三日（月）午後七時より臺北帝大の會議室で催し福田良輔氏の萬葉集本歌に就ての講演がある筈

ＴＡＡ會員が 初ドライブ

オーナードライバアをもつて組織されてゐるＴ・Ａ・Ａでは二十二日（日）富貴角燈臺へ初ドライブを試みるが、當日は正午總督府前廣場集合、零時半出發、富貴角燈臺、淡水ゴルフリンクを訪問、午後六時臺北鐵道ホテルにて晩餐を共にし終つて自動車に關する座談會を催す筈

貧民救濟費を寄附

十九日一內地人婦人が臺北南署を訪れて金十圓を提出し貧民救濟の一助にしてくれと申込んで歸つたが、調査の結果右婦人は[illegible]女學校卒業の臺北市內新榮町二の一六吉住Ｉ子（三四）なること判明した

東京大相撲 九日目勝負

【東京二十一日發電通】大相撲九日目勝負左の如し

勝　負

金湊（引落）岩城山

射水川（突出）[illegible]川

外ケ濱（上手投）越の海

海光山（押出）巴潟

吉野岩（寄倒）太郎山

[illegible]山（叩込）筑波嶺

和歌島（小手投）九州山

新海（下手投）吉野山

大浪（不戰勝）眞岩

綾櫻（外掛）古賀浦

男女川（突出）若葉山

瓊の浦（寄切）旭川

双葉山（寄切）出羽湊

大邱山（上手投）若瀬川

大[illegible]（寄倒）鏡岩

沖ツ海（寄倒）武藏山

高登（引落）清水川

玉錦（突出）能代潟

打出五時十分

大工用の道具箱に 密輸の金塊を隱匿

支那に歸國する所を捕はる

支那領事館[illegible]と稱して[illegible]十九日支那外交部より三ケ年間有效の旅券を受け同二十二日[illegible]二十五日には早くも歸國したが一月十一日に[illegible]臺北市永樂町五[illegible]に宿泊、[illegible]で北署刑事係が[illegible]を[illegible]北署に引致取調べるとその時間が[illegible]いでゐた大工用道具箱には大工道具は入れてあつたもののその實は六分厚の板に穴をあけ金塊十一箇一貫四百匁價格一萬五千圓のものを詰めた[illegible]もので同人は昭和二十五日[illegible]も同樣の手段で道具箱に金塊を[illegible]

二萬圓 程度のものを仕込み密輸出したことを自白してゐるが同人が無資力であるにも拘らず斯の如く數日間に大額の金塊を密輸し得たのは廈門の某公司の出資で同公司の社員林某と共に昨年末渡臺し林某が中南部に於て[illegible]め同人はその運搬役を勤め一回の運搬料として五十圓を受取る契約であつた事も判明した

自分の妻を賣る

買つた方は賣春婦に賣飛ばし 遂に訴訟沙汰となる

新竹州中壢郡新屋庄石牌嶺二五八番地[illegible]源はその妻黃氏嬌妹（二七）と仲が惡いため新竹市客雅二五[illegible]

媒介に [illegible]

[illegible]したが最初の約束と違つて却は更に嬌妹を臺北市內日新町の[illegible]で賣淫を強要したので嬌妹は困[illegible]まらず一月十五日に逃げ出したのに[illegible]を發し、却は嬌妹の前夫[illegible]として北署に告訴したため目下山野[illegible]部補係で取調べを續けてゐる、因みに[illegible]の賣淫を強要して逃げられたものに

告訴に 對して被告は[illegible]にするとの約束で賣り渡した女に對しては前夫を訴はないと抗弁してゐるがどつちにしても人身賣買の禁制[illegible]であるとして警察はその處置に手を焼いてゐる形である

十日目取組

【東京二十一日發電通】十日目取組左の如し

[illegible]

信濃會新年總會

臺灣信濃會では目下來臺中の興嚴院住職赤池眞氏の歡迎を兼ね二十四日午後六時半から大和町石の家にて新年總會を開催する、會費金三圓、各自持寄りの懇談、福引等もあり、多數の出席を希望すると

本日の催し

▲洗硯會　午前九時より臺日樓上

▲新竹州製作品展　午前九時より乃木町偕行社にて

▲梅山小學校學藝會　午前九時より同校にて

▲末廣學藝會　午前九時より正午迄同校にて

▲五島地系皆別演藝大會　午後五時鐵道ホテル餘興場

▲臺北商話研究會の初演　午後一時及び午後六時より榮町朝日小會館（菊元裏）

▲帝大對高商野球戰　午後二時から圓山球場にて

▲新年家族舞踏會　夜羽衣會館にて

早蕨殉難將兵遺族弔慰金

領收報告（三）

一金貳拾圓也　古賀三千人殿

一金貳拾圓也　江上恒之殿

一金貳拾圓也　荒木正次郎殿

一金拾圓也　吉田勉殿

一金五拾錢也　山原幸三郎殿

一金壹圓也　中野友三郎殿

一金五拾圓也　基隆[illegible]水產株式會社殿

一金貳拾圓也　基隆　林申二殿

一金五拾圓也　基隆[illegible]公司殿

一金貳拾圓也　基隆[illegible]壽一殿

一金五圓也　基隆　高田仁三郎殿

一金貳圓也　獅子頭　大塚ヨシ子殿

一金壹圓也　中村政子殿

一金貳拾圓也　澀谷武次郎殿

一金貳拾圓也　肥後誠一郎殿

一金貳拾圓也　後宮信太郎殿

一金壹百圓也　基隆[illegible]株式會社殿

一金壹百圓也　基隆[illegible]人殿

一金拾圓也　基隆[illegible]株式會社殿

一金貳拾圓也　赤司初太郎殿

一金貳拾圓也　山中佐太郎殿

一金五圓也　[illegible]文殿

一金參拾圓也　片倉[illegible]會社臺北出張所殿

一金五圓也　[illegible]殿

一金參圓也　伊藤[illegible]門殿

一金參拾圓也　臺北[illegible]一同殿

一金拾圓也　古[illegible]紙殿

一金貳圓也　和田[illegible]吉殿

一金貳圓也　中村スエ殿

一金五圓也　基隆　肥利はつ殿

一金拾圓也　同　日本亭[illegible]部殿

一金貳拾圓也　仲居藝妓一同殿

一金七百四拾壹圓[illegible]

小計金[illegible]

累計金貳千六百八圓也

臺灣日日新報社

特別廣告

◉本日（二十二日）は晝間は八甲公會（御町內の總見）夜間は新富公會（御町內の總見）

◉明日（二十三日）夜間は大分縣人會方々の總見

右當日は午後の一般の御來觀を御斷り申します

一月二十二日　榮座

漢文臺灣日日新報

貴族院本會議
廿一日午前十時開會

二十一日東京電。二十一日貴族院本會議。午前十時十分開會。六十四議會本議。於是開幕。首相。外相演說施政方針。欲聽二荒伯質問。傍聽席滿員。十時五分振鈴。齋藤首相以下國務大臣入場。十時十分。德川議長宣言開會。報告九條道實公薨去時。代表貴族院。恭謝皇太后陛下慈安。且貴族院。欲呈弔辭。衆無異議可決。次議長促齋藤首相演說施政方針。約十五分間。就財政經濟外交各般問題。開陳演說。頗有元氣。次內田外相外交演說。既終對國務大臣演說質問第一陣。二荒芳德伯(研究)登壇。余詢問非常時日本指導精神。國民信念。思想。首相謂日本未脫非常時。若然則國民當以如何信念。處此非常時乎。余想爲國家個性之問題。高唱國家個性重要原因。質問政府信念。次願文相現在國民思想動搖困難。此非教育缺陷所致乎。現在教育。乃解剖分析實證主義之教育。受此主義教育之青年學徒。迷於歸趨。明治教育成統一堅固之國民精神。最近教育須比明治教育。乘尾崎行雄氏自倫敦寄到日本之文例。謂不知古典形式。而受往西歐主義教育。見爲外來思想所動。古典教育。精神的創國主義亦不可。國家個性之伸長。使國民精神緊張發展之國家主義。據我國在來精神。即平和主義。爲尊重國家個性排外褒稍退嬰之事。致育上須注意警戒。此國家個性。各植民地亦存在。朝鮮有朝鮮國之魂。故植民政策。不可不研究植民地國家個性。各排所見如何。

齋藤首相。高唱國民精神歸趨。精神教育。精神文化。二荒伯意見。與之同感。過受重物質文明西洋思想之風潮。實遺憾事。欲使我國在來精神文化徹底。

通霄協議會
滿場一致可決

苗栗郡通霄庄協議會。去十九日午前十時。由池田郡守及庄協議員十五名。開於庄役場。屆刻陳庄長首報告庄政及八年度豫算之編成大要。畢入議事日程。討議八年度歲出入豫算案。及基本財產造成費歲入出豫算。家庄稅賦課率所問諸案。均得滿場一致議決。終由郡守訓示散會。茲錄該議決八年度之歲入豫算三萬二千五百二十八圓。比前年度。減少六千百八十六圓。歲出經常部豫算。二萬九千百九十四圓。比前年度。增加六百二十圓。歲出臨時部之豫算費三千三百三十四圓。比前年度減六千八百六圓。八年度歲入出合計比前年度歲入出。減六千百八十六圓云。

協議基隆市
漁村住宅
組合問題

中瀨臺北州知事。去二十日午後二時。集福元內務部長。玉手地方課長。富田勸業課長。中谷技師。桑原基隆市尹。赤木同市勸業課長。就基隆市漁村住宅組合設置。種々協議云。

北海道禁混砂米
本島米無影響

混砂精米。不宜于衞生上。于糙米精白時。混入搗粉其他異種物之可否。內地識者間。早有議論。而北海道廳。以廳令第六十號禁止混砂精米。自六月一日實施。因此實施。而混砂精米之移入。亦併爲嚴禁。此次由同廳。將情通牒督府。督府以米穀檢查所長之名。于十九日。移牒各關係組合。觀其禁止令內容。

第一條。糙米不得混入搗粉其他異種物搗精。

第二條。混入搗粉其他異種物之精米。或混入而搗精之精米。或含濕氣之精米。不得販賣。或以販賣目的存貯。

前次精米。不可輸入或移入。

第三條。違反本令者。處以罰金或拘留或科料。

又本島移出于北海道之米穀。全部爲糙米。以精米移出絕少。故該法令對本島米。無甚影響云。

內外未脫非常時局
國民須要努力
首相施政方針演說

二十一日東京電。第六十四議會。本日再開。齋藤首相。於貴衆兩院。闡一般施政方針。演說如左。

昨年九月。與滿洲國政府。締結日滿國交根本規律之議定書。兩國間開正式國交。同國著々健全發達。承認新國家助成其發展。乃滿洲問題健實解決方法。帝國政府見解不謬。政府欲大成滿洲國建國鴻業。當適當援助。殊如開發同國豐富資源。圖交通之便。促其產業振興。兩國經濟提携。造成共存共榮基礎。乃刻下要務。八年度豫算。一般會計豫算額二十二億三千九百餘萬圓。就中滿洲事件費總額一億八千六百餘萬圓。陸海軍兵備改善經費二億七百餘萬圓。此等經費。因目下內外時局關係上。真不得已。而歲入不足八億九千五百餘萬圓。其財源不得不仰公債。公債發行。比七年度增加。有爲危懼者。此乃最近數年經濟界不況。租稅其他歲入減。滿洲事件費兵備改善費時局匡救費等歲出增加。歲入將來。財界若好轉。當得漸增加。滿洲事件費、兵備改善費。今後無永久必要。現下歲入不足巨額。政府國民。須更覺悟。盡最善努力也。近時國民。有欲實行我國體不容之危險思想者。又有欲作反動的暴力的直接行動者。不勝遺憾。此其取締。政府雖期無遺憾。然防過困難。須藉國民自覺。今後希更努力於國民之思想善導。農漁山村及中小商工業者匡救。現實施中。結局地方產業振興。民心安定。八年度當更舉匡救之實。中小商工業者之救濟施設。與爲特低利輸出促進。可資中小商工業好轉。更使發揮組合制度機能。使救濟徹底。農漁村更生計畫之樹立。政府特於農林省。新設經濟更生部。既立經濟更生計畫。其完全遂行必舉更生之實。而農漁山村之負債整理。經濟更生之急務。政府國民之更生運動。一方與各種研究施設。一致。打開現下難局。我外國貿易。近將改善之跡顯著。產業界頗形活氣。景氣轉換之兆出現。此際謀施設充實。一方致重要工業。獎助成力策。米穀需給調節。依米穀法行之。三次改正同法。依內地。朝鮮。臺灣米穀需要情況。更須攻究米穀統制方策。政府爰設米穀統制調查會。銳意研究。已得同會答申。近將提出議會。議會制度運用所關。政府圖政治淨化。芟除宿弊。爲使命之一。政府更欲確保憲政基礎之選舉自由公正。改多年宿弊選舉法改正所關。諸問法制審議會。得一部答申。更再研究。資憲政國民發達。以上乃現下內外重要國務。述政府所見大要。要之。時局極重大。外交內政。我國尙未脫却非常時。政府對外。欲貫帝國所信。樹立國際正義。貢獻世界永遠平和。對內期國民精神作興。國民生活安定。使憲政圓滑發達。打開國家難局。國際聯盟暗雲。今尙低迷。幸國內一部。已見景氣轉換曙光。政府更努力。而國民自覺。漸次克服非常時局。以伸長國運。政府依以上方針。編成八年度豫算。提出各般法律案。且期待於今後者不尠。請諒政府之意。愼重審議。速爲協贊。

南部正米市場創立委員

訪須田商工課長
陳情創立必要

南部正米市場組合創立委員謝大江。杉原佐一。鍾幹邦。高木拾郎。黃元德及同組合產婆役之泉高雄市助役一行。去二十一日午前九時五十分。訪督府。晤須田商工課長。陳情設置。大略如左。該申請願書。去十一日經由高雄市送交高雄州。不久將到督府。而南部地方。創立正米市場理由。蓋因現僅臺灣正米市。中部以南地方產米買賣。諸多不便。故爲期生產者利益及買賣圓滑。希至五月頃得以創立。而高雄市係港口。有經濟都市資格。希許可之。顧南部設置正米市場。發展臺南經濟。皆有提唱。今回前記兩地。亦贊成創于高雄云々。對此須田商工課長。就維持及爲臺灣正米市場分場如何等二三質問。各委員具體的答之。於是一行辭出。更訪殖產局長。陳情前記事情云。

高砂麥酒
定期總會
更生案可決

高砂麥酒會社。去二十日午前十時。于同社事務所。開第十八回定時總會。後宮社長就議長席。開會詞後。報告本期營業概況。次由監查役報告監查。滿場一致。對利益處分案(六千百五十四圓十五錢繰越)可決。繼開臨時總會。附議整理更生案即減資。資本金五十萬圓。減資爲十

北港兩賽會
襃賞授與

北港郡農事組合。主催共同苗代並水稻立毛。同郡教育會。主催學校園農產品評會。襃賞授與式。去十九日。午前十時。開於北港公會堂。出品人二百餘名。由臺南州川村內務部長。藤黑水利課長諸多數來賓臨席。定刻先由三井北港郡技手。就學校園。岩元臺南州農會北港郡支會技手。就共同苗代。並水稻立毛。各品評會。審查報告畢。阿部郡守爲會長。敍禮。並授與襃賞。繼川村內務部長。代理知事訓示。水林庄吳番抄。爲受賞者總代答辭。終了後。以臺南州農會江副技手。爲講師。講演稻作所關。至午後三時半而散。當日水稻立毛品評會。賞者一等一名。二等二名。三等三名。四等四名。五等五名。共同苗代品評會受賞者亦然。

農業實習現地品評會成績

- 第一位　四湖公學校(褒賞)
- 第二位　鹿寮公學校(同)
- 第三位　水林公南校(同)
- 第四位　北港公學校(賞狀)
- 第五位　好收公學校(同)

學校園現地品評會成績

- 第一位　北港公學校(賞與)
- 第二位　北港女子公(同)
- 第三位　好收公學校(同)
- 第四位　鹿寮公學校(賞狀)
- 第五位　水林公學校(同)

山海關熱河問題
欲與日本交換意見
蔣介石對日表示意思

二十日南京電。蔣介石於二十日。由某方面。表示欲與日本一談。交換日蔣紛爭山海關。熱河問題之意見。藉以打開局面。蓋因山海關事件發生時。共產軍全面的逆襲。北華西南七省不穩形勢等。內政上危機已迫。取對日紛爭不擴大主義。想不能再以武力對日抵抗也。

猛舺新產業組
按近日中提出書類
發起人等似均已內定

受大稻埕青年團長陳滿盈氏。組織臺北勸業信用利用組合之刺戟。猛舺有志人士。亦以猛舺青年團長黃玉對氏。爲中心。組織猛舺信用利用組合。聞經得州市勸業當局諒解。願書於廿日中提出。據聞發起人爲左記諸氏。

黃玉對。王則侯。林小英。廖金珍。蔡淡。龔錦秀。李朝北。黃鐵。顏必從。江丕泉。顏得金。朱阿西。陳金萬。黃讀根

右內定黃玉對氏爲組合長。專務或由發起人中選出一人。或由組合長兼之。二者尙屬未定。以外更以黃金生、吳永富兩氏爲產婆役。右據黃金生氏談云。余爲既成之猛信組合長。不能以發起人或新組合員之資格。加入於新組合。但地方多一金融機關。則多得便利。故受諸發起人慫請爲產婆役。亦義不容辭。樂表贊成也。

清河共勵會
十九日發會

竹南郡南庄員林清河業佃會員。此回更組成共勵會。去十九日午前九時。由矢野郡守。並會員五十三名列席。舉發會式。併總會。屆刻倡設者張阿榮氏。報告組織經過。及郡守訓示畢。後來賓張庄長並小沼州屬。先後祝辭。次開總會。審議定款。並推薦會長一名。委員三名。終議定事業。即農具改良。及共同購買。獎設耕地防風林並階段茶園。建設堆肥豚舍等。然後散會。

時評

○米穀統制方法。雖傳於臺灣有利。然此後。臺灣官民尙要繼續注意。

○而況最近臺米價格。次第崩落。而肥料其他物價。依然騰貴。農村經濟難之緩和。不能持久何。

○礁溪有設置小學分教場。而無公學分教場。向學心向上之地方人士有志陳情。賢明州當局。宜努力使之速現。乃爲善政。

○彰化同志信組。一開總代制。險至流會。此間組合員之思想暗流。可窺見一斑。

○信組總會之討論。固屬組合員之權利。與自由。惟須簡明。庶不至阻害議事進行。及措詞不可粗暴。乃爲有禮。爲紳士的態度及自治制之訓練也。

○市內宮前町發生天然痘。未種痘幼兒。及早種痘。爲防過同疫之惟一根本策也。

公學分教場問題
南方澳民再行嘆願
痛陳通學蘇澳公不便

蘇澳郡南方澳漁港。自延築以來。水產業大見發展。移民商賈。逐年增多。至今住民。擁有數千。大昨年小學校設置分教場。住民之幸福。增加一端。而本島人一邊。亦擁有百餘戶。未能共沾幸福。須涉一里以上之蘇澳公校。殊如一、二、三、學年下級生徒。皆在七、八、歲之幼童。每日亦往來於貸切車乘合車貨物車。往復頻繁之危險道路。父母觀此狀態。心甚不安。該地有志者。林榮輝保正林維成兩氏。有鑑及此。並圖地方發展教育振興。昨年冬。合聯袂到蘇澳。訪問小辻庄長。谷山視學。請設分教場。據庄長視學。答以當此不景氣。國家多難之秋。州之經費。想急難實現。兩氏深感不讀其無以言。並新學期將屆。力盡力調查入學之兒童數。作成嘆願書。於州郡。略謂如左。

社會之推移。日進月盛。我蘇澳庄帝國領臺前及領臺後。數十年之間。變遷之速。實有天壤之別。顧今日之市街地或部落所在地。均爲當年。野獸棲息蕃人橫行。獨步未開之森林也。今日之發達進步。一者爲政者盡力教化。教育家多大指導。又一方行政機關保護地方平和。今視我南方澳之教育狀態。要當瘠之點實尙甚多。於產業論之。占最好地利。目下日々進步發達。擁有數千之住民。我南方澳之教育每日須涉一里以上之乘合車貨物車。往來頻繁之危險道路。殊如風雨荒天雨具纏身之幼童。更一層危險勿論可知。上級生徒猶可。而一二三學年下級生徒。尙皆七八歲而已。見之實令人心傷。父兄爲此都合十分不安。於大昨年小學校設置分教場。我南方澳之住民。實增一層幸福。然本島人家庭子弟。即不能參與也。誠最遺憾。目下到蘇澳公校通學者。有十五名。每日忍耐辛苦勉學。新入學期必增多數。然我南方澳前之就學率之低少。實爲交通危險之大原因也。深望公校之分教場及早實現。以省不便。就學率亦定必較多耳。謹陳赤誠伏希鑒諒云。

年少中學生亂暴
用野球棒擊人昏倒
棒亦兩折原因爲催討借項

臺南市永樂町一丁目。黃棟梁。年十五。現肄業臺南第二中學二年生。去十九日。於其門前。與同町陳夏之妻陳楊氏順口角。黃憤怒之餘。竟以野球棒猛擊順之頭部。致順昏倒。因用力過猛。棒亦兩折。臺南警署接報。瀧川警部補。立至現場臨檢。並將黃拘解警署訊問。而婦負傷頗重。直即舁入同春醫院救治。聞其起衅原因。如婦於數年前。向黃母假款。遲延至今未還。黃恒往迫索。婦含忿於心。且渠性嗜賭。黃又常以皮靴之音。僞爲警官嚇之。故婦益恨。是日仍因索款鬪鬨。婦大肆咆哮。黃不堪其辱。遂出此暴舉。當警官訊問時。婦竟誣黃時行賭博。因渠常告警官。故恨而行兇。然至二十日。業經瀧川警部補之訊問。已知其究竟矣。

早蕨遭難
遺族慰問
青團募集中止

大稻埕青年團。爲慰問早蕨遭難乘組員遺族。自一月上旬。繼續募集慰問金。然因最近日刊四新聞。同樣募集慰問金。爲欲避重複。乃於去二十五日。截止募集。又至今募集之份。照原封嚴重保管。訂來二十六、七兩日間。仰憲兵隊檢查。執慰問手續云。

水產試驗船
二十一日出港

總督府水產試驗船照南丸。去二十一日。由基隆拔錨。往南洋調查鮪漁業。豫定四十三日間。在西列麥斯海方面活動。以是。殖產局長。偕劉水產課長。與儀技師。楢橋屬。於二十日午後一時。驅自動車往基隆。對照南丸乘組員訓示一場。以當激勵辭云。

四惡少年
在酒場暴行
南署一網打盡

臺北市水道町二百五十一番。金城純正。年二十二。同八甲町二丁目九十九番地賴忠義。年十八。同址成川政場高麗。年十七。同下奎府町夏田芳雄。年十八。四名頻在市內酒場暴行。去十九日午後十一時。復在市內西門町第二世界館前某酒場。因女給關係。與古亭町大山某口角。毆其面部。負全治要二週間傷痕。南署防犯係聞知。翌二十一日逮捕之。到案云。

鼠竊質財飲食

臺南警察署張晒兩刑事。去二十朝。巡邏時見一行蹤可疑者。直將其人拘捕解署。審訊後。供係市內開山町三丁目。許添枝。年十七。自客年八月至近。曾行竊永樂町翁信之金簪一枝。與北門町達驪驗自動車會社司機之衣服。質財以供飲食云。

發見漂屍
頭手被鱔嚙去

月十七日午後三時頃。基隆郡貢寮庄舊社海岸。漂著一無頭無手之男屍。被該地保正魏阿連氏發見。急報于派出所。赴赴現場檢證。屍體頭部及上肢部。想被鱔魚所嚙。致不分明爲內臺人。屍體長約五尺三。以無他殺之嫌疑。即交附貢寮庄役場。假收埋云。

盲人煮點心
灰盡家屋一棟

新竹市西門飲食店營業人游其竹。住宅。去十九夜十時五十五分。因其竹爲矯正吃煙入院中。其盲淑添登。腹飢炊煮點心時。爐火燃及蚊帳。遂至延燒。及屋蓋。一時火焰冲天。旋得消防組員奔集。至十二時。始得撲滅。被害程度。燒盡住宅一棟。件盲淑面部及頭部。各受火傷。現醫治中。

惡漢歸宅就捕

嘉義郡民雄庄民雄人現住所不定周朔旺。年二十九。自昨年十月十二日起。至本年一月十三日。其間對同所雜貨店許樹。外六處竊取自轉車及雜品。外尙有無錢遊興。逃避中。近日潛歸已宅。被同郡警察課花田李兩刑事探知。去十九日。捕入警察課留置訊查中云。

稻江信組總會
險惡之空氣一掃
議事一瀉千里
役員大部分重任

稻江信用組合第十六回通常總會。如所豫報。於去二十一日午後二時五十分。開于市內蓬萊閣。組合員五百九十八名出席。來賓本多督府金融課長。富田州勸業課長。岩田北署長外十數名出席。[illegible]港氏。[illegible]延俊氏。[illegible]龍氏臨事。[illegible]就昭和七年[illegible]借對照表事業[illegible]除金處分案之[illegible]銀行之件。[illegible]積立金。融通[illegible]之件。借入金[illegible]件。對一組合員[illegible]限度之件(信[illegible]蒲。擬保一萬圓。增加至一萬五千圓)役員報酬件。組合員除名件。役員退職慰勞金件等議事。俱以一瀉千里之勢。一任議長。至於理事改選。監事補缺選舉之件。或說一任。議長[illegible]名。或說一任。官選指名[illegible]々。終決定由監督[illegible]名。乃由富田勸業[illegible]名如左。

[illegible]事　郭廷俊。張清[illegible]高地龍。方玉墩。[illegible]來。張東青。莊錦[illegible]陳茂通。(新監事)[illegible]龍(新監事)[illegible]事、翁瑞春。張[illegible]。蘇穀保(新)。張[illegible](新)鄭根木(新)

又關于監事四名。因由陳春金氏。提議增加爲五名。得一同贊成。但須俟當局認可而已。由是附議其他雜件。終由本多督府金融課長演說一番。至同五時閉會。顧該組合。此期總會。因值役員改選期。有一部組合員。揑造空氣。故自數日來。巷間頗有種種風說。形勢似乎不穩。終竟得一掃。實亦可喜之現象也云。

士林李家
施米恤貧

七星郡士林醫師李玉聰氏。向日爲令尊李崑岡老。七旬又一。宏開壽宴。既如所報。去二十日。又集鄉人之貧窮者。百數十名。在家施米及現款若干云。

淡水施合發
舊年末施與

淡水街施合發商行。際此舊年末。爲救濟貧民。持現金二百二十九圓五十錢。託街役場分與貧民。由該街係員調查後。去二十一日。對百五十二名。每名施與現金一圓五十錢云。

新竹

總會日程

新竹市漁業組合。總會日程。新竹信組。二十日下午一時。開於新竹公會堂。竹州米穀組合。二十三日午前十時。開於公會堂。朝日改築組合。二十四日下午一時。開於同處。新竹建築組合。二十八日下午一時。於公會堂。竹州購買組合。同日下午六時。開于旭町俱樂部。樹林頭信組。二十九日下午一時。開于新竹公會堂。

庄協議會

竹東郡下各庄。協議會之開會日程。芎林庄二十三日。峨眉庄二十四日。寶山二十七日。竹東二十八日。北埔二十九日。橫山三十日。

重修堤防

竹郡六家庄隘口。自第三號至第四號堤防一帶。因客歲八月間雨害。破壞甚鉅。而關係者水灌人。流壞稻田。故諸番務府。以災害復舊工費一萬三百圓。歸新竹陳命壯包辦重修。經自十五日興工。

南投

品評小租

南投郡草屯庄草屯李昌洲氏。計來二十七日。開小作米品評會。同時舉襃賞授與式。褒賞等級如下。特等一人。一等二人。二等八人。三等三十九人。計五十人。

折衝開路

南投郡中寮庄。在客多議開新道。已設有實行委員。即中寮庄長楊木發之助。邱炎。廖牛興木。邱双池。田金川外數氏。選家衛錦於秘密。去十六日。委員等懇扶。再訪郡守與公會。詳細說明新道宜改之理由。然得交通利道路。據樂衆多。倘若新道豫定地。跡有碳跡。四季庄之全力爲之。可達目的。當局鑑其熱誠。已許派技手實測其地云。

斗六

會期變更

既報斗六郡下各街庄之協議會日程。乃爲豫定。者所便宜上變更。二月二十四日。新稠庄。二十七日大埤庄。二十八日古坑庄。二十九日斗南庄。三十日斗六街。其中古坑及斗南之協議會。倉內郡守及坂垣街庄主任。新稠大埤。川尻庶務課長。由坂垣主任。斗六街。乙郡守課長街庄主任三氏臨席。

水利豫算

斗六郡水利組合。去二十日午前八時。召集關係役員于郡役所樓上會議室。磋商昭和八年度之豫算。至午後三時散會。

公業磋商

苔街竹圍子陳慶元嘗八房公祭祀公業。去二十日午前十一時。假斗六街張天成君宅。召集竹理人監事二十餘名。開役員會。討論左記事項。至午後二時半列散會。

一、派下員整理所關之件。
二、昭和六年度損益計算消費之承
顯追究之件。
三、管理人監事完滿改選之件。
四、土地整理甚肥之件。
五、貸付金整理。

詩壇

新春雜詠　張壽生

海闊波平曙色新。惠風和暢太平春。
豐川燕雀居然日。頌獻椒花賑精民。
手揮門松慶歲新。東皇駕臨帝城春。
平和世界安宸慮。援力逕期億兆民。
解識東風淑氣新。欲梅花院早傳春。
會前讀罷騎瀛白。聊酹屠蘇作逸民。
煙笨下春。恰好王春正月度。開親論撥太平民。

大家恭禧
今年亦請用
天下一品
萬
醬油
宮內省御用達
野田醬油株式會社
A10